付属品

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈　〉は個数です。

□リモコン〈1〉 □単3形乾電池〈2〉 （☞14ページ） （品番：EUR7629Z50）	□F型接栓〈各1〉 （地上アナログ用） （☞72ページ） <4Cタイプ用> <5Cタイプ用> 品番：TJSD00901（4C用） TJSD00401（5C用）	□転倒防止部品〈1〉 （☞15ページ） クランプ〈2〉 ねじ〈3〉 バンド〈1〉 木ねじ〈1〉 （品番：TXFMM010F97）
□B-CAS（ビーキャス）カード〈1〉 （☞74ページ） 表面　裏面 B-CAS	□モジュラーケーブル（10m）〈1〉 （☞75ページ） （品番：TSXF168）	□モジュラー分配器（2分配用）〈1〉 （☞75ページ） （品番：TJSX03004）
□Ir（アイアール）システムケーブル〈1〉 □両面テープ〈1〉 （☞101ページ） （品番：TNQX016）	□取扱説明書「テレビ編」（本書）〈1〉 □取扱説明書「T navi（ティーナビ）・プリンター 編」〈1〉 □ワンポイントガイド〈1〉	

●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。（サービスルート扱い）
●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。（上記品番と実物の品番が異なる場合があります）

愛情点検　長年ご使用のテレビの点検を！

テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、ススホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ジージー・パチパチと異常な音がする。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日	品　番	TH-
販売店名		お客様ご相談窓口	
	☎（　）―		☎（　）―

ID番号		
70ページに記載の「B-CASカード」、「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID（B-CASカード番号）	
	デコーダーID	

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒567－0026　大阪府茨木市松下町1番1号

Ⓒ 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）All Rights Reserved.

S0404-1054(MS)

Panasonic　地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ　取扱説明書（テレビ編）

Panasonic

取扱説明書（テレビ編）

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番　TH-32LX300（32V型）
TH-26LX300（26V型）

このたびは、パナソニック 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

●取扱説明書（「テレビ編」と「ワンポイントガイド」、「T navi・プリンター 編」）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（8～11ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
●取扱説明書は、32V型（TH-32LX300）と26V型（TH-26LX300）共用です。
●製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

上手に使って上手に節電

TQBA0399

上手にお使いいただくために

テレビを見る

☞ 16ページ

まず、「放送切換」ボタンを押して、放送を選んでから、チャンネルを選びます。

番組表から見る

☞ 22ページ

まず、「番組表」ボタンを押して、「放送切換」ボタンで放送を選びます。

地上アナログ放送の番組表を見るにも、衛星アンテナの接続が必要です。

番組表から録画予約する

☞ 26、30ページ

番組表から、録画したい番組を選んで予約ができます。

録画のために Irシステムで接続する

☞ 26、101ページ

Irシステムケーブル（付属）で、ビデオやDVDレコーダーに録画ができます。

（録画機器によりリモコン受光部の位置は異なります）

録画のために i.LINKで接続する

☞ 26、100ページ

i.LINKケーブル（別売）で、当社製i.LINK機器に、ハイビジョン画質の録画ができます。（再生や早送りなどの基本操作もできます）

アナログ録画を行う場合は、別にケーブルが必要です。

Tナビ機能について

☞ T navi・プリンター編

インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。

ADSLなどの
ブロードバンド環境が必要です。

設置時のご注意

設置が完了したら、前面の枠に貼ってある保護シートを剥がしてください

デジタル放送を見るためには

☞ 74ページ

B-CASカードの挿入が必要です。

B-CAS
カードをいれて

デジタル放送の録画は

☞ 27、128ページ

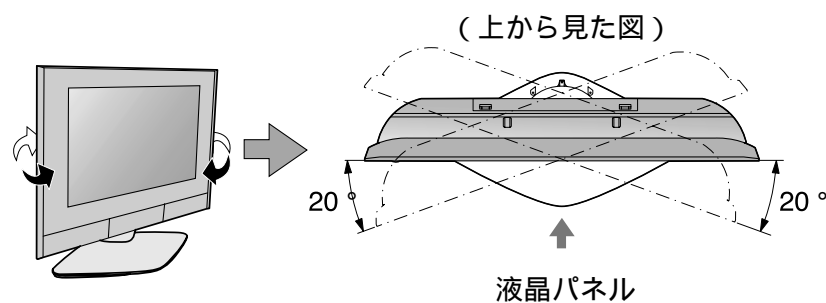
CPRM対応のディスクとDVDレコーダーの組み合わせで、「1回のみ録画可能」です。

アナログのVHSビデオでは、従来通り録画可能です。

設置について

■本機（テレビスタンド付）の設置

ローボードや棚、ラックなどに設置した後でも左右方向に20°まで角度を変えられます。

■テレビスタンドの使いかた

●見やすい角度に合わせてお使いください。
●本機は、左右それぞれに20°回転します。
（上下方向回転不可）

お願い

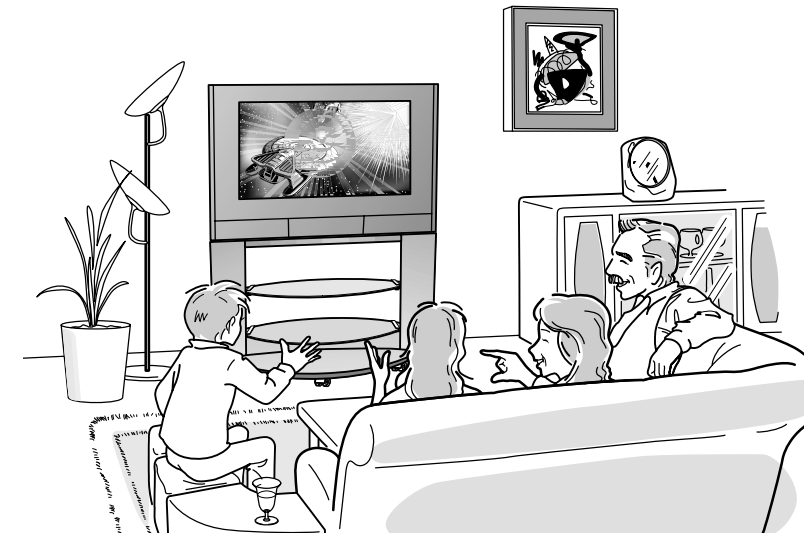
●テレビスタンドをご使用の際は、回転時に電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもって配線してください。

お知らせ

●電源コードは本機背面の端子カバーの中に納めています。
電源プラグをコンセントに差し込むときは「端子カバーの着脱」（☞128ページ）をご覧ください。

設置オプションについて（別売品）

お客様のご希望の設置スタイルに合わせて、以下の中からお選びいただけます。
本機を設置される前に、お求めの販売店にご相談ください。

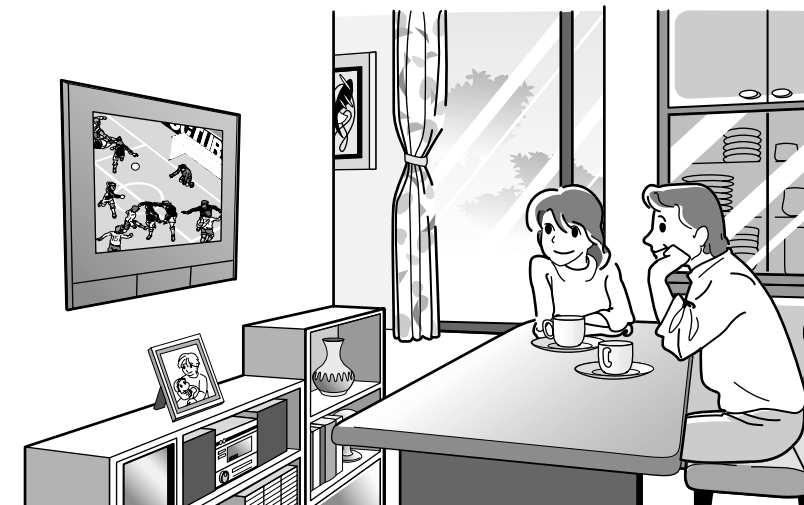
■テレビのデザインを生かした一体感ある設置に（専用台） ※32V型のみ

専用台を利用すると壁にぴったり寄せられて、コード類は目立たないようにすっきりと収納できます。

品 番

32V型専用：TY-S32LX300

お願い

●専用台の説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。

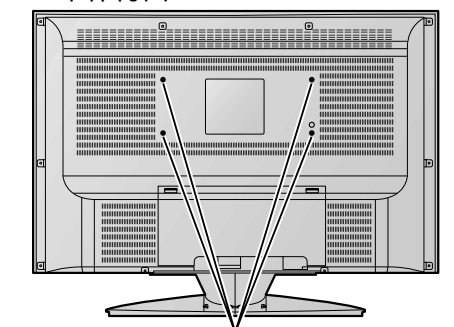
■壁掛け設置するとき（壁掛け金具）

テレビの設置場所が目線より高くなる場合、角度（0°、下向き5°、10°、15°、20°）が変えられ、見やすい位置に設置できます。

品 番

TY-WK32LR1
●32V型、26V型共用です。

お願い

●壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
●本機に専用壁掛け金具（別売）を取り付ける際は、専用壁掛け金具に付属の取付ねじをご使用ください。
●取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので大切に保存してください。

<本体背面>

お知らせ

●記載の品番は2004年6月現在のものです。

もくじ

まず ご確認ください

すぐ 使いたいとき

「接続・設定」は
お済みですか？
(☞72～111ページ)

テレビを見る

番組を探す

録画予約する

もっと 使いこなしたいとき

お好みに調整する

いろいろな放送を楽しむ

接続機器で楽しむ

いろいろな情報を見る

必ず ご使用の前に接続・設定を

もし 必要なとき

接続・設定（アンテナ、B-CASカードなど）

接続・設定（ビデオなどの外部機器）

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

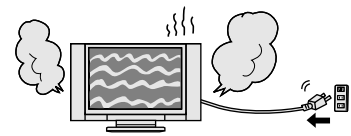
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く!

電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く!

電源プラグを抜く

■壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

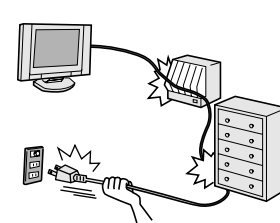
（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器）

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

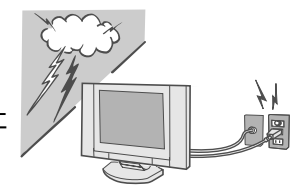
■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

■ぬらしたりしないでください

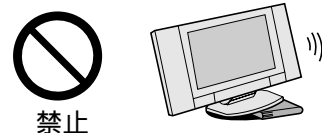
水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

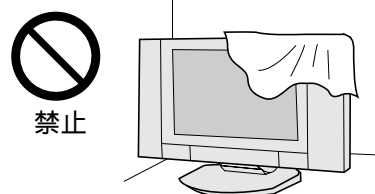
水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

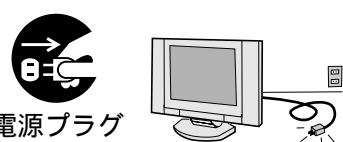
■不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

禁止

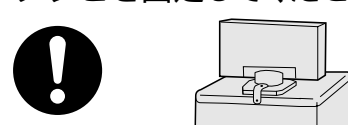
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。
●壁から10cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

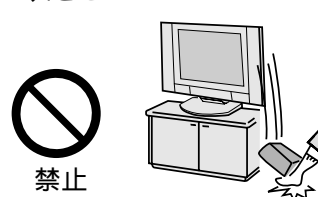
コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■テレビに付属している転倒防止具を利用し、テレビを固定してください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。
●転倒防止は15ページを参照。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

禁止

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■上に重い物を置かないでください

禁止

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■テレビにぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注意

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。
●電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
●開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
●テレビに衝撃を与えないでください。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください

禁止

倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。
●特に小さなお子様にはご注意ください。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

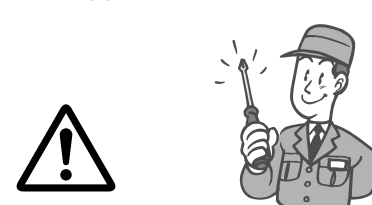
禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

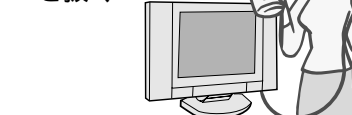
■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

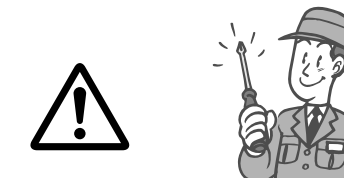
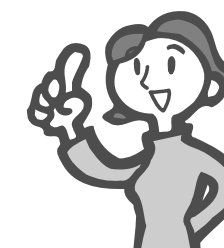
お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

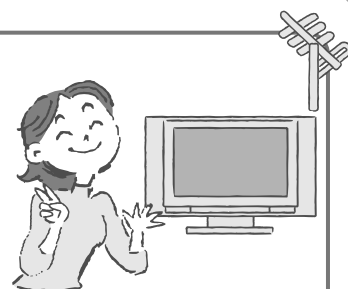
電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

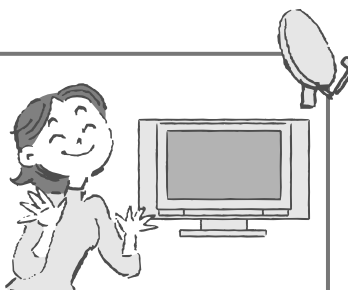
アンテナについて

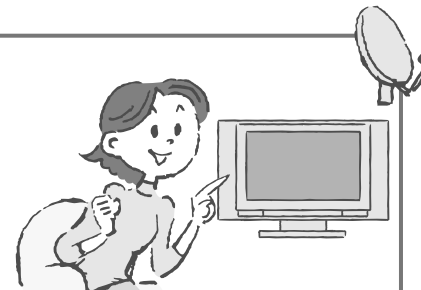
■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。
●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
●BS・CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

本機で楽しめる放送

B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。
該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。
現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2004年6月現在)

BSデジタル

●放送衛星(ブロードキャスティング サテライト Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
●本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。

110度CSデジタル

●通信衛星(コミュニケーション サテライト Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
●110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー！110」への加入申し込みと契約が必要です。
「スカパー！110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

お問い合わせ先

●「スカパー！110」カスタマーセンター
0570−012−110(ナビダイヤル)(携帯電話・PHSのかたは**045-339-0002**)
受付時間 10：00 〜20：00(年中無休)
●「スカパー！110」公式ホームページ
http://www.skyperfectv110.jp/

地上アナログ

●従来からのVHF／UHF放送のことで、同時に2画面でお楽しみいただくことができます。(2004年6月現在)
●地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
●地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
●本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)はご覧いただけません。

●BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「スカパー！110」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください)

デジタル放送のサービスについて

●デジタル放送には、3種類のサービスがあります。

テレビ放送

従来からのテレビ放送です。

ラジオ放送

静止画など
音楽など

音声を主とした放送です。

データ放送

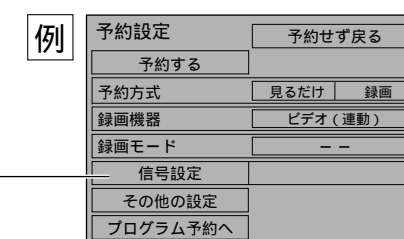
お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。(天気予報やニュースなど)

●リモコンの サービス切換 を押すたびに、切り換わります。(そのサービスで前回選んでいたチャンネルになります)
テレビ → ラジオ → データ
さらに放送の種類(地上D、BS、CS1、CS2)ごとに、サービスを記憶しています。
●番組表を表示しているときに、サービス切換 を押して、表示範囲を「すべて」「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」に変更することにより、その表示範囲の番組表を、ご覧いただけます。
(「お好み」については☞17、84ページ)
●番組表からの選局やチャンネル選局により、ご覧いただけるデータ放送では、データ d の操作は不要です。
BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」など(☞17ページ)を独立データ放送といいます。
●テレビ放送から データ d を押すことにより、データ放送を表示できる場合があります。(☞52ページ)
●ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。(2004年6月現在)

この取扱説明書での表記について

●この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。
●実際のテレビ画面ではメニュー表示の項目が、灰色表示されるものは、設定が有効になりません。

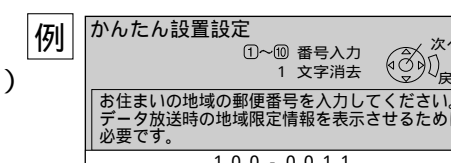
例

画面上では灰色表示

予約設定のメニューで、地上アナログ放送のときは、「信号設定」は、灰色表示になります。(本取扱説明書では灰色表示にしていません)

●数字入力時などのリモコンボタン

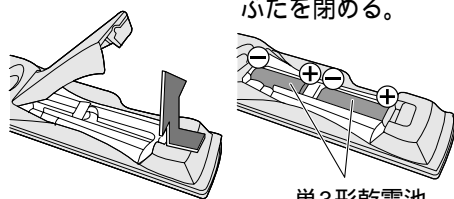
例

「0」が入力されます

リモコンボタン	入力される数字(表示内容)
1 〜 9	：1〜9
10	：0
11	：＊
12	：＃(1文字を消去します)

●本機をお使いになるうえでの留意点は(☞127、128ページ)

各部のはたらき　リモコン

■リモコンに電池を入れる

①ふたを開ける。②電池を⊖側から入れ、ふたを閉める。

単3形乾電池

お知らせ

●放送切換ボタンは、数字や文字入力のときに 1 ～ 12 を押したときも点滅します。

お願い

●リモコンに液状のものをかけないでください。
●リモコンを落とさないでください。
●本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。

本体（前面端子部）　転倒防止

●背面端子部は（☞ 98ページ）

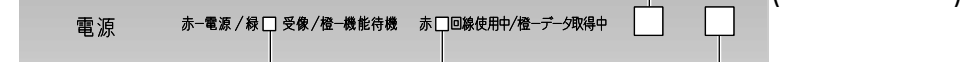
■開けかた

「引-開」部の下側を指で持ち上げる。

■本体操作部（前面）

電源を、「入」「切」する（「入」で、リモコン操作が可能）

リモコン受光部（正面で約7m以内、左右各約30°以内、上下各約20°以内）

電源　赤－電源／緑 受像／橙－機能待機　赤 回線使用中/橙－データ取得中

電源ランプ
●リモコンで、電源「入」→緑色
●リモコンで、電源「切」→赤色
●i.LINK待機中／予約実行中→橙色
●本体で、電源「切」→消灯

明るさセンサー（受光部）
●映像メニュー「オート」（☞ 36ページ）にしたときに、まわりの明るさに応じて見やすい映像に自動調整します。

回線使用中／データ取得中ランプ
●電話回線に接続時→赤色
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信中→橙色

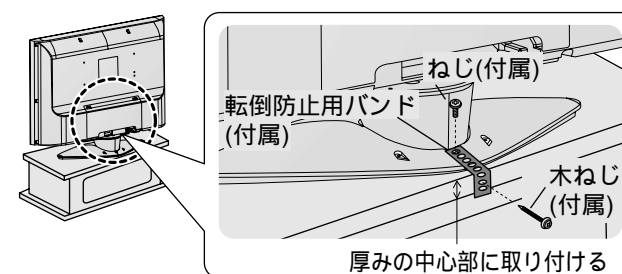
■イヤホンやヘッドホンをつなぐ（M3プラグ専用）

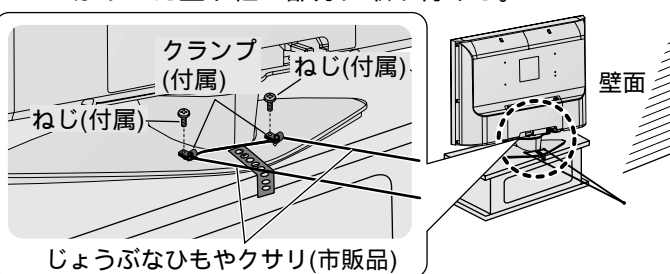
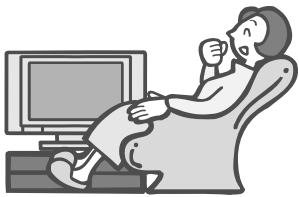
	左端子（ステレオ）	右端子（モノラル）
1画面のとき	スピーカーと同じ音（スピーカーからの音は出ない）	2ヵ国語：音声切換で選んだ音声 その他　：右と左の合成音
2画面のとき		地上アナログ：右画面の主音声 その他　：右画面の右と左の合成音
音　量	音量ボタンで調整	リモコンの右画面操作ボタンを押し、音量ボタンで調整

■本体操作・端子部

安全確保のため転倒防止をしてください

地震の場合やテレビに登ったり、揺すったりすると倒れる恐れがあります。
転倒防止部品に同封の「説明書」も、よくお読みください。

■テレビ台に固定するとき

■壁面に固定するとき

●しっかりした壁や柱の部分に取り付ける。

テレビ放送を見る

■リモコンで電源が入らないとき押す

リモコン受光部

放送や入力を切り換える

チャンネルを選ぶ

音量を調整する

電源を入れる

チャンネルを選局する前に　まず、放送を選ぶ

放送切換ボタン

- アナログ　**地上アナログ（地上A）放送**（従来のVHF/UHF放送）
- デジタル　**地上デジタル（地上D）放送**
- BS　**BSデジタル放送**
- CS 1/2　**110度CSデジタル放送（スカパー！110）**（押すたびにCS1とCS2が切り換わる）

●押すと点滅します。

ボタンで選局する

1 ～ 12

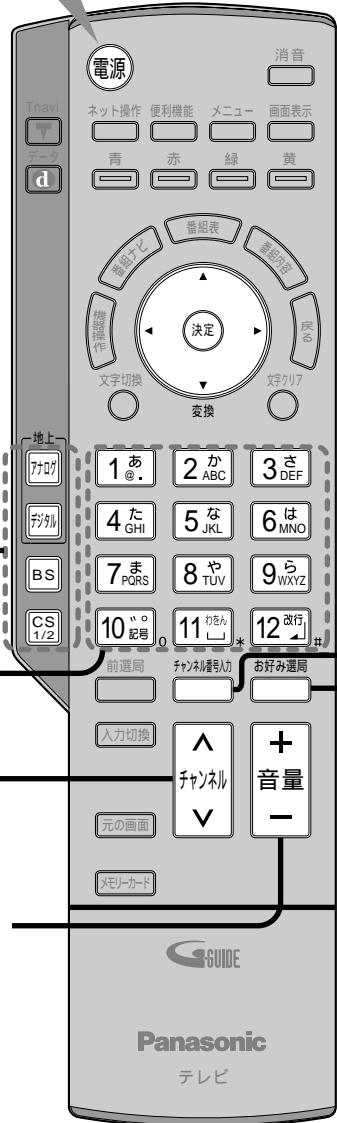
●押すと放送切換ボタンが点滅します。

順送りで選局する

∧ チャンネル ∨

音量を調整する

お知らせ

●電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
●番組表から選局するときは…（☞ 22ページ）
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、
地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2と切り換わったあと、
D-VHS（i.LINK接続している場合）…と続きます。（☞ 18ページ手順1）

■ 地上デジタルで、枝番（☞ 78ページ）の異なる放送の選局

（1）テレビ放送の画面で、便利機能ボタンを押す
（2）枝番選局を選び決定する
（3）表示された放送局リストから選び決定する

●同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に、枝番号が表示されます。
●（3）でチャンネル番号入力ボタンを押すと、現在選択中の枝番の放送局に、チェックマークがつき、3桁チャンネル番号入力時には、その放送局が選択されます。（☞ 19ページ）

3桁チャンネル番号を入力して選局する（デジタル放送時）

1 チャンネル番号入力

●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入力します。（チャンネルは重ならないように割り当てられています）

2 例：「101」チャンネルを選ぶとき

1 → 10 → 1（5秒以内　5秒以内）

●チャンネル番号入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは、前回選んだボタンが点滅します。

お好みで選局する（デジタル放送時）

1 お好み選局表を出す

お好み選局

●押すたびに次のページへ（3ページ構成）
●3秒以上押すと設定へ（☞ 85ページ）

2 表から選び、決定する

● 1 ～ 12 を押しても選局できます。

お知らせ

●順送りで選局するチャンネルを変更するには（☞ 48ページ）
●リモコン番号（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞ 82～87ページ）
●お好み選局では、よくご覧になる局をお好みに合わせて設定できます。（☞ 85ページ）

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局（工場出荷時）

●放送局名やチャンネル名は、実際の表示と異なる場合があります。

●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ1　データ放送の
12	701	NHK データ2　画面になります

「お好み選局」の2、3ページ目にも割り当てがあります。

●CS1（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	001	プロモCH
2	999	生活スタイルTV
3	963	ハローTivi！
4	011	CS日本
5	055	ep055チャンネル
6	900	おー当たりch
7	700	Sound Terior
8		
9	090	
10		
11		
12		

●CS2（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	100	プロモCH
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	128	
5	250	アクティブ！スポーツチャンネル
6	160	C-TBSウェルカムチャンネル
7	170	
8	182	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	190	TAKARAZUKA SKY STAGE
11	135	
12		

（2004年3月現在）

ビデオやゲームなどを楽しむ

画面表示／便利機能

番組内容／オフタイマー　省エネ設定

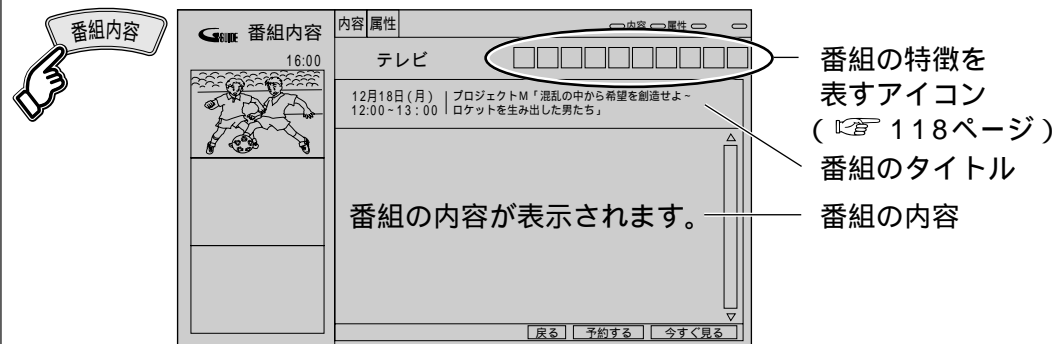
番組の内容表示や
省エネ設定など

見ている番組や
選んでいる番組の
内容を見る
番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す

●番組の特徴を表すアイコン
（☞ 118ページ）
●番組のタイトル
●番組の内容

番組の内容が表示されます。

■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性）などを見たいときは

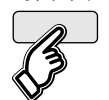
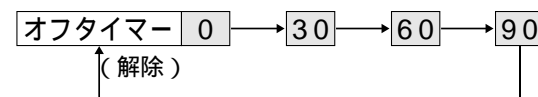
➡ 赤（赤ボタン）を押す。
● 青（青ボタン）で番組の内容に戻る。

（確認したら 戻る を押す）

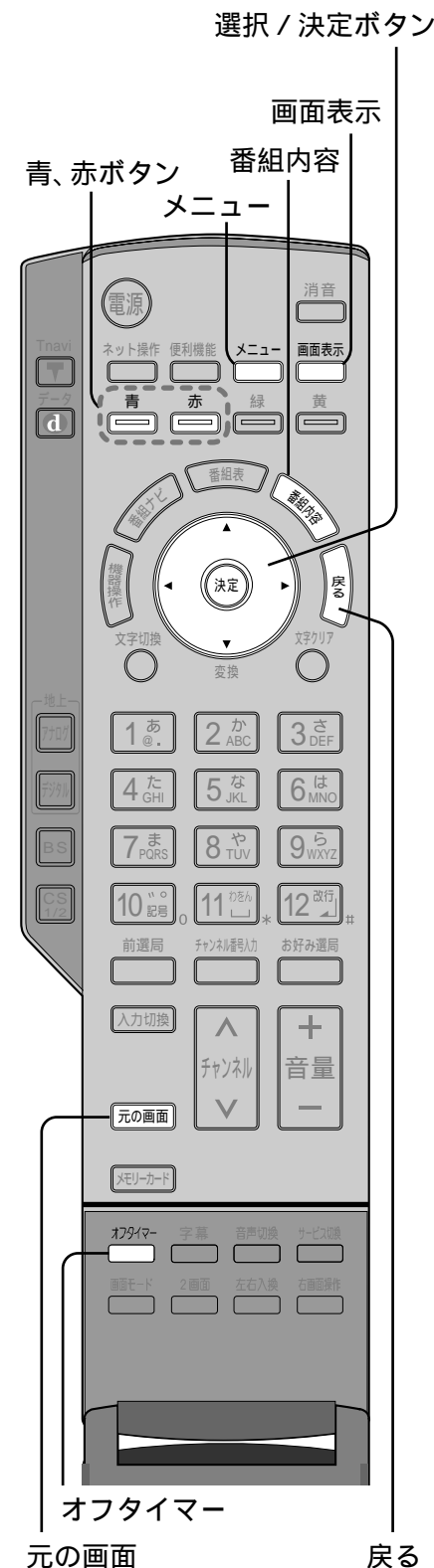
タイマーで
自動的に電源を切る
オフタイマー

電源を切りたい時間（○○分後）を選ぶ

●押すたびに切り換わる。

オフタイマー 0 → 30 → 60 → 90
（解除）

●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
●「0」分を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

残り時間を知りたいときは

（☞ 19ページ）

地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき
自動的に電源を切る
無信号自動オフ

約3時間以上、本機の操作をしないとき
自動的に電源を切る
無操作自動オフ

画面の明るさを抑えて
消費電力を低減する
消費電力

●映像メニューがシネマのとき、消費電力「減」の効果が少なくなります

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「省エネ設定」を選び、決定する

①
②

4 各項目ごとに、設定する

①
②

●自動オフのときは→「入」
●自動オフのときは→「入」
●低減するときは→「減」

白抜きは工場出荷時の設定

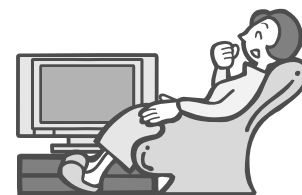
お知らせ

●「無信号自動オフ」はビデオがブルーバックのときや、デジタル放送時などは働きません。
●「無信号／無操作自動オフ」が働いて電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
●「無信号／無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号／無操作自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表から見る

最新の番組表を利用して…

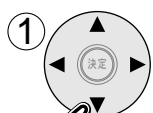
地上アナログ放送(従来のVHF／UHF放送)**の番組表をご覧になるためには、衛星アンテナの接続が必要です。**

■最新の番組表をお使いになるために…

テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

1 「番組表」を押す

2 見たい放送を選ぶ

アナログ　デジタル　BS　CS 1/2

3 番組表から、見たい番組を選び、決定する

例：選んでいる番組が黄色になる

●デジタル放送時には サービス切換 を押して、番組表の表示範囲を「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」(☞ 13ページ)、「お好み」(☞ 85ページ)に設定できます。

4 番組内容と選択ボタンが表示される

番組の内容を紹介

「予約する」か「今すぐ見る」を選ぶ

(右ページの選択へ続く ☞)

お知らせ

●本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本体の電源を「切」にしていた場合は、番組表は表示されません。
→リモコンで電源を「切」または、地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。
(2004年6月現在)

今、放送中の番組を見る
今すぐ見る

「今すぐ見る」を選び、決定する

➡ **選んだ番組が映る**

放送予定の番組を見る
見るだけ予約

●**電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。**

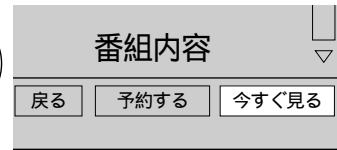
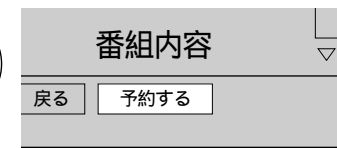
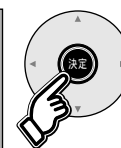
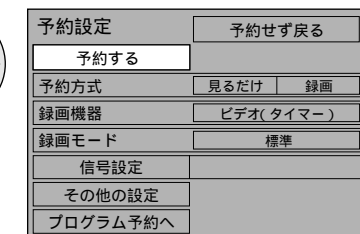
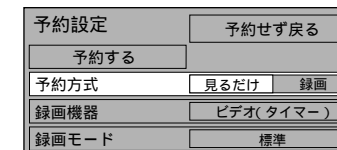
①「予約する」を選び、決定する

番組内容　戻る　予約する

②「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

予約設定　予約せず戻る　予約する　予約方式　見るだけ　録画　録画機器　ビデオ(タイマー)　録画モード　標準　信号設定

③「予約する」を選び、決定する

予約設定　予約せず戻る　予約する　予約方式　見るだけ　録画　録画機器　ビデオ(タイマー)　録画モード　標準　信号設定　その他の設定　プログラム予約へ

●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。(Tナビ中を除く)
●詳細な設定については(☞ 32ページ)

番組表の見かた

●選ぶと、詳細を表示。
●パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。

●Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

■別の放送の番組表を見たいとき

➡ アナログ　デジタル　BS　CS 1/2 で切り換える。

■別の日の放送の番組表を見たいとき

➡ 青(青ボタン)で前日、赤(赤ボタン)で翌日の番組表を表示。

■番組表を拡大、縮小したいとき

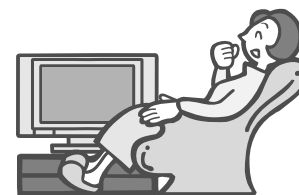
➡ 緑(緑ボタン)で拡大(⊕)、黄(黄ボタン)で縮小(⊖)。

●番組表の表示中にチャンネル番号入力ボタンやお好み選局ボタンでチャンネルを指定すると、そのチャンネル付近の番組表が表示されます。

お知らせ

●**番組表の自動受信について**
番組表は、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。本機はリモコンで電源「切」または地上アナログ放送を見ている間に自動受信します。

●**地上アナログ放送の番組表について**
●BSデジタル放送のGガイドでのみの配信になりますので、**必ず衛星アンテナが必要です。**次回の配信時刻は、Gガイドの受信確認をご覧ください。(☞ 88ページ)
●Gガイド地域設定(☞ 88ページ)の地域に登録されていない放送局は、実際には放送を見ることができても番組表には表示されません。

●**地上デジタル放送の番組表について**
番組表データが表示されない場合は、その局を選んで便利機能ボタンを押し、「番組データ取得」を選択して決定ボタンを押すと表示されます。(受信可能であれば数分かかることもありますが表示されます。)

お好みの番組を探す

●地上アナログ放送の番組データの受信には、衛星アンテナの接続が必要です。
●本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探しています。そのために、実際の放送で、該当する項目が含まれている番組であっても、「番組ナビ」で探した結果に現れないことがあります。
例：「○○屋さんま」で検索した結果以外にも、「○○屋さんま」が登場する番組があります。

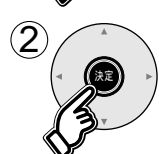
1 「番組ナビ」を押す

2 「番組を探す」を選び、決定する

① ②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報

3 探す項目を選び、決定する

① ②

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。
（☞ 22ページ）

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●番組内容で探す場合は、便利機能ボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。

表示内容	すべて
表示CH	全CH

「すべて」「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」

「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」

「表示内容」は サービス切換 を押しても変更できます。

「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに、行われます。最大約4時間かかります。
（2004年6月現在）

今の時間帯で放送されている番組から探す
今放送中から

裏番組から番組を選び、決定する

●探す範囲（デジタル放送時のみ表示）
便利機能ボタンを押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」「お好み」に設定できます。

選んだ番組が映る

■別の放送の裏番組を見たいとき
➡ アナログ デジタル BS CS1/2 で切り換える。

●地上アナログの裏番組は「地上A裏番組」と表示。
●地上デジタルの裏番組は「地上D裏番組」と表示。

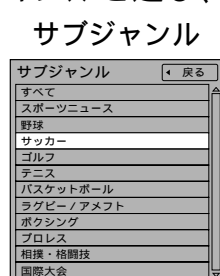
番組内容で探す（「ジャンル」「カテゴリー」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません）

映画やスポーツなど ジャンルで探す
ジャンル別に

メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定する

メインジャンル

サブジャンル

「芸能」などのキーワードで探す
キーワードで

カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定する

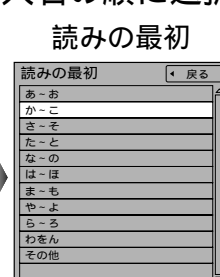
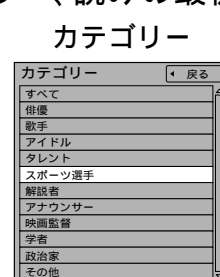
カテゴリー

キーワード

出演者で探す
人名で

カテゴリー、読みの最初、人名の順に選択、決定をくり返す

カテゴリー／読みの最初／名前

カテゴリー	読みの最初	名前
すべて	あ～お	○○○○
俳優	か～こ	○○○○
歌手	さ～そ	○○○○
アイドル	た～と	○○○○
タレント	な～の	○○○○
スポーツ選手	は～ほ	○○○○
解説者	ま～も	○○○○
アナウンサー	や～よ	○○○○
映画監督	ら～ろ	○○○○
学者	わをん	○○○○
政治家	その他	○○○○
その他		○○○○

検索結果から…

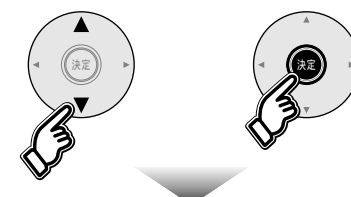
番組を選び、決定する

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは
（前日：青ボタン、翌日：赤ボタン）
●便利機能ボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。
（☞ 左ページのお知らせ）

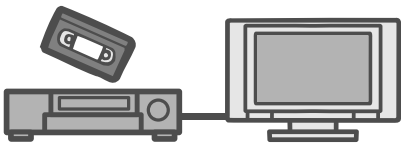
例：ジャンル検索の結果

24火 25水 26木 27金 28土 29日 30月 31火 前日 翌日
「サッカー」の検索結果 全CH すべて
BS 193 WOWOW3
6月 4日（水）22:00～23:00 UEFAチャンピオンズリーグ ビッグイヤー獲得への道
BS 193 22:00～23:00 UEFAチャンピオンズリーグ ビッグイヤー…
番組データ取得状況 地上A 地上D BS CS1 CS2

番組データ取得状況の目安

●検索の結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは
（☞ 22ページ手順4）
●番組を録画したいときは
（☞ 30ページ手順3）

録画予約について

録画の方法

■ 番組表から予約する

●番組表で選んで予約できます。
（番組表は最大8日分が表示されます）

●まず、［番組表］を押す。（☞ 22ページ）

■ 日時指定で予約する場合は

（プログラム予約）

●1週間以上先の番組予約もできます。
●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。
●まず、［番組ナビ］を押す。（☞ 34ページ）

お使いいただける録画機器の種類

録画機器の種類	録画の方法		特長
当社製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※1：対象の製品は下記	Irシステムで接続	**「タイマー予約」** （☞ 28ページ）	●番組表から録画機器の録画予約の設定ができます。
当社製または他社製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※2：対象のメーカーは下記	Irシステムで接続	**「連動予約」** （☞ 28ページ）	●番組表から録画予約できます。 ●デジタル放送時に番組の放送時間変更に追従の設定ができます。（☞ 32ページ） ●予約開始の数分前まで、録画機器を自由に使えます。
当社製のi.LINK機器	i.LINKで接続	**「i.LINKでの予約」** （☞ 29ページ）	●番組表から録画予約できます。 ●ハイビジョン画質での録画ができます。 ●再生や早送りなど、画面上の操作パネルで行うことができます。（☞ 54ページ）
SDメモリーカード	●SDメモリーカードの挿入のしかた（☞ 57ページ） ●予約のしかた（☞ 30〜35ページ）		●地上アナログ放送（VHF／UHF）の録画ができます。
上記以外の録画機器	**「Irシステムやi.LINKで接続していないときの予約」** （☞ 29ページ）		●番組表から本機の録画予約ができます。 ●録画機器でも予約設定が必要です。

※1：1995年以後発売のタイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダー（NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4Kを除く）
※2：当社、ビクター、東芝、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび当社、パイオニアのDVDレコーダー（一部使用できない製品もあります）

本機から録画するためにIrシステムやi.LINKで接続する

Irシステムで接続する

●**接続の詳細は ☞ 101ページ**

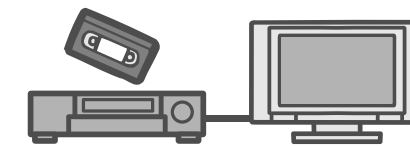
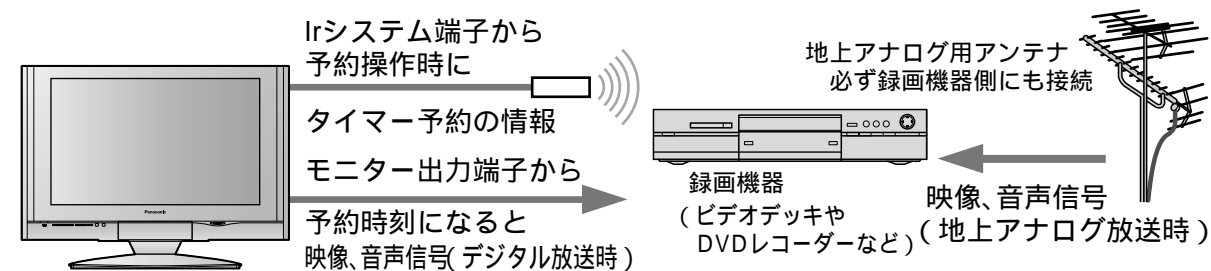
i.LINKで接続する

●**接続の詳細は ☞ 100ページ**

録画についてのご注意

録画予約を行うとき	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。（当社製品での一例） •ビデオデッキ：約15秒 •ハードディスクビデオレコーダー：約30秒 •DVDレコーダー：約90秒 ●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。（☞ 50ページ） ●予約の日時、入力（チャンネル）など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。（例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでDVDとHDDの切り換えなど）
録画予約を行ったときは	●本体（テレビ）の電源を「切」にしないでください。録画予約が実行されません。電源はリモコンで「切」にしてください。 （地上アナログ放送のタイマー予約を除く）
録画中のテレビ画面	●地上アナログ放送を録画中（タイマー予約を除く）は、2画面の両画面で地上アナログ放送を見ると右画面は録画中の番組に固定されます。 ●デジタル放送の録画中は、地上アナログ放送と現在録画中のデジタル放送のチャンネルのみご覧いただけます。
デジタル放送の録画	●デジタル放送には、原則として**「1回だけ録画可能」のコピー制御信号**が加えられ、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器では、CPRMに対応した録画機器およびディスクの組み合わせにおいてのみ1回だけ録画が可能になります。 ●当社製DVDレコーダーとCPRM対応のDVD-RAMの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。 ●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限って、これまでどおりに録画可能です。（☞ 128ページ）
ハイビジョン放送の録画	●当社製のi.LINK録画機器では、ハイビジョン画質での録画ができます。 それ以外の場合は、地上アナログ放送と同等の画質となります。
地上デジタルや110度CSデジタル放送のi.LINK機器での録画	●地上デジタルやCSデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに放送（地上デジタルやCSデジタル）やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。（当社製NV-HDR1000、NV-DH1/DHE10、NV-DH2/DHE20、NV-HVH1など）
有料番組の録画	●予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。（☞ 46ページ）

●録画時間が重なったときの動作などは（☞ 32ページ）
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

録画予約について（つづき）

「タイマー予約」をするとき（Irシステムの接続が必要です）

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作の一例〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で、録画したい番組を選ぶ ●30ページ「タイマー予約」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープやディスクを入れる
予約操作が終わると	Irシステムで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、タイマー予約状態になる（ご確認ください）
予約時刻になると	デジタル放送時…**本機から予約した番組の映像と音声が出力されて、録画が実行される** アナログ放送時…**録画機器の内蔵チューナーが使用されて、録画が実行される**	

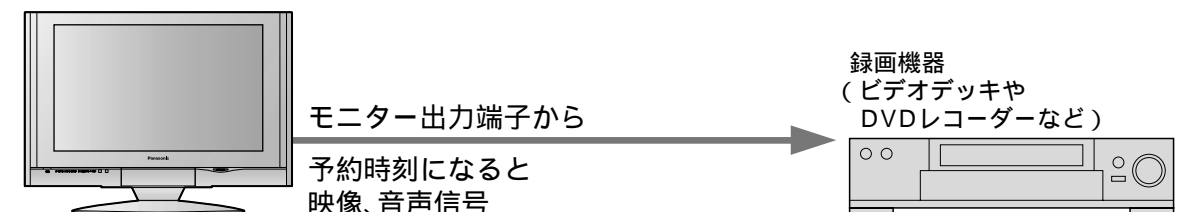
●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また24時間以上の録画はできません。このような場合は、連動予約をお使いください。

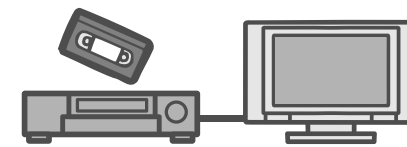
「連動予約」をするとき（Irシステムの接続が必要です）

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作の一例〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で録画したい番組を選ぶ ●30ページ「連動予約」の操作を行う	予約実行開始の2分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	●Irシステムで電源「入／切」と録画開始信号が送られる （終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される （終了時刻に電源が切れる）

「i.LINKでの予約」をするとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作の一例〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で、録画したい番組を選ぶ ●30ページ「D-VHSなどで録画する」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープを入れる
予約操作が終わると	i.LINKで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、予約状態になる（ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

Irシステムやi.LINKで接続していないときの予約

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作の一例〉
番組の予約操作	●テレビ画面の番組表で、録画したい番組を選ぶ ●30ページ「上記以外の機器で録画する」の操作を行う	●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画開始、終了時刻を設定し、予約する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

番組表から録画予約する

番組表を使って、ビデオなどに録画予約する

まず

- **機器の接続はお済みですか?**（☞ 98ページ）
- **操作の全体手順は「録画予約について」**（☞ 26ページ）をご覧ください。

選択／決定ボタン

番組表

1 「番組表」を押す

2 番組表から、予約したい番組を選び、決定する

①
②

番組表
（☞ 22ページ）

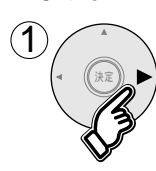
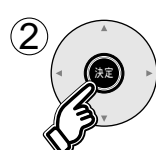
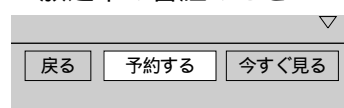
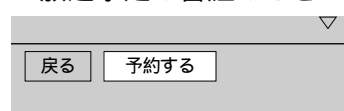
例：選んでいる番組が黄色になる

3 「予約する」を選び、決定する

① ●放送中の番組のとき

戻る　予約する　今すぐ見る

② ●放送予定の番組のとき

戻る　予約する

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 50ページ）

4 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ

①
②

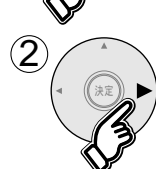
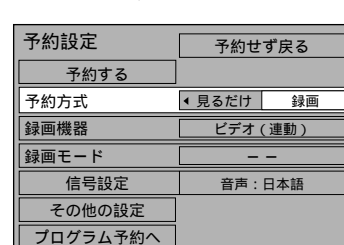
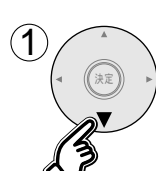
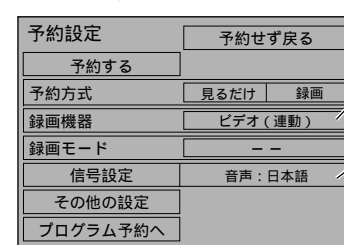
予約設定　予約せず戻る
予約する
予約方式　見るだけ　録画
録画機器　ビデオ（連動）
録画モード　－－
信号設定　音声：日本語
その他の設定
プログラム予約へ

（右ページの選択へ続く ☞）

Irシステムで接続したビデオやDVDレコーダーで録画する

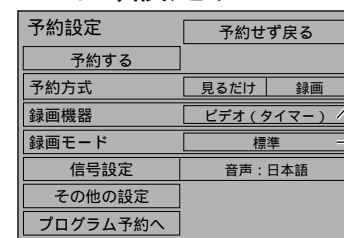
連動予約

各項目ごとに、設定する

予約設定　予約せず戻る
予約する
予約方式　見るだけ　録画
録画機器　ビデオ（連動）
録画モード　－－
信号設定　音声：日本語
その他の設定
プログラム予約へ

- ●「ビデオ（連動）」または「DVDレコーダー（連動）」
- ●「二重音声」の設定内容を表示（☞ 33ページ）放送によって表示される内容は変わります。
- ●DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が3分以内のときは、1つの番組として録画されることがあります。

タイマー予約

各項目ごとに、設定する

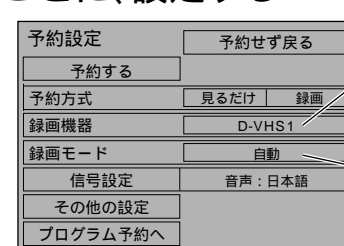
予約設定　予約せず戻る
予約する
予約方式　見るだけ　録画
録画機器　ビデオ（タイマー）
録画モード　標準
信号設定　音声：日本語
その他の設定
プログラム予約へ

- ●「ビデオ（タイマー）」または「DVDレコーダー（タイマー）」
- ●ビデオのとき
  →「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- ●DVDレコーダーのとき
  →「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

i.LINKでつないだD-VHSビデオデッキなどで録画する

SDメモリーカードに録画する

（●地上アナログ放送（VHF／UHF）のみ録画できます。音声はモノラルで記録されます。）

各項目ごとに、設定する

予約設定　予約せず戻る
予約する
予約方式　見るだけ　録画
録画機器　D-VHS1
録画モード　自動
信号設定　音声：日本語
その他の設定
プログラム予約へ

- ●「D-VHS✻」、「HDR✻」（104ページで「使用」を「する」にした機器名を表示）または「SDカード」
- ●i.LINK機器のとき
  「自動※」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ
- ●SDカードのとき
  「エコノミー」「ノーマル」「ファイン」「スーパーファイン」「エクストラファイン」から選ぶ

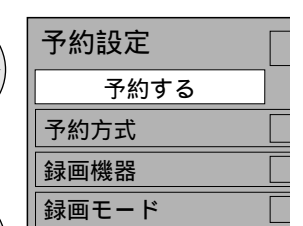
※録画モードの「自動」は、デジタル放送のときのみ選べます。高画質なモードを優先して録画します。
- •デジタルハイビジョン放送→「HS」で録画
- •デジタル標準テレビ放送　→「STD」で録画
  （放送局側の設定により変わることがあります）
- •デジタル録画できない場合
  →録画機器で設定しているモードでアナログ録画

- ●MPEG2-TSエンコードを行う機器の場合は、標準はSP、3倍はLP、5倍はEPで録画します。（NV-HDR1000など）
- ●HDRは、ハードディスクビデオレコーダーの略称です。（i.LINK対応HDRは2004年6月現在、生産終了しています）

上記以外の機器で録画する

●画面上で「録画機器」を選び、▶で「－－」に設定する。

設定が終わったら…

「予約する」を選び、決定する

予約設定
予約する
予約方式
録画機器
録画モード

- ●確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- ●タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。
- ●お使いのSDメモリーカードの録画可能時間を確認ください。（SD残量確認 ☞ 62ページ）

■録画機器側の操作をしてください
（☞ 28ページ）

■さらに詳細な設定をしたいときは
- ●映像や音声が複数ある番組を録画するときは
  →「信号設定」（☞ 32ページ）
- ●放送時間の変更に合わせて予約を変更したいときや予約の時間を微調整したいときなどは
  →「その他の設定」（☞ 32ページ）

お知らせ

録画モードについて
- ●「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。
- ●録画機器で対応している録画モードを選んでいることを確認してください。
- ●録画機器の取扱説明書をご覧ください。

予約時のメッセージ

予約時のエラーメッセージ

予約できませんでした。	●契約が必要なチャンネルです。放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。 ●過去の時間帯を予約しようとした場合にも表示されます。
予約がいっぱいです。 予約を削除してから やり直してください。	●実行前の予約は24件までです。予約一覧で不要な実行前の予約を取消してください。 (☞ 34ページ)
予約が完了しました。 予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。

●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、上記のエラーメッセージは表示しませんので録画機器側でご確認ください。

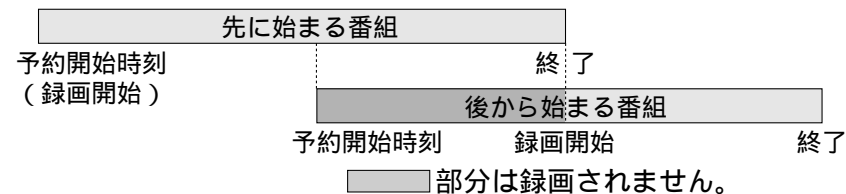
予約の優先順位

●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

❶予約開始時刻の早い番組を優先

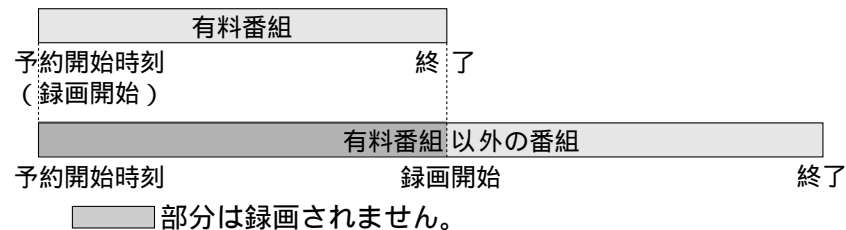
先に始まる番組
予約開始時刻（録画開始）　終了

後から始まる番組
予約開始時刻　録画開始　終了

※ ▭ 部分は録画されません。

❷開始時刻が同じ場合は
有料番組（ペイ・パー・ビュー）を優先

有料番組
予約開始時刻（録画開始）　終了

有料番組以外の番組
予約開始時刻　録画開始　終了

※ ▭ 部分は録画されません。

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

予約の詳細設定

予約のご注意と
より細かい設定

複数の映像、音声がある番組で
録画する信号を選ぶ
信号設定

1 30ページ手順4の画面で、「信号設定」を選び、決定する

マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像や音声があります。ただし、2004年6月現在、マルチビュー対応の放送は行われておりません。

2 各項目ごとに、録画する信号（映像、音声）を選ぶ

信号設定	戻る	
マルチビュー	主番組	●マルチビュー放送のとき
映像	映像1	●映像が複数あるとき
音声	音声1	●音声が複数あるとき
二重音声	主＋副	●二重音声のとき
データ	データ1	●データが複数あるとき
字幕	オフ / オン	●字幕を表示させたいとき
字幕言語	日本語 / 英語	●字幕の言語を選ぶとき
追加購入選択	追加金額：0円	

SDカード以外の録画機器の場合
「主」「副」「主＋副」から選ぶ

SDカードの場合
「主」「副」から選ぶ

■番組の中に購入が必要な信号があるとき
➡▲▼で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選ぶ。

●信号設定で表示される項目と設定内容は、番組によって変わります。
●マルチビュー、映像、音声、二重音声、データで選べる設定項目は番組によって変わります。
●二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

（終わったら［戻る］を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 30ページ〉）

●番組の時間変更に合わせて予約時間を変更する（時間変更追従）
●別のチャンネルでの延長番組を録画する（イベントリレー）
●予約の時間を微調整する
●マルチビュー番組を録画する
●両端を切り取った映像で録画する（サイドカット）
その他の設定

1 30ページ手順4の画面で、「その他の設定」を選び、決定する

予約する	
予約方式	見るだけ / 録画
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	ーー
信号設定	音声：主＋副
その他の設定	

2 各項目ごとに、設定する

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない / する
イベントリレー	オフ / オン
開始時刻修正 16:03	＋3分
終了時刻修正 16:49	－5分
マルチビュー録画	オフ / オン
サイドカット	しない / する

●デジタル放送番組の時間変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」（局からの情報があるときのみ3時間まで追従）
番組の時間変更に関係なく最初の予約設定時間で予約を実行したいとき→「しない」
（予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません）
●デジタル放送の延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する→「オン」（局からの情報があるときのみ）
●予約時刻を微調整する
（開始時刻：－1分まで、終了時刻：＋1分まで）
※開始時刻〜終了時刻が7分以上あることが必要です。
●マルチビュー番組のとき
●信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」(i.LINK対応機器のみ)
●番組がハイビジョン放送で、両端に黒帯のある映像の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」（黒帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください。）
データ放送のときはサイドカットしません。

ご注意
●時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
●時間変更追従とイベントリレーは、「タイマー予約」と「プログラム予約」時には、はたらきません。

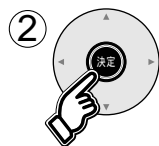
（終わったら［戻る］を押し、「予約する」を選び、決定する ☞ 30ページ）

日時を指定して予約する／予約の確認・変更／事前設定
（プログラム予約）（録画・視聴設定）

1 「番組ナビ」を押す

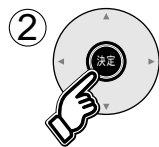
番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報

2 「予約する」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報

3 各項目を選び、決定する

①
②

番組を探す／予約する／を操作する／ール／情報

番組表で
ジャンル別に
キーワードで
人名で
プログラム予約で
予約一覧
録画・視聴設定

（右ページの選択へ続く ☞）

日時を指定して予約する
プログラム予約

● 視聴に年齢制限をしているときは暗証番号入力画面が表示されます。（数秒経つと消えます）
暗証番号を入力しないと、以下の設定をしても年齢制限のある番組は視聴や録画ができません。
● SDカードは地上アナログ（VHF/UHF）のみ録画できます。音声はモノラルで記録されます。

① 各項目ごとに、設定する

	予約せず戻る
予約方式	見るだけ ／ 録画
放送種別	BS
予約チャンネル	200
曜日／日	12月18日（火）
開始時刻　12月18日	20：00
終了時刻　12月18日	21：00
録画機器	
録画モード	自動
信号設定	音声：主＋副
その他の設定	
予約する	

● 「見るだけ」か「録画」を選ぶ
● 放送種別を選ぶ
● チャンネルを選ぶ
● 曜日／日を選ぶ※
● 開始時刻を選ぶ
● 終了時刻を選ぶ
● 録画機器を選ぶ（詳しくは ☞ 31ページ）
● 録画モードを選ぶ（詳しくは ☞ 31ページ）

※曜日／日は ◀▶ を押すたびに切り換わります。
「日付指定（1カ月先まで）」↔「毎日」↔「毎週（月〜土）」
↕ ↕
「毎週（日）」〜「毎週（土）」⟷「毎週（月〜金）」
（青ボタンと赤ボタンでも、切り換わります）

● 「二重音声」の設定内容を表示。ただし、二重音声の番組のみ有効

● DVDレコーダーで録画時の番組タイトル情報については（☞ 103ページ）

② 「予約する」を選び、決定する

終了時刻　12月18日	21：00
録画機器	D−VHS
録画モード	自動
信号設定	音声：主＋副
その他の設定	
予約する	

● 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
● タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

予約の確認や変更、取消しをする
予約一覧

変更や取消したい項目を選び、決定する

CS1 777	12月12日(水) 9:15〜10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア
CS2 105	12月13日(木) 10:15〜10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選
BS 101	12月14日(金) 9:03〜9:55	W杯モーグル大会 予選通過速報
BS 155	12月15日(土) 9:15〜9:55	W杯エアリアル大会 名場面・珍場面
CS1 222	12月16日(日) 10:30〜10:55	○○○ドキュメント 闘道 いだらけの○○○
CS1 333	12月17日(月) 9:30〜9:55	名画劇場□□□ さよならサターン
BS 444	12月17日(月) 10:15〜11:55	懐メロ大全集 お○○○子クラブのすべて

予約一覧
予約の状態をアイコン表示（☞ 119ページ）

● 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。

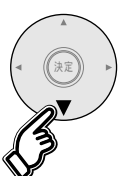
予約内容や実行結果を表示

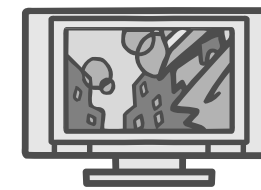
● 実行済みの予約は「履歴削除」を選んで決定すると履歴の削除ができます。
● 実行前の予約は「変更」「取消し」を選んで決定すると、予約の変更や取消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します。）
● 地上アナログ放送の「タイマー予約」は表示されません。
● 「タイマー予約」の変更、取消しは録画機器側でも行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

「時間変更追従」「マルチビュー録画」を事前に設定する
録画・視聴設定

各項目ごとに、設定する

録画・視聴設定		◀ 戻る
時間変更追従	しない	する
マルチビュー録画	オフ	オン

● デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」
（詳細は、☞ 32ページ）
● マルチビュー番組のとき
・すべての信号を録画する→「オン」
・「信号設定」で設定した信号だけを録画する→「オフ」
（i.LINK対応機器のみ、詳細 ☞ 32ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

画質の調整

1 調整を行いたい放送または外部入力の画面にして、
「メニュー」を押す

メニュー

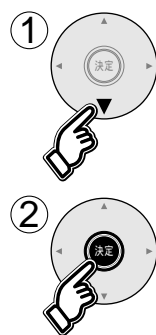
画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 **「画質の調整」を選び、決定する**

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

（右ページの選択へ続く ☞）

選択／決定ボタン
メニュー
元の画面

お知らせ

●「画質の調整」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

部屋の明るさや番組に合わせて映像を選ぶ

映像メニュー

「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整1／2 戻る
標準に戻す ビデオ1
映像メニュー ユーザー
バックライト 20
ピクチャー 30
黒レベル 0
色の濃さ 0

●「ユーザー」時に放送および入力信号

オート	周囲の明るさに応じた見やすい画面。
スタンダード	標準の映像。
シネマ	映画に向いた映像。
ダイナミック	明暗がはっきりしたメリハリ感のある映像。
ユーザー	お好みに合わせてきめ細かく調整。

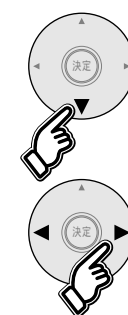
●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、メモリーカード静止画、SDカード動画再生、Tナビ

映像メニューをお好みで調整する

バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度
色補正

各項目ごとに、調整する

●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻す — 標準に戻す
●お好みに合わせて見やすい明るさに — バックライト
●部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに — ピクチャー
●夜の画面や髪の毛などを見やすく — 黒レベル
●やや薄めの色に — 色の濃さ
●肌色をきれいに — 色あい
●映像の輪郭を見やすく — シャープネス
●白や黒がメリハリ感のある映像に→「オン」 — 液晶AI
●お好みの色調に ●暖色→「低」 ●寒色→「高」 — 色温度
●色を鮮やかに — 色補正

画質の調整1／2 戻る
標準に戻す ビデオ1
映像メニュー ユーザー
バックライト 20
ピクチャー 30
黒レベル 0
色の濃さ 0
色あい 0
シャープネス 0

画質の調整2／2 戻る
液晶AI オフ オン
色温度 低 中 高
色補正 オフ オン
テクニカル 切 入

●調整値は、ユーザーを選んだ場合にのみ、放送および入力信号ごとに記憶されます。
●ピクチャーを明るい画像で上げても変化しません。
また、暗い画像で下げても変化しません。

例 映像メニューが「ユーザー」のとき

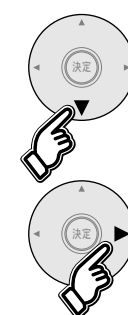
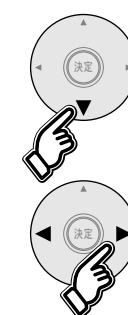
（終わったら 元の画面 を押す）

「映像メニュー」がユーザーのとき、きめ細かく画像を調整する

テクニカル

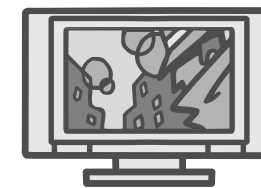
①「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ

画質の調整2／2 戻る
液晶AI オフ オン
色温度 低 中 高
色補正 オフ オン
テクニカル 切 入

②「テクニカル」画面を出す

③ 各項目ごとに、調整する

テクニカル 戻る
標準に戻す ビデオ1
エッジ補正 弱 中 強
細部補正 弱 中 強
ガンマ補正 弱 中 強
黒伸長 8
白文字補正 0

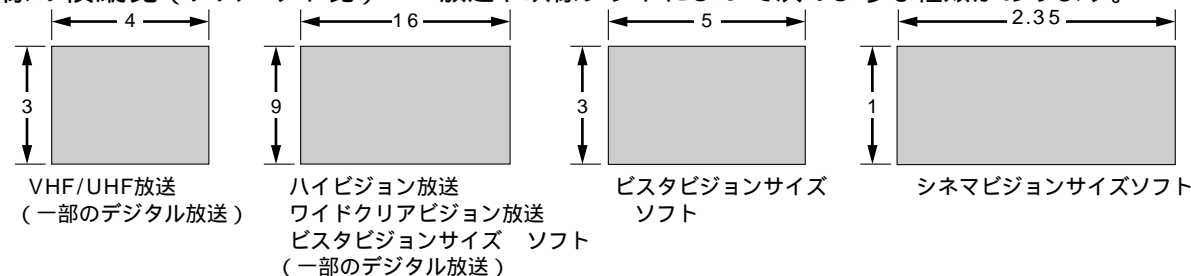
●放送および入力信号

エッジ補正	画像（白い文字など）の輪郭を強調。
細部補正	細かい部分を強調した画質に。
ガンマ補正	中間輝度を調整。 強：ダイナミック 中：スタンダード 弱：シネマに相当
黒伸長	中間より暗い部分の階調変化を調整。
白文字補正	白い文字などの白さを強調。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面のサイズを変える

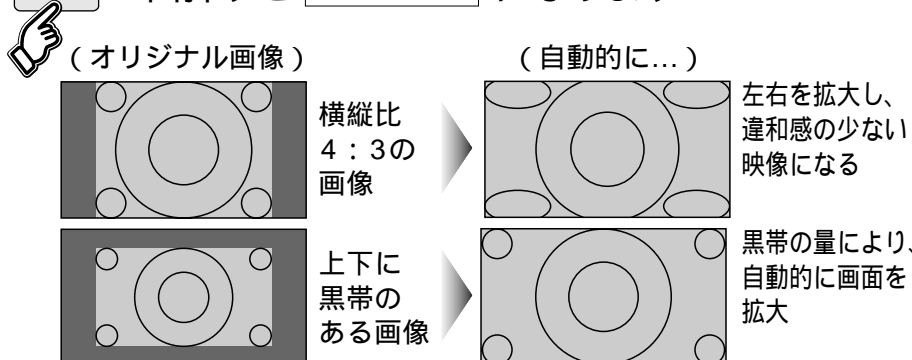
地上アナログ放送の横縦比4：3のオリジナル画像などを、本機の横縦比15：9の画面に表示します。

■映像の横縦比（アスペクト比）　●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。

横：縦	種類
4：3	●VHF/UHF放送（一部のデジタル放送）
16：9	●ハイビジョン放送 ●ワイドクリアビジョン放送 ●ビスタビジョンサイズ Ｉソフト（一部のデジタル放送）
5：3	●ビスタビジョンサイズ IIソフト
2.35：1	●シネマビジョンサイズソフト

画面モード

自動で拡大画面にする　セルフワイド

地上アナログ放送またはデジタル放送が525i(480i)、525p(480p)のときや、アナログビデオ入力、D1の色差ビデオ入力のときに

画面モード **1回押すと** セルフワイド **になります**

お知らせ

●横縦比4：3の画像を、オリジナルのまま表示したいときは（☞ 42ページ）
●DVDレコーダーなどの映像が525p（480p）の場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
●コマーシャルのときや番組が変わると画面サイズが変わり、見にくくなることがあります。気になる場合は、手動で画面モードを選んでください。（☞右ページ）

■デジタル放送とi.LINK入力が750p（720p）、1125i（1080i）のときに

画面モード **押した場合は** フル **になります**（ハイビジョン映像）

表示中に再度押すと　サイドカット セルフワイド になります。（「セルフワイド」の動作は上記と同じ）

サイドカットにすると

●映像両端の黒帯部分を切り取って表示させたり、お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができます。
ただし、データ放送のときはサイドカットしません。
（ハイビジョンの高画質映像ではありませんのでご注意ください）
●「元の画面」「入力切換」「画面モード」のボタン操作で解除します。
ただし、「画面モード」ボタンは画面モード表示中は解除しません。
（チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます）
●モニター出力端子からは両端を切り取った映像で出力します。
（データ放送時を除く。また予約実行中は ☞ 32、33ページ）

手動で画面モードを変える　フル　ノーマル　ジャスト　ズーム1　ズーム2字幕

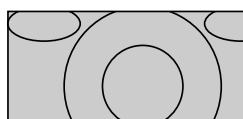
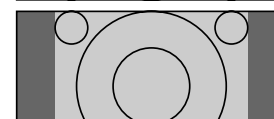
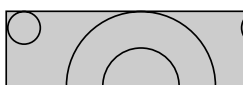
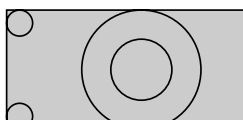
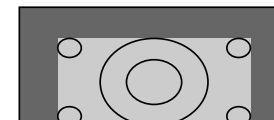
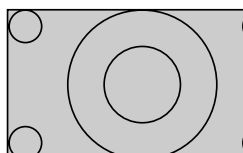
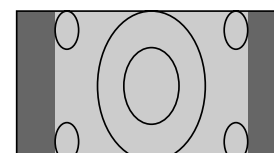
画面モード　画面モードを表示中に**押すたびに切り換わる**

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム1 → ズーム2字幕 → フル

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（オリジナル画像）　（設定すると…）

ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

ジャスト
違和感の少ない映像に拡大する。

ズーム1
全体を拡大する。

ズーム2字幕
拡大したまま、下部の文字が見えるようにする。

フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

●さらに細かく調整したいとき
（☞ 40ページ）

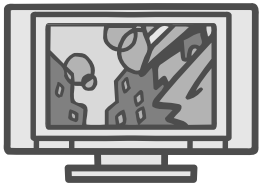
サイドカットのときは画面モードを表示中に押すと

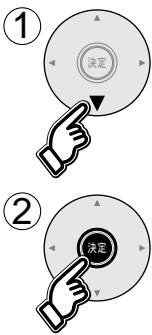
お知らせ

●画面モードは、放送や入力（地上アナログ放送、デジタル放送（またはD-VHS）、ビデオ1～4、色差ビデオ1、2）ごとに、それぞれ525iと525pの信号別に記憶します。（ただし、サイドカットのときは記憶しません）
●画像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。（☞ 42ページ）
（「ED2検出」が働いたときや、S2端子やD端子に入力していて自動検出で「ズーム」となったとき→「ワイド」と画面に表示）
●525p（480p）信号のときは「セルフワイド」には切り換わりません。
●色差ビデオ入力がD3、D4信号の場合は「フル」に固定されます。
●i.LINK機器接続時「画面モード」はデジタル放送と同じ動作となります。（D-VHSなどで録画されたとき、例えば、525i、525pでは通常のセルフワイド側となり、1125i、750pではサイドカット側になります）

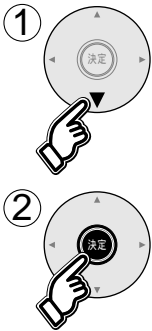
ご注意

●このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面の位置やサイズの微調整

1 「メニュー」を押す

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

2 「画面の設定」を選び、決定する

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「画面位置/サイズ」を選び、決定する

画面の設定1／2	戻る	
画面位置／サイズ		
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●「画面の設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

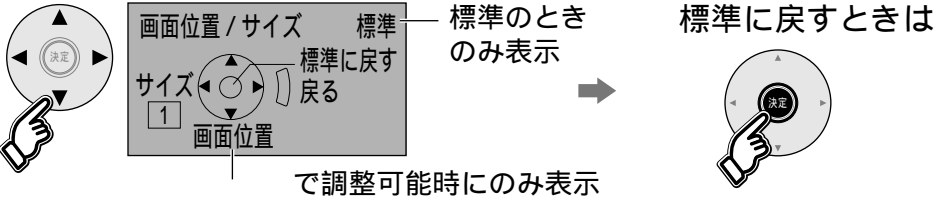
画面の位置、サイズを細かく調整する

●画面モードによって動作が変わります。

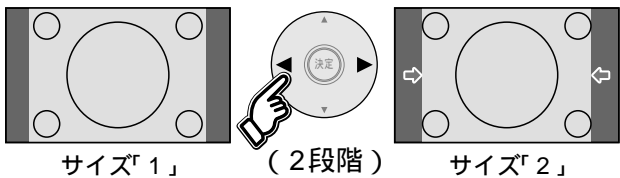
画面を見ながら操作する

標準のときのみ表示

▲▼で調整可能時にのみ表示

■標準に戻すときは

■「ノーマル」画面の調整

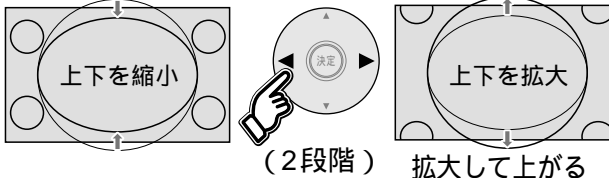
●映像の両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にしてください。

サイズ「1」　（2段階）　サイズ「2」

■「フル」画面の調整

●1125iのみ調整できます。

●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像を拡大して上に上げる。

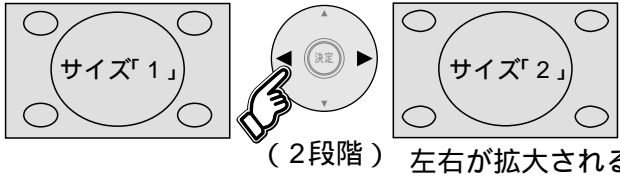
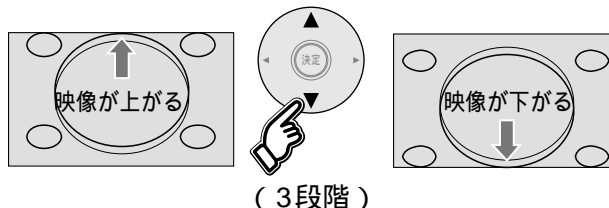
上下を縮小　（2段階）　上下を拡大

●拡大して上がる

■「ジャスト」画面の調整

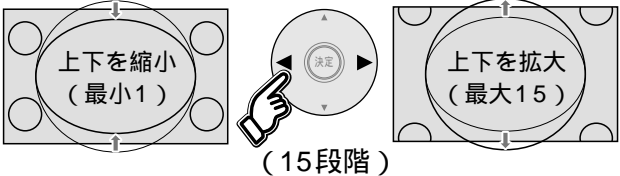
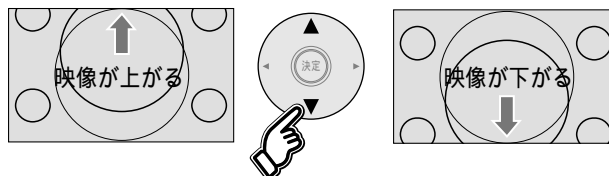
●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を拡大する。

（2段階）　●左右が拡大される。

●画面外にはみ出た画像を見る。

映像が上がる　（3段階）

■「ズーム1」、「ズーム2字幕」画面の調整

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。

（15段階）

●画面外にはみ出た画像を見る。

●ワイドクリアビジョンも調整できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

■1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)、525i(480i)とは

●映像信号の総走査線数(有効走査線数)と走査方式の略称を表しています。

●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。走査線数が多いほど、高精細に表示されます。

●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1125iと750pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。

●本機は、750pを1125iに変換して映像を表示しています。

画面の設定

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

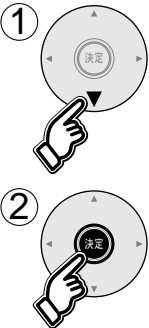
2 「画面の設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

お知らせ

●「画面の設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

画面が気になるとき
お好みで調整する

セルフワイド
NR
MPEG NR
3次元Y/C分離
ID-1検出
ED2検出
デジタルシネマリアリティ
525p色マトリックス

各項目ごとに、設定する

画面の設定1／2		◂ 戻る
画面位置／サイズ		
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

白抜きは工場出荷時の設定

●「セルフワイド」のとき4：3映像を
●オリジナルのまま見る→「ノーマル」
●自動拡大して見る→「ジャスト」

●映像のざらつきを少なくする→「オン」

●MPEG映像のブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）を検出して低減させる→「オン」

画面の設定2／2		◂ 戻る
3次元Y/C分離	オフ	オン
ID-1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン
デジタルシネマリアリティ	オフ	オン
525p色マトリックス	1	2

白抜きは工場出荷時の設定

●虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」

●ビデオなどの映像信号に、ID-1（画面サイズの識別信号）があるとき画面サイズを自動拡大する→「オン」

●ワイドクリアビジョンのとき、画面サイズを自動拡大する→「オン」

●毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現する→「オン」
映像が不自然なとき→「オフ」

●コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2（D4映像入力端子）に接続した機器の出力が525p（480p）のとき、映像の色が自然な色あいになるように設定する。
●NTSC（SD）方式（通常）→「1」
●HD方式→「2」

●「3次元Y/C分離」は、デジタル放送、D-VHS、色差ビデオ1、2のときは設定できません。
●「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」は2画面で見ているときやワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
●ワイドクリアビジョンとは、現行のテレビ放送（横縦比4：3）と画面のワイド化（横縦比16：9）の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本機は自動的に画面を拡大します。
●「MPEG NR」は、750p（720p）の出力の機器を接続した場合には、設定できません。
●「デジタルシネマリアリティ」は525i（480i）信号の1画面時の場合のみ設定できます。
●「525p色マトリックス」は、1125i（1080i）や525i（480i）、750p（720p）の出力の機器を接続する場合には関係ありません。
●NRやMPEG NR、デジタルシネマリアリティの設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、SDカード動画再生、デジタル放送など（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル、i.LINK入力、メモリーカード静止画、Tナビ）

（終わったら 元の画面 を押す）

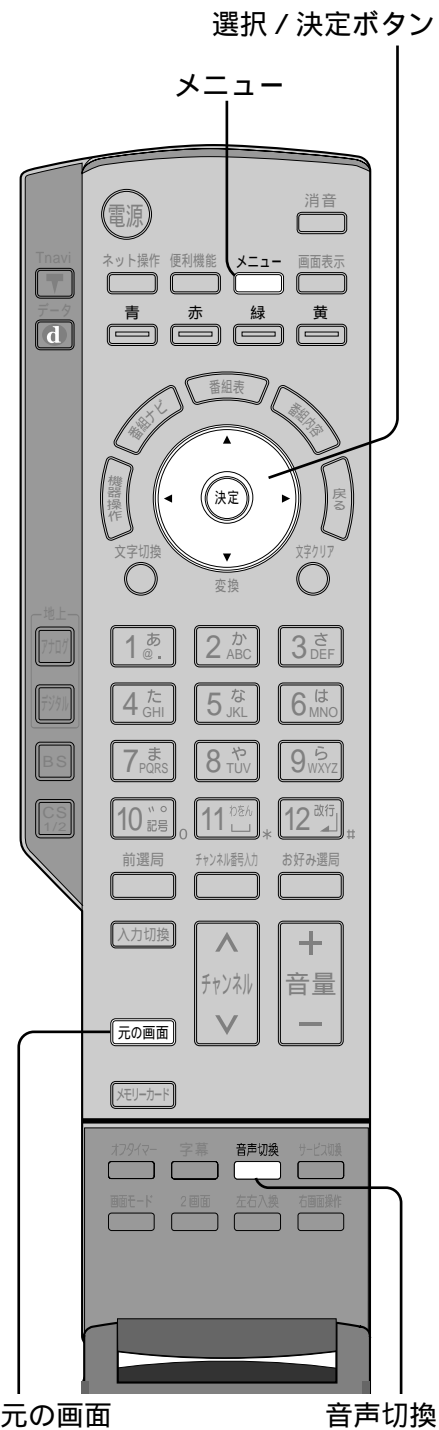
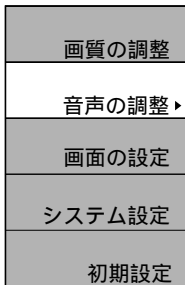
音声の調整／音声を切り換える

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「音声の調整」を選び、決定する

①　②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

お知らせ

●「音声の調整」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

お好みの音声を選ぶ

音声メニュー

「音声メニュー」を選び、設定する

音声の調整1／2	戻る
標　準	
音声メニュー	オート
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	モノラル
イコライザー	オフ　オン

- **オート** 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整。
- **スタンダード** 送られてくるそのままの音。
- **ダイナミック** メリハリ感を強調。
- **快聴** 音の音域部分（4kHz付近）を強調。※高齢の方におすすめ。

●音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDカード動画再生

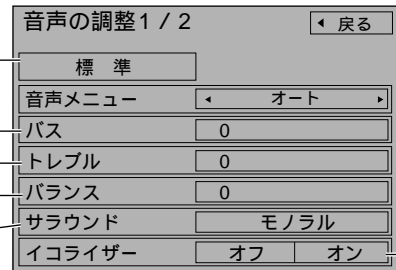
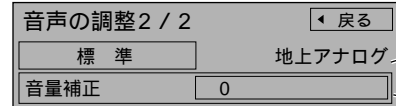
音声メニューをお好みで調整する

バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

音声の調整1／2	戻る
標　準	
音声メニュー	オート
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	モノラル
イコライザー	オフ　オン

音声の調整2／2	戻る
標　準	地上アナログ
音量補正	0

- ●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻す
- ●低音を調整
- ●高音を調整
- ●左右の音量を調整
- ●臨場感を楽しみたいとき
  - ●アナログ放送→「モノラル」「ワイド」
  - ●デジタル放送、i.LINKからの入力→「アドバンスド」
  - ●ビデオ入力1～4、色差ビデオ入力1、2、SDカード動画再生→「ワイド」
  - ●音がひずむ場合は→「オフ」
- ●スピーカーの音を聞き易い特性にする→「オン」
- ●放送および入力信号
- ●放送や入力を切り換えたときに、音量が変化するとき。（調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから調整してください。）右イヤホンには、反映されません。

●「サラウンド」は、地上アナログ放送の2ヵ国語放送で「主＋副」音声のときは、働きません。
●「イコライザー」は、ヘッドホンなどを左のイヤホン端子に接続したときには働きません。
●「アドバンスド」サラウンドとは
- ●音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
- ●本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
- ●ヘッドホン／イヤホン端子やモニター出力、光出力（PCM時）からの音声にも働きます。i.LINK端子からの出力時の音声には働きません。

●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
●音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDカード動画再生ごとに記憶します。

（終わったら 元の画面 を押す）

音声を切り換える

音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、表示中に、押すたびに切り換わる
（切り換えのできる音声があるときのみ）

●2ヵ国語（二重）放送のとき

主（日本語）→ 副（外国語）→ 主＋副（日本語＋外国語）

●ステレオ放送のとき（地上アナログ放送のみ）

ステレオ → モノラル（雑音のあるときに聞きやすく）

●デジタル放送のときに、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

●2ヵ国語放送のときに電源を「切」「入」すると、「主」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。ただし、i.LINK接続のD-VHSでデジタル録画したデジタル放送の番組は、本機で切り換えられます。
●衛星デジタル放送では、切り換えた音声が有料の場合もあります。

番組単位で購入できる有料番組を見る／番組内の映像を切り換える

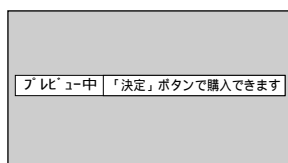
●衛星デジタル放送には、無料と有料のものがあります。
●有料番組を見るには、放送会社との契約と電話回線の接続（☞ 75ページ）が必要です。

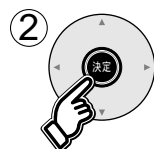
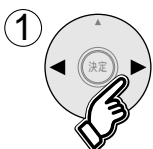
番組単位で購入できる有料番組を見る

PPV（ペイ・パー・ビュー）

●番組単位で購入できる有料の番組を視聴・録画するには、放送会社と PPV（ペイ・パー・ビュー）の契約と画面上での購入操作が必要です。

1 番組単位で購入できる有料の番組を選局したとき（番組によっては、プレビューが表示される）

決定ボタンを押す

●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定する

購入金額
●番組により、選べる項目が変わります。

購入する	番組を購入したことになり視聴できます。「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
購入しない	番組を購入しません。
視聴購入	（料金を払うと視聴できるときのみ表示）視聴できますが、「録画禁止」の信号ある番組は録画できません。
録画購入	（料金を払うと録画できるときのみ表示）視聴および、原則として「1回だけ録画可能」な録画ができます。（☞ 128ページ）

お知らせ

●「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、本機からは録画をすることはできません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

デジタル放送を見ているときに 番組内の映像を切り換える

① **「便利機能」を押す**
② **「信号切換」を選び決定する**
③ **「マルチビュー」または「映像」を選び設定する**

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像や音声のある放送ですが、2004年6月現在行われておりません。
●信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
●マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。
●切り換えた映像が有料の場合もあります。

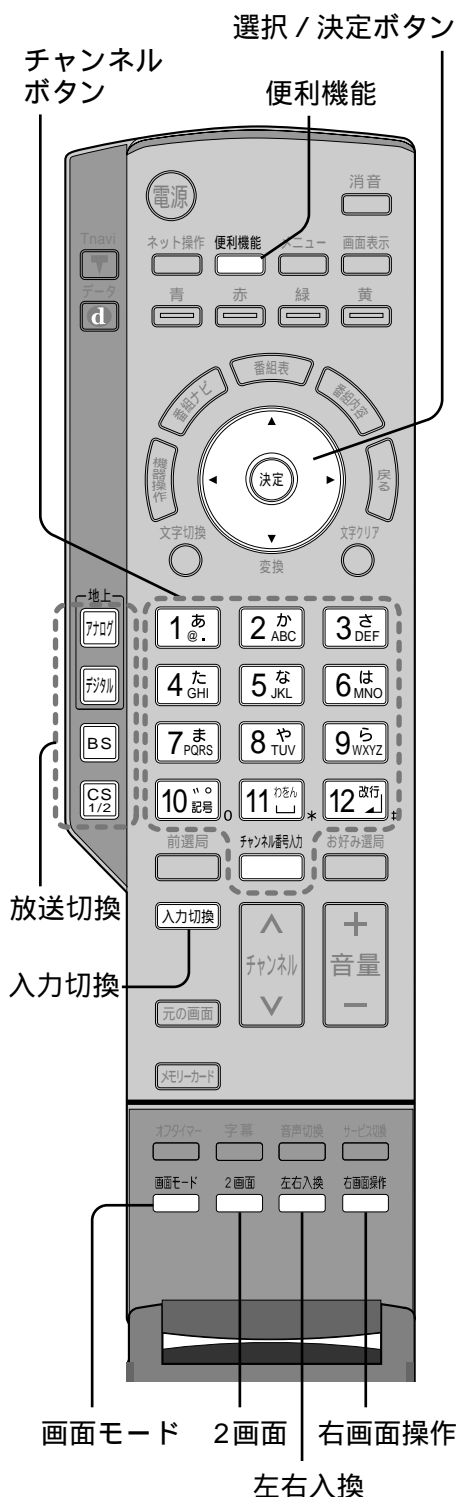
2画面で楽しむ

■2画面にしたときは

●チャンネルを変えると、左画面が切り換わります。
●左右同じ映像は映せません。
●左画面でビデオなどの再生映像を早送りや巻戻しすると、右画面の映像が乱れる場合があります。

2画面にする

2画面

●デジタル放送2つ、i.LINK入力2つ、またはデジタル放送とi.LINK入力の組み合わせの2画面表示はできません。メモリーカード表示およびTナビは2画面の組み合わせにできません。
●もう一度押すと1画面に戻ります。（電源の「切」「入」でも戻ります）
●モニター出力端子からは左画面の映像が出力されます。

画面モードを選ぶ

画面モード **押すたびに切り換わる**

2画面ノーマル ↔ P OUT P

上下に黒帯ができる。　左画面のみを大きくする。

●サイドカット時（☞ 38、39ページ）も2画面に反映します。

画面の左右を入れ換える

左右入換 **押すたびに切り換わる**

右画面のチャンネルを変える または ビデオなどに切り換える

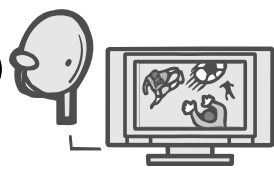
① 右画面操作

●右画面操作を優先したいときは（☞ 48ページ）

② の表示がある間（約10秒間）に、**放送切換ボタンで放送を選ぶ**
③ **チャンネルボタンを押す**

■ビデオなどを見るときは、②の手順で入力切換ボタンを押す

システム設定 右画面操作

選局対象 字幕 字幕スーパー

デジタル放送を見るときの設定

1 「メニュー」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

① ②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

（右ページの選択へ続く ☞ ）

お知らせ

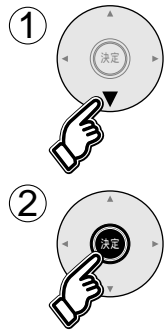
●文字入力設定は、Tナビで使用します。
→T navi・プリンター編をご覧ください。

2画面のとき
右画面の操作をしやすくする
右画面操作

「右画面操作」を選び、「ロック」を選ぶ

ロック
右画面操作ボタンを押したとき、再度ボタンを押すまで右画面をリモコンで操作できる。
（メニューボタンなどを押して の表示が消えたときは操作できません）

解除
右画面操作ボタンを押してから、約10秒間操作しないときは、左画面の操作に戻る。

（終わったら 元の画面 を押す）

デジタル放送で (チャンネルボタン)を押して **順送りできるチャンネルを選ぶ**
選局対象

「選局対象」を選び、設定する

お好み リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定（☞ 85～87ページ）で設定した13～36までのチャンネル。

テレビ テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ ラジオ放送（音声が主）のチャンネルのみ。
データ データ放送のチャンネルのみ。
（☞ 13ページ）

すべて 現在放送されている、すべてのチャンネル。

（終わったら 元の画面 を押す）

デジタル放送の中に字幕や文字スーパーがある場合に表示する
字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

①「字幕の設定」を選び、決定する

② 各項目ごとに、設定する

●字幕のオン／オフ
●字幕の言語
●文字スーパーのオン／オフ
●文字スーパーの言語

●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

字幕

1回押すと、現在の状態を表示
表示中に、押すたびに「オン」と「オフ」が切り換わる

●字幕「オン」でも、字幕のない番組では、字幕は表示されません。
文字スーパーが「オン」でも文字スーパーのない番組では、文字スーパーは表示されません。
●本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）はご覧いただけません。

●システム設定

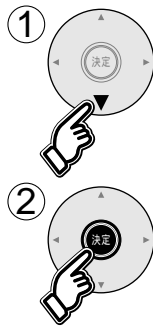
システム設定（つづき） 視聴可能年齢 一番組限度額 暗証番号変更 暗証番号取消し

■制限項目設定とは…
- 年齢や購入金額の上限を設定できます。
- 上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。

1 「メニュー」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「制限項目設定」を選び、決定する

システム設定	戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
右画面操作	解除 ロック

4 画面上の指示に従って 暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10。

- 初めて入力するときは
  →番号を2回入力し、登録する。
  番号は必ずメモをしておいてください。

（右ページの選択へ続く ☞）

- 入力がないと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。
- 「ブラウザ制限」については
  →T navi・プリンター編をご覧ください。

視聴できる年齢を制限する 視聴可能年齢

「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

- 制限できる年齢は
  →「4才」～「19才」（1才単位）、
  「無制限（工場出荷時）」

（終わったら 元の画面 を押す）

有料番組のとき 1番組の購入金額を制限する 一番組限度額

「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

- 制限できる金額は
  →「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」
  「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限（工場出荷時）」

（終わったら 元の画面 を押す）

■設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと
➡（1）暗証番号の入力画面が表示される。

視聴制限があります。
暗証番号を入力してください。
－－－－

（2）1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する。
- 12 を押すごとに最後の桁が取り消される。

（3）番組が映る。
- 「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する 暗証番号変更

①「暗証番号変更」を選び、決定する

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

② 新しい暗証番号を4桁で入力し、決定する

- 入力がないと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面上の指示に従って 再度暗証番号を4桁で入力する

- 忘れないように、メモをしておいてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

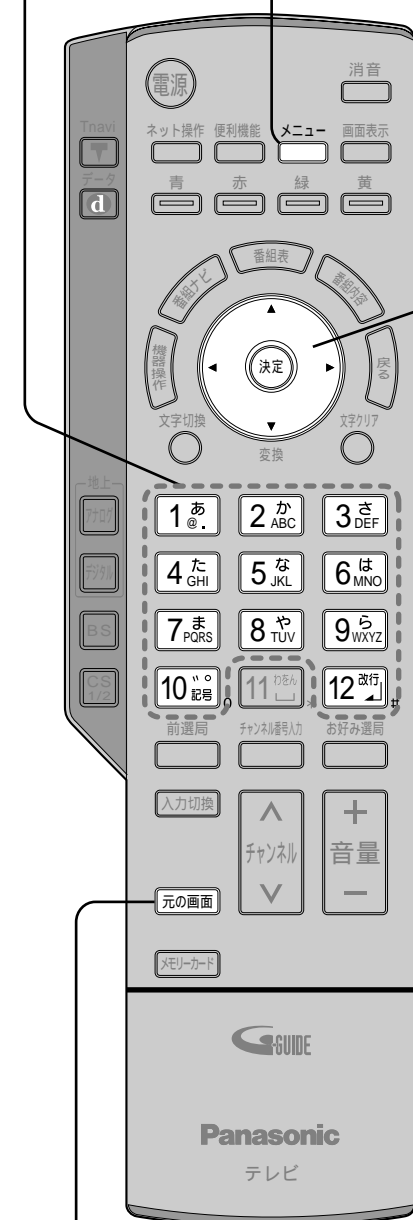
暗証番号を取り消す 暗証番号取消し

①「暗証番号取消し」を選び、決定する

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

②「はい」を選び、決定する

- 視聴制限は、無効になります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送を見る

■データ放送の番組では…

●デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…

「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります。）

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

●確認したら、再度 番組内容 を押す。（データ放送を見る場合は、押して元の画面にしてから、下記の操作でご覧ください。）

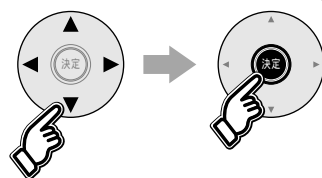
番組連動 データ放送を見る

（データ放送 ☞13ページ）

1 「データ」ボタンを押す

（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定する

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

●お好みページへの登録の案内がでることがあります。（使い方は☞右ページ）

■デジタル放送に戻るときは

➡ 元の画面 を押す。

●独立データ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。

お知らせ

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。

●本機が電話回線を使用中（回線使用中ランプが赤点灯 ☞15ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。

データ放送からの お好みページ

●データ放送の画面上で、特に指示があって操作したときに「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。（2004年6月現在）

データ放送からのお好みページを使う

お好みページ

※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

■まず、68ページの手順1、2で「メール／情報」画面を出す

1 「お好みページ」を選び、決定する

Tナビのお好みページが表示される

2 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える

赤

●「Tナビ」に戻すときは、青ボタンを押します。

3 実行したい「タイトル」を選び、決定する

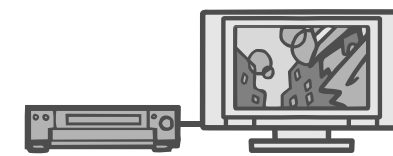
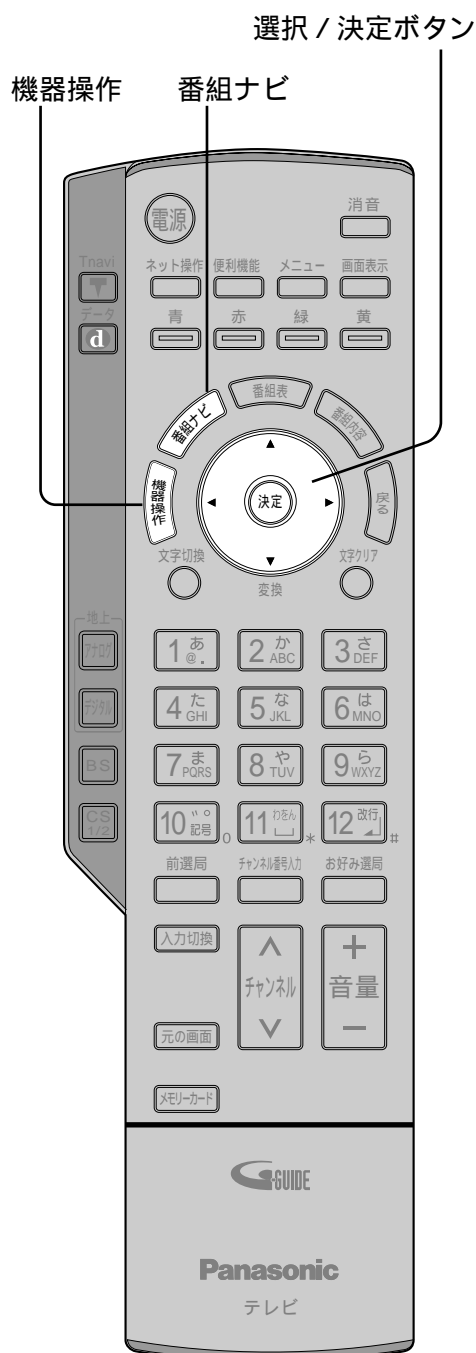
●登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
- 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
- インターネット上の（特殊な言語で構成された）ページを表示します。Tナビの画面ではありません。（外枠が消えます）（ブロードバンド環境のない場合は動作しません。）
- Tナビと同じメッセージが表示されることあります。（☞T navi・プリンター編30ページ）

■お好みページの削除または消去の設定

手順3で、「便利機能」ボタンを押す。

●削除する場合は▼▶で「削除」を選び、決定ボタンを押す。

●データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は「消去許可設定」を▶で「許可」にし、▼▶で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキなどを 操作する

2通りの方法があります

1 「機器操作」を押す

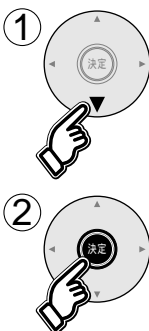
●押すたびに、表示される機器操作パネルが切り換わる。
●i.LINK接続設定(☞104ページ)で「使用」を「する」にした機器のパネルを表示。

(右ページの選択へ続く ☞)

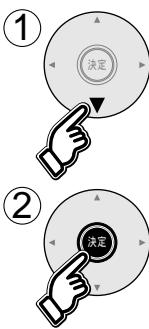
1 「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報

2 「機器を操作する」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報

3 操作する機器を選び、決定する

①
②

D-VHS1
HDR2

●i.LINK接続設定(☞104ページ)で「使用」を「する」にした機器名を表示。

(右ページの選択へ続く ☞)

画面の操作パネルで当社製 D-VHSなどを操作する

画面に表示された機器操作パネルで

操作したい機能を選び、決定する

■操作パネル
(D-VHSの例)

機器名
機器の状態や録画時間(カウンター)

D-VHS 1
一時停止中
01:23.15
電源
録画設定
プログラムナビ

電源「切」「入」
●「入」にすると、赤色を表示する。

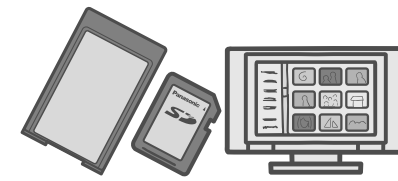
●選んで決定すると、下欄のようなパネルを表示します。
(D-VHSの機種によっては表示される場合があります。)

ビデオテープの種類
●D：D-VHSテープ ●S：S-VHSテープ
●表示なし：VHSテープ
ビデオテープが入ってるとき
録画できないビデオテープのとき
(誤消去防止用「つめ」が折れた状態)
※HDRの操作パネルでは、この表示はされません。

■録画設定について (D-VHSの場合)

録画設定	◂ 戻る	
録画終了時間	番組終了まで	
録画モード	標準	
マルチビュー録画	オフ	オン

●「番組終了まで」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「指定なし」(停止させるかテープの終端まで録画)から選ぶ
●「自動」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ(☞30ページ)
※選択した録画モードのないD-VHSの場合は、D-VHSに設定されている録画モードで録画されます。
●マルチビュー番組のとき
●便利機能の信号切換のマルチビューで設定した信号のみを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」
(☞33ページ)

■プログラムナビについて

プログラムナビ 番組選択 頭出し再生 戻る

BS 101	1/1 (月)	19：00 1h00m	○○スポーツ
BS 103	1/2 (火)	20：00 2h30m	○○ミュージック

●i.LINK機器で録画された内容の一覧
再生したいプログラム(番組)を選んで、決定ボタンを押すと、その番組の頭出し再生ができます。

お知らせ

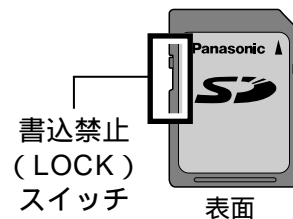
●地上アナログ放送は、操作パネルでは録画できません。
●予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。
●i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。
●i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。
●HDRは、ハードディスクビデオレコーダーの略称です。
(i.LINK対応のHDRは2004年6月現在、生産終了しています)

メモリーカードを使う

■本機にSDメモリーカードを装着することで、地上アナログ放送（VHF／UHF）の番組を録画したり再生することができます。
●本機で再生できる動画はMPEG4※1（ASF形式）のファイルです。
●PCカードは動画の録画、再生には対応してません。
※1 MPEG(Motion Picture Expert Group)とはカラー動画像のフォーマットの名称です。
MPEG4はASF(Advanced Systems Format)形式で記録されます。

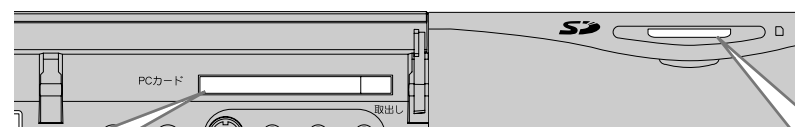
■本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された静止画を見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。DCF規格※2の画像データに限ります。
（当社製のデジタルカメラ「LUMIX」などは対応）
※2 JEITA（電子情報技術産業協会）が制定した画像ファイルフォーマット

■SDメモリーカード（別売）について（☞ 62ページ）
●24mm×32mm×2.1mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
●miniSD™ カードを本機で使用する場合は、専用のminiSD™ アダプターに必ず装着してご使用ください。
●マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。

書込禁止（LOCK）スイッチ
表面

■PCカード（およびアダプター）について
●PCカードとは、ノートパソコンをはじめとする小型情報機器に使用できるクレジットカードと同じサイズ（85.6mm×54.0mm）の情報メディアです。厚さは、3.3mm、5.0mm、10.5mmの3種類があり、短辺方向に68ピンのコネクタがついています。
●本機では厚さ5.0mmのPCカード（およびアダプター）がご利用になれます。

■パソコンで編集したデータも見ることができます
●JPEG形式のファイルを見ることができます。
拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
●静止画の画素数が160×120～2560×1920（4、915、200画素）の画像データを表示できます。
●同じファイル名があった場合や、DCF規格に準拠していない静止画、動画（MOTION JPEGなど）、音声、JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など）は表示できません。
●パソコンでフォーマットする場合は、「FAT16」または「FAT12」形式を推奨します。

■作成されたファイルについて
他機器で作成された動画や静止画のファイルは再生されない場合があります。また、動画ファイルも他機器で同様に正しく再生されない場合があります。
●ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■本機で使えるメモリーカード

PCカード挿入口（TYPE ⅡのPCカードのみに対応）
●SDメモリーカード※3
●コンパクトフラッシュ※3
●メモリースティック※3
●スマートメディア※3
●xDピクチャーカード※3
●メモリースティックプロ※3
※3 PCカードスタンダードに準拠したPCカードアダプター（市販）が必要です。

SDメモリーカード挿入口
●SDメモリーカード ●mini SD™カード※4
※4 mini SD™カードのご使用は専用のmini SD™アダプターが必要です。

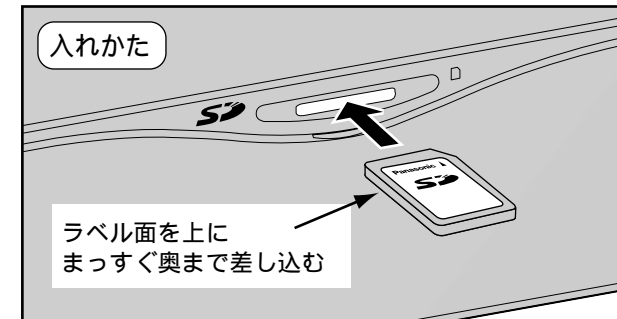
お知らせ
プロテクトについて
●書込禁止スイッチのついたカードでは、スイッチを「LOCK」側にすると書き込みや消去ができなくなります。

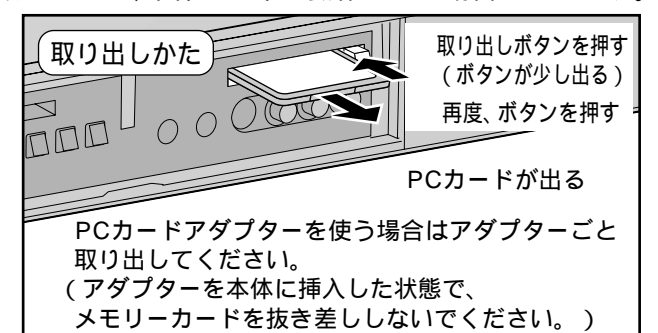
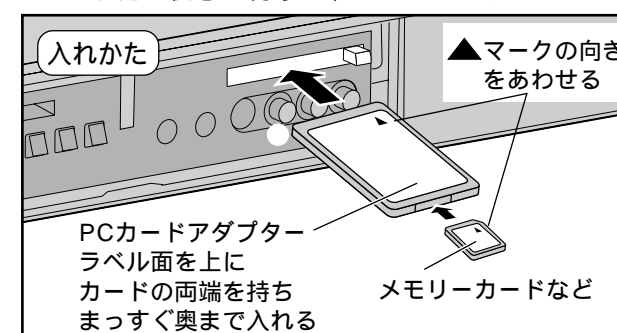
●指定されたメモリーカード以外は使用しないでください。
●カードによっては一部使用できない場合があります。
●カード型のハードディスク（Micro Driveなど）には対応してません。

右記のホームページに関連情報を掲載しております。http://panasonic.jp/support/tv/connect/index.html（2004年6月現在）

■メモリーカードの出し入れ

●アクセス表示中は、カードの読み取り、書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。本機が正常に動作しない場合やカードの内容が破壊されたりすることがあります。
●SDカードやPCカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

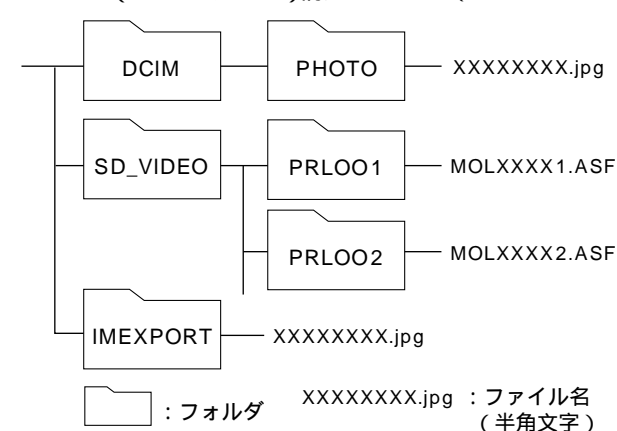
■SDメモリーカード挿入口

■PCカード挿入口
●PCカードの出し入れは、必ず本機の電源を「切」の状態で行ってください。
「入」の状態で行うと、ＰＣカードやデータが破壊されたり、本体が正常に動作しない場合があります。

●PCカードアダプターを使う場合はアダプターごと取り出してください。
（アダプターを本体に挿入した状態で、メモリーカードを抜き差ししないでください。）

■ご利用可能なメモリーカードとその容量

メモリーカード名	利用可能な容量
SDメモリーカード	～1GB※まで
コンパクトフラッシュ	～1GBまで
スマートメディア	～128MBまで

メモリーカード名	利用可能な容量
メモリースティック	～128MBまで
メモリースティックプロ	～1GBまで
xDピクチャーカード	～128MBまで

※使用可能領域は少なくなります。

■フォルダ（ディレクトリ）構造について（フォルダ構造の例）

［DCIM］：JPEG形式（××××××××.JPGなど）で記録された静止画
［SD_VIDEO］：MPEG4（ASF）形式（MOL××××1.ASFなど）で記録された動画

●本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
●ファイル名やフォルダ名を変更すると、本機で使えなくなる場合があります。
●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。
ファイルやフォルダの数が2000以下でのご使用をおすすめします。それ以上の場合は数分以上の時間がかかることがあります。

SDメモリーカードへ 動画を今すぐ録画する(MPEG4動画録画)

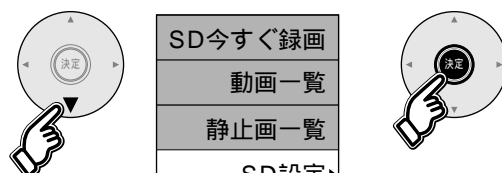
●予約録画をするときは…（☞ 26～35ページ）

●今、見ている地上アナログ放送（VHF/UHF）を録画できます。（1画面で見ているときのみ）
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっていると録画できません。（☞ 56ページ右上図）
●PCカードは動画の録画、再生はできません。

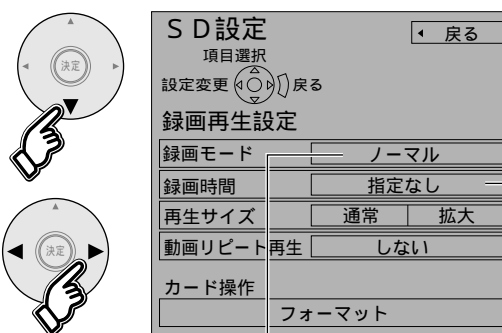
選択／決定ボタン
元の画面
メモリーカード
戻る

1 SDメモリーカードを挿入する
（☞ 57ページ）

2 「メモリーカード」を押す

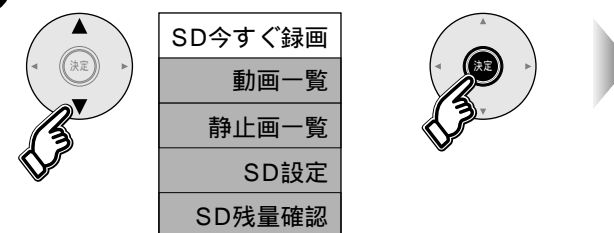
3 「SD設定」を選び、決定する

●「SD設定」が必要でない場合は手順6に進む

4 「録画モード」および「録画時間」を、設定する

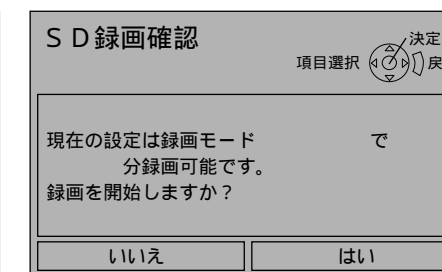
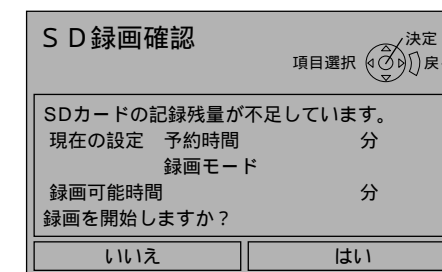
SD設定 戻る
項目選択 設定変更 戻る
録画再生設定
録画モード ノーマル
録画時間 指定なし
再生サイズ 通常 拡大
動画リピート再生 しない
カード操作
フォーマット

●「エクストラファイン」「スーパーファイン」「ファイン」「ノーマル」「エコノミー」から選ぶ
●「指定なし」（SDメモリーカードの残容量がなくなるまで録画）「5分」「10分」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」から選ぶ

5 設定が終わったら「戻る」を押す

今、見ている番組をSDメモリーカードへ
録画する
SD今すぐ録画

6 録画したいチャンネルを視聴中に「SD今すぐ録画」を選び、決定する

録画が始まります
●録画中は録画インジケータが青色に点灯します。（☞ 15ページ）
●録画中にチャンネルを変えても、録画開始時のチャンネルが録画されます。リモコンで電源を「切」にしても録画は継続されます。

●SDメモリーカードの記録残量が不足しているとき、または録画時間を「指定なし」に設定しているときは、録画確認画面が表示されます。

（記録残量が不足しているとき）
（録画時間が「指定なし」のとき）
●**「はい」を選び決定する**
そのまま録画が始まる。
●**「いいえ」を選び決定する**
手順3から「SD設定」を選び、「録画モード」および「録画時間」を再設定してください。

お知らせ
●記録される音声はモノラルになります。
●二重音声を「主＋副」で視聴中は、「主」で記録されます。（☞ 33ページ）
●時刻情報がないとき（デジタル放送が受信できない場合）、録画ファイルに日付（2000／01／01）で書き込まれます。
●録画実行中にSDメモリーカードの残容量がなくなると、録画は停止します。
●録画実行中はモニター出力端子からの出力は、録画番組が出力されます。
●2画面表示中は録画できません。
●「録画モード」を「エコノミー」または「ノーマル」にすると画質が劣化します。（音質は変わりません）番組を録画する前に、各録画モードでお試しください。
●記録の停止後に再度記録すると、別ファイルとして保存されます。
●本機の「エクストラファイン」、「スーパーファイン」で記録したMPEG4動画の、本機以外での再生は保証いたしません。
●アンテナからの受信状況が悪いときは、SDカードへの録画が正常にできない場合や録画が停止する場合があります。
●録画制限のある番組は録画できません。
●カードに記録できる時間の目安（☞ 62ページ）

お願い
●録画実行中は本体の電源を「切」にしたり、SDカードを抜いたりしないでください。（録画中のファイルが再生不能になります）

■録画を止めるときは
①「メモリーカード」を押す

②「SD録画停止」を選び、決定する

■SDメモリーカードを抜くとき
➡① 元の画面 を押す。（テレビ画面に戻る）
② SDメモリーカードを押し、抜く。

SDメモリーカードの 動画を再生する（MPEG4動画再生）

1 SDメモリーカードを挿入する
（☞ 57ページ）

2 「メモリーカード」を押す

3 「SD設定」を選び、決定する

SD今すぐ録画
動画一覧
静止画一覧
SD設定
SD残量確認

●「SD設定」が必要でない場合は手順6に進む

4 「再生サイズ」または「動画リピート再生」を選び、設定する

SD設定	戻る
録画再生設定	
録画モード	ノーマル
録画時間	指定なし
再生サイズ	通常　拡大
動画リピート再生	しない
カード操作	
	フォーマット

●「通常」「拡大」から選ぶ
録画モードによって再生サイズが変わります。

●「しない」「1ファイル」「全ファイル」から選ぶ

5 設定が終ったら「戻る」を押す

SDメモリーカードの動画を
再生する
動画一覧

6 「動画一覧」を選び、決定する

再生したい動画を選び、決定する

記録されている画像の総枚数

カーソル位置の動画の情報
- ●名前　：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
- ●日付　：動画がSDメモリーカードに録画された日
- ●プロテクト：ファイルの保護（ON）/解除（OFF）
- ●☒　：エラー表示（音声の再生ができないファイル）

選択している動画（▲▼◀▶でカーソル移動）

スクロールバー
●次ページにも動画があるときは黄色表示（▲▼でページ移動）

エラー表示（読み込めない動画など）
●動画の情報欄に「表示不可」を表示します。

■操作について

- ▶：再生
- ⏸：一時停止（再生中に押す）
- ▶▶|：次のファイルに進む（ポンと押す）／早送り（押しつづける）
- |◀◀：前のファイルに戻る（ポンと押す）／早戻し（押しつづける）
- ■：停止（動画一覧画面に戻る）

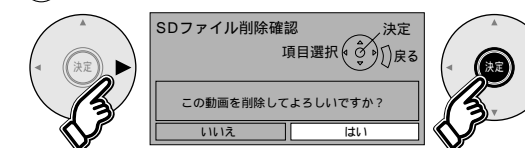
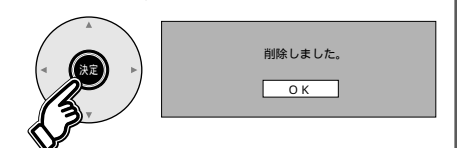
●動画再生画面を表示中はモニター出力端子、i.LINK端子、デジタル音声出力（光）端子からの信号出力は停止します。

■動画ファイルを保護（プロテクト「ON」）したいとき

➡ 青（青ボタン）を押す。　●再度、押すと解除（OFF）します。

■動画ファイルを削除したいとき

① 赤（赤ボタン）を押す。

② 「はい」を選び、決定する

③ 動画ファイルの削除が終わり、ファイル削除完了画面が表示されたら、「決定」ボタンを押す

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

■SDメモリーカードを抜くとき

➡① 元の画面 を押す（テレビ画面に戻る）

② SDメモリーカードを押して、抜く

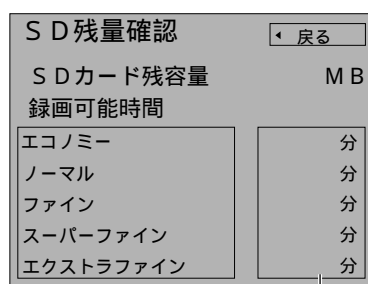
SDメモリーカードの 残容量を確認する

各録画モードでの
録画可能時間、残容量を確認する

SD残量確認

1 SDメモリーカードが挿入された状態で
「メモリーカード」ボタンを押す

2 「SD残量確認」を選び、決定する

録画できる残りのメモリー容量

各録画モードでの録画可能時間を表示

（終わったら 戻る を押す）

■SDメモリーカード1枚あたりの動画（MPEG4）の録画時間の目安

カードの容量	エクストラファイン	スーパーファイン	ファイン	ノーマル	エコノミー
16MB※	約1分	約2分	約5分	約8分	約18分
32MB※	約2分	約4分	約10分	約17分	約37分
64MB※	約5分	約8分	約21分	約35分	約1時間15分
128MB※	約11分	約17分	約46分	約1時間10分	約2時間30分
256MB※	約23分	約35分	約1時間33分	約2時間20分	約5時間00分
512MB※	約46分	約1時間10分	約3時間06分	約4時間40分	約10時間10分
1GB※	約1時間32分	約2時間20分	約6時間12分	約9時間20分	約20時間20分

※使用可能領域は少なくなります。

SDメモリーカード（別売）

MPEG4動画録画には、下記の当社製SDメモリーカードのご使用をおすすめします。

品　番	容　量
●RP-SD032BL1A	32MB※
●RP-SD064BL1A	64MB※
●RP-SD128BL1A	128MB※
●RP-SDH256N1A	256MB※
●RP-SDH512N1A	512MB※
●RP-SDH01GJ1A	1GB※

（2004年6月現在）

SDメモリーカードを フォーマット（初期化）する

●フォーマット（初期化）するとSDメモリーカードに記録されているすべてのデータ（ファイル）は削除され、元に戻すことができません。よく確認してからフォーマット（初期化）してください。
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっているとフォーマットできません。
（☞ 56ページ右上図）

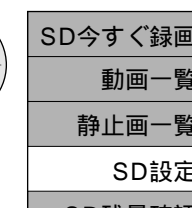
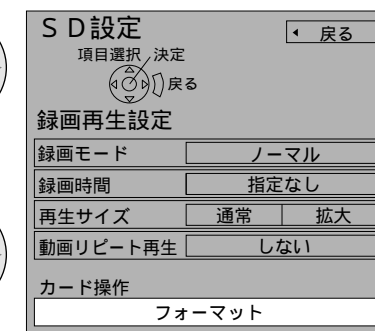
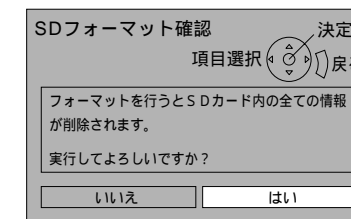
●カード内の全データ（ファイル）を消したいとき
●録画や再生がうまくできなくなるなど、カードが不安定になってきた場合は、フォーマットしてみてください。

SDメモリーカードを
フォーマット（初期化）する

フォーマット

●通常はカードをフォーマットする必要はありません。

1 SDメモリーカードが挿入された状態で
「メモリーカード」ボタンを押す

2 「SD設定」を選び、決定する

3 「フォーマット」を選び、決定する

4 「はい」を選び、決定する

5 フォーマット（初期化）が終わり、フォーマット完了画面が表示されたら
「決定」ボタンを、押す

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

■SDメモリーカードを抜くとき
➡①元の画面 を押す（テレビ画面に戻る）
②SDメモリーカードを押して、抜く

メモリーカードの静止画を見る

デジタルカメラの静止画などを楽しむ

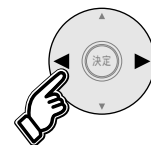
- 録画中は、操作できません。
- Tナビ中の操作は「T navi・プリンター編」をご覧ください。
- 音楽や音声など、音の再生はできません。
- DCF規格に準拠していない静止画は再生できません。
- 静止画は録画できません。（モニター出力端子から出力されません。）
- 2画面にできません。

1 カードを挿入する

- PCカードは電源「切」の状態でカードを挿入し、電源を「入」にしてください。

2 「メモリーカード」を押す

3 「静止画一覧」を選び、決定する

4 SD・PC両方のカードが入っている場合は、カードを選択する

5 表示方法を選び、決定する

スライド表示（☞ 67ページ）
シングル表示（☞ 67ページ）
マルチ表示（DPOF設定）（☞ 65、66ページ）

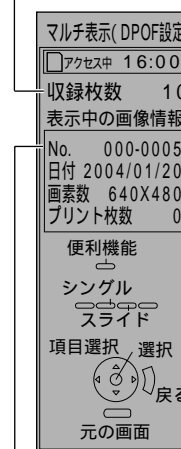
- メモリーカードの静止画をできる限り表示します。（全フォルダ内を探します。）
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

メモリーカードの静止画を9枚ずつ見る

マルチ表示（DPOF設定）

■画像表示画面の見かた（「マルチ表示（DPOF設定）」のとき）

押して、カーソルを移動させて選んだ画像の情報を見る

- 記録されている画像の総枚数
- アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。**表示中はメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。**
- 画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
- 選択している画像（▲▼◀▶で移動）
- スクロールバー
  - 次ページにも画像があるときは黄色の表示。（▲▼でページ移動）
- エラー表示（読み込めない画像など）
- 選択している画像の情報
  - No　　　：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
  - 日付　　：画像がメモリーカードに書き込まれた日
  - 画素数　：横×縦
  - プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数（☞ 66ページ）

■表示方法を変えたいとき

- 画像を1枚ずつ見るとき（シングル表示） ➡ 赤（赤ボタン）を押す。（☞ 67ページ）
- 画像を連続して見るとき（スライド表示） ➡ 緑（緑ボタン）を押す。（☞ 67ページ）
- マルチ表示に戻すとき ➡ 青（青ボタン）を押す。

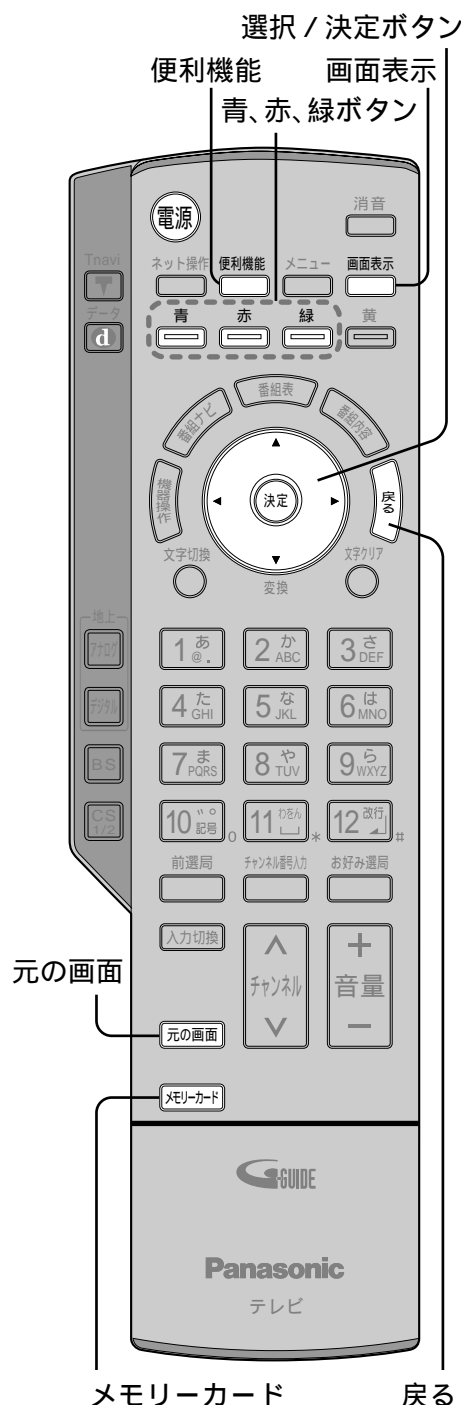
■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

■メモリーカードを抜くとき

SDメモリーカードの場合

① 元の画面 を押す。（テレビ画面に戻る）
② SDメモリーカードを押して、抜く。

PCカードの場合

① 元の画面 を押す。（テレビ画面に戻る）
② 電源を「切」にする。
③ PCカードの取り出しボタンを押して、カードを抜く。

写真現像店などに出す プリント枚数設定

写真現像店などに出すときに
画像のプリント枚数を設定する

マルチ表示（DPOF設定）

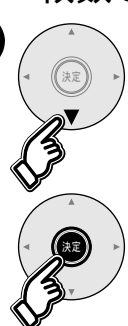
●DCF規格の画像とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-（ハイフン）、_（アンダーバー）、~（チルダ）です。
（パソコンで編集したデータは基本的には設定できません）

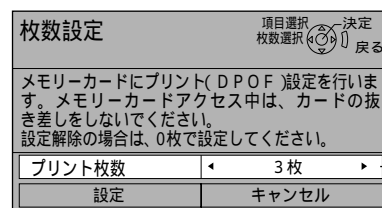
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっていると設定ができません。（☞ 56ページ右上図）

1 マルチ表示（DPOF設定）画面で **プリントしたい画像を選び、決定する**

●選んだ画像に赤い三角の印が付く（再度押すと選択を解除）
ただし、DPOF規格に準拠していない画像は選択できません。

2 「便利機能」を押す

3 「枚数を設定」を選び、決定する

●選択可能な全画像を選択します。（全選択）
●全選択を解除します。（全選択解除）
●本機に対応のプリンターで静止画を印刷するときに選択します。（印刷）
（☞ Tnavi・プリンター編26、27ページ）

4 枚数を設定する

●0～999枚まで設定
●0枚にすると設定解除

5 「設定」を選び、決定する

「DPOF」と枚数を表示
（メモリーカードに枚数が記録される）

●画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示/非表示が切り換わります。表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

■別の画像のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順1～5をくり返す。
（終わったら 元の画面 を押す）

メモリーカードの 静止画表示方法を選ぶ

デジタルカメラなどの静止画を楽しむ

メモリーカードの静止画を
1枚ずつ見る
シングル表示

65ページ「表示方法を変えたいとき」で「シングル表示」にしたとき

押すたびに画像が切り換わる

画面表示ボタンを押すと消える。
（再度押すと表示）

■画像を回転するには

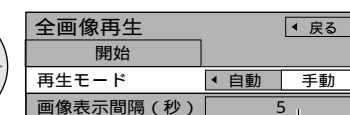
●押すたびに90°ずつ時計回り回転。

■回転した状態で保存するには
（1）決定ボタンを押す。
（2）「はい」を確認して、決定ボタンを押す。
●マルチ表示やDPOF自動再生ファイルには、反映されません。

メモリーカードの静止画を
連続して見る
スライド表示

65ページ「表示方法を変えたいとき」で「スライド表示」にしたとき

1 各項目ごとに、設定する

全画像再生		戻る
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

画像表示間隔(秒)
再生モードが「自動」のとき、画像を切り換える間隔。
●画像サイズが大きいときは、間隔が設定より長くなります。

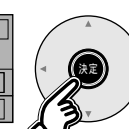
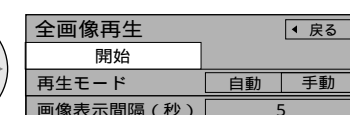
再生モード
リモコンの▲▼を押して
画像を切り換えるとき→「手動」
自動的に画像を切り換えるとき→「自動」

■DPOF自動再生ファイル（将来デジタルカメラがサポートする予定）**があるときは、まず再生方法を選ぶ**

自動再生ファイル選択	戻る
全画像再生	
DPOF自動再生ファイル1	
DPOF自動再生ファイル2	
DPOF自動再生ファイル3	
DPOF自動再生ファイル4	

全画像再生：すべてを連続再生するとき
DPOF自動再生ファイル：ファイルを選んで、自動で再生するとき

2 「開始」を選び、決定する

全画像再生		戻る
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

スライド表示が始まる

■止めるとき ➡ 決定ボタンを押す。
■止めた後に再開するとき ➡ ▲▼を押す。
■終了するとき ➡ 戻る を押す。

1 「番組ナビ」を押す

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報

■未読の放送メールが
ある場合に表示します

2 「メール/情報」を選び、決定する

①
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報

②

（右ページの選択へ続く ☞）

デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る 放送メール

●インターネットメールではありません。

① 「放送メール」を選び、決定する

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧

●放送メールには、
放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② 確認したいメールを選び、決定する

既読	BS	メールタイトル1
既読	BS	メールタイトル2
既読	BS	メールタイトル3
未読	CS1	メールタイトル4
未読	CS2	メールタイトル5
未読	地上D	メールタイトル6

未読、既読を表示

メールの内容が表示される

●メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。（☞ 96ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

番組単位で購入した有料番組を確認する 購入記録

「購入記録」を選び、決定する

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

購入した番組が表示される

12月12日(水)からの累計金額 3800円 ― 累計金額
最新の25番組を表示

■**累計金額をリセットする**（0円に戻す）**には**

➡（1） 12 を押して、リセット画面を表示する。
（2） ◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送で回線を使用した履歴などを確認する 購入記録送信結果

「購入記録送信結果」を選び、決定する

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

最新の送信記録が表示される

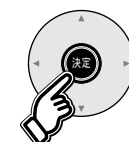
現在の状況を表示
●前回の送信結果で、再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び決定すると、送信ができます。

前回の送信結果を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

双方向通信の結果一覧を見る 双方向通信一覧

「双方向通信一覧」を選び、決定する

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

一覧が表示される

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月15日(土) 10:15	123456******	
12月14日(金) 10:15	123456******	
12月13日(木) 10:15	123456******	
12月12日(水) 10:15	123456******	

（空白）は、成功
電話番号の上6桁を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

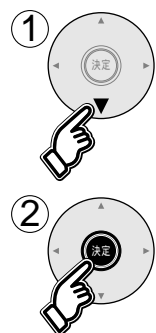
いろいろな情報を見る(つづき) B-CASカード ID表示 ボード トピックス

ソフトの情報を表示
選択／決定ボタン
ルート証明書の情報を表示
番組ナビ
元の画面

1 「番組ナビ」を押す

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報

2 「メール/情報」を選び、決定する

①
②

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報

(右ページの選択へ続く ☞)

B-CASカードの番号などを見る B-CASカード

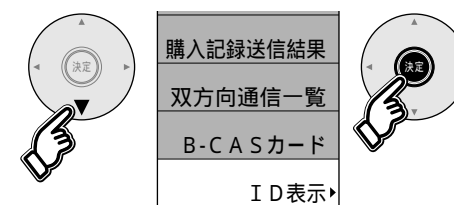
「B-CASカード」を選び、決定する

カードの状況が表示される

(終わったら 元の画面 を押す)

本機のソフトに関する情報などを見る ID表示

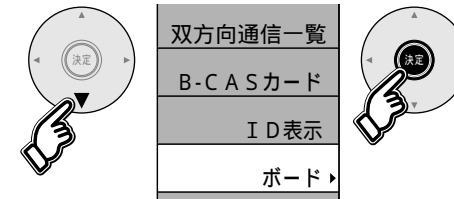
「ID表示」を選び、決定する

●テレビ放送を見ているときに 番組ナビ を5秒以上押してもID表示します。

デコーダーIDなどの情報が表示される

● 青 (青ボタン)を押すと本機のソフト情報を表示します

● 赤 (赤ボタン)を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します。

(終わったら 元の画面 を押す)

110度CSデジタル放送から送られる情報を見る ボード

① 「ボード」を選び、決定する

② 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定する

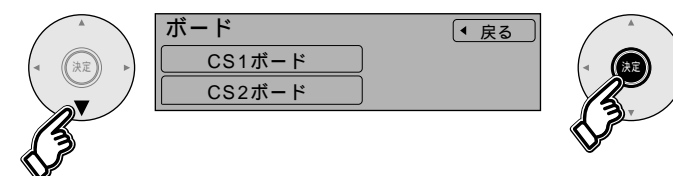
③ 確認したい情報を選び、決定する

内容が表示される

(終わったら 元の画面 を押す)

おすすめ番組や映画などの情報を見る トピックス

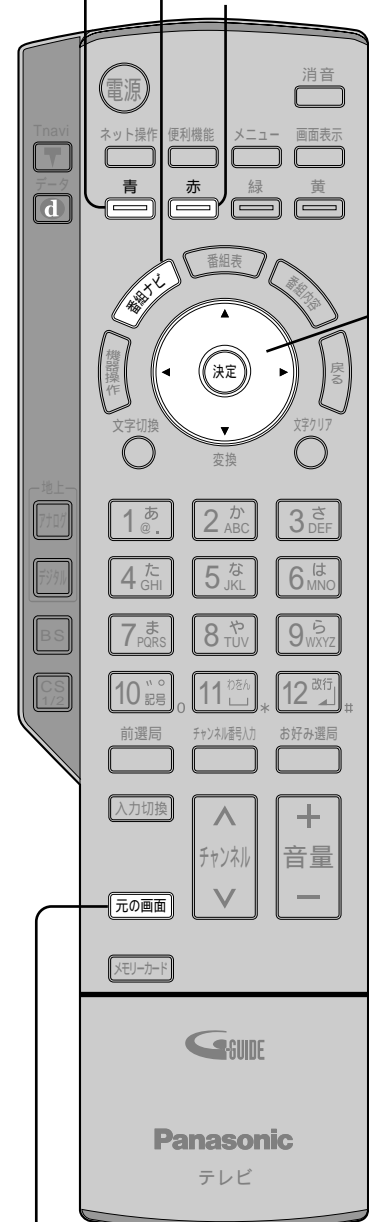
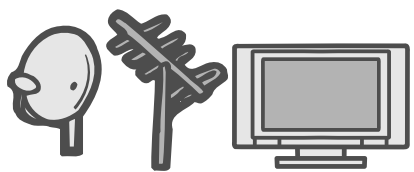
① 「トピックス」を選び、決定する

② 見たいカテゴリーを選び、決定する

カテゴリー

③ 見たい情報を選ぶ

詳細情報が表示される

説明文

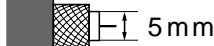
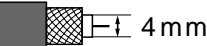
(終わったら 元の画面 を押す)

アンテナ線の接続

初めて設置するとき必ず行ってください

アンテナ線の種類

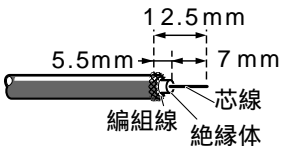
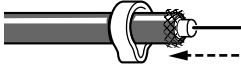
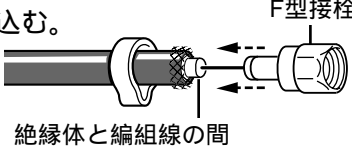
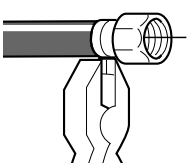
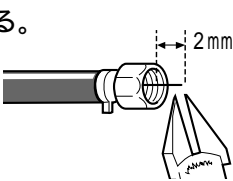
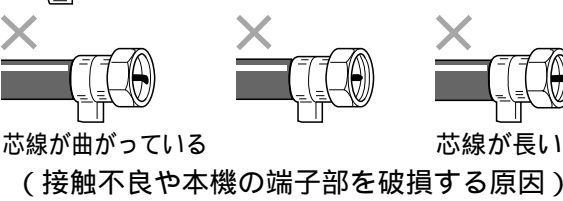
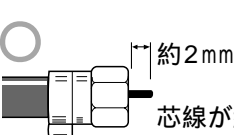
●2種類のF型接栓（4C、5C）を付属しています。同軸ケーブルの太さに合うF型接栓（付属）をご使用ください。

線の太さ

5Cタイプ

4Cタイプ

地上アナログアンテナ用のF型接栓（付属）を取り付ける

●ケーブルの太さに応じたF型接栓をご使用ください。

●芯線処理のご注意

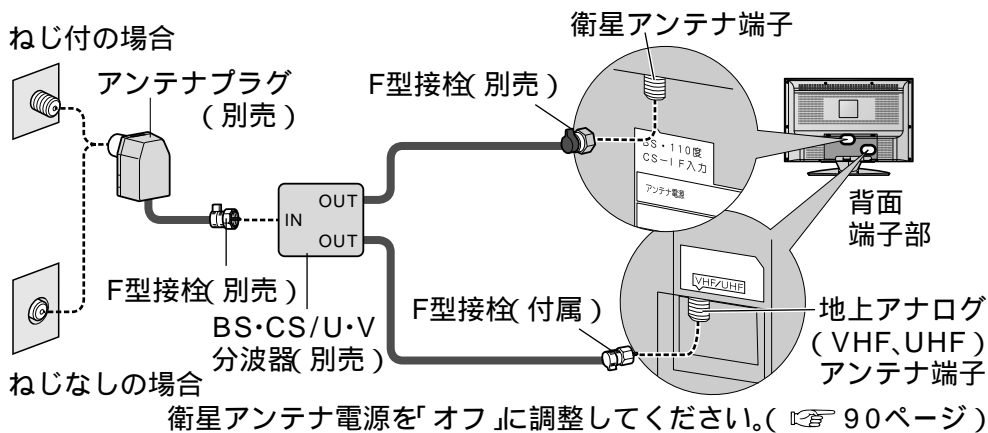
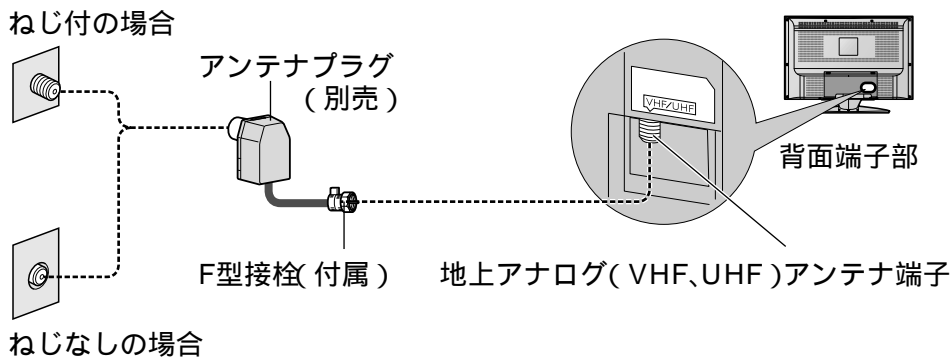
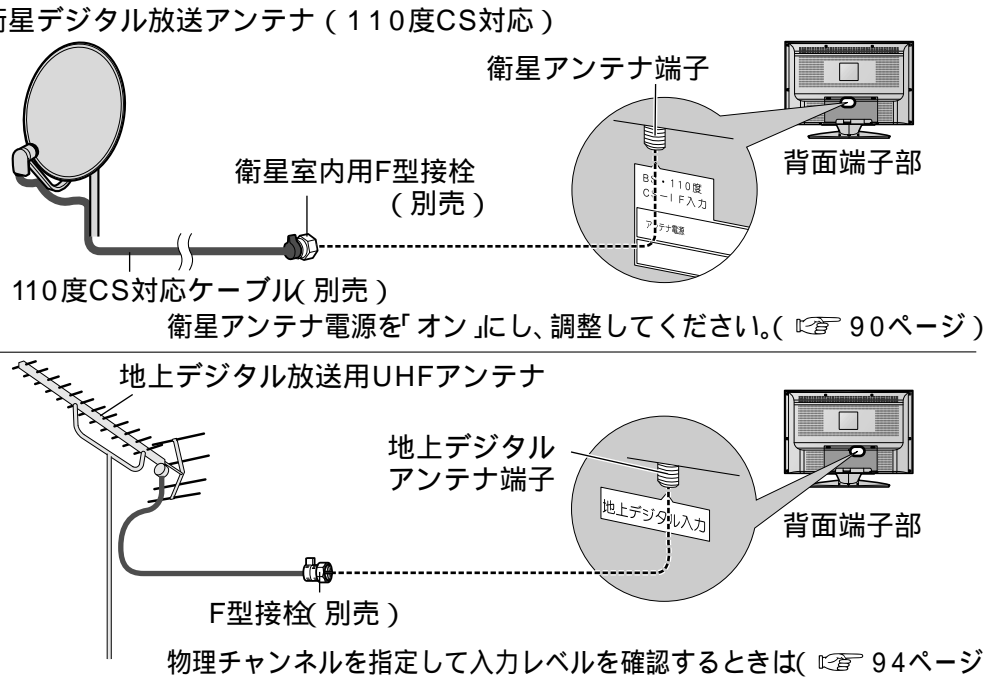
（接触不良や本機の端子部を破損する原因）

●衛星デジタルや地上デジタルのアンテナ線も同様の手順で加工してください。

●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。また、アンテナ線の接続には必ず付属のF型接栓をお使いください。
●ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
●芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

■地上デジタル放送の場合

●地上デジタル放送は現在の地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で開始されますので、受信エリアは限定されます。
●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
●専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
●放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

■BS・110度CS放送の場合

●衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や分配が行われている場合、1つの機器からのみ電源が供給されるように接続設定する必要があります。本機での設定は（☞ 90ページ）
●既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
●本機の衛星アンテナ端子へは、ビデオデッキを経由せず、直接に接続してください。ビデオデッキとの分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

●端子カバーの着脱は（☞ 128ページ）

■ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合

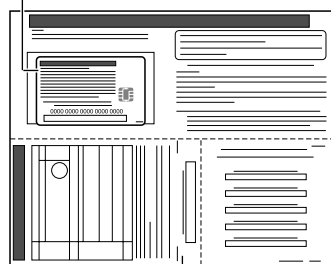
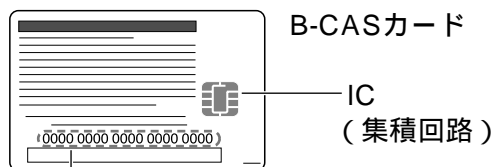
●CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
●詳しくはCATV会社にご相談ください。
●地上デジタル放送がCATVで配信されている場合は（☞ 86ページ）

B-CAS(ビーキャス)カードの挿入

●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
●**挿入しないとデジタル放送が映りません。**
●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

BS/地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されます。
その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■ B-CASカードについて

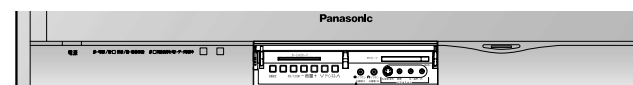
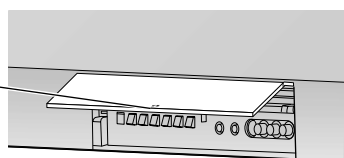
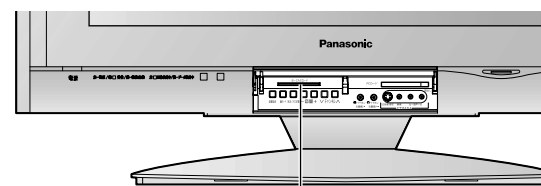
B-CASカード(添付)
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。(登録は無料です)

B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

■ B-CASカード取り扱い上の留意点

●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC(集積回路)部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

2 前面の扉を開ける

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める

B-CASカード
●絵柄表示面を上に。

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

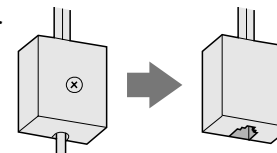
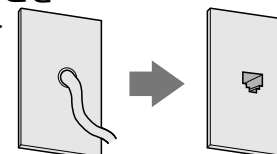
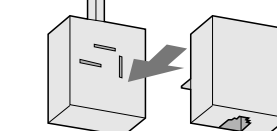
■B-CASカードのテストをするときは
(☞ 94ページ)

■B-CASカードを抜くとき
➡ (1) 本体の電源ボタンを「切」にする。
(2) ゆっくりとB-CASカードを抜く。
●B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。(☞ 126ページ)
●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。(☞ 94ページ)

電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●**直付型ローゼットのとき**
モジュラーコンセントへの工事が必要です。

●**埋め込み型プレートのとき**
モジュラーコンセントへの工事が必要です。

●**3ピンジャックコンセントのとき**
3ピン変換アダプター(別売)が必要です。

■次の電話回線には接続できません
●ISDN回線(ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます)
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。

■以下の電話回線の場合は、接続できないことがあります
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。(主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続)
➡ ご購入の販売店もしくはお使いの電話機メーカーにご相談ください。

■工事をされる場合は
●電話回線に関する工事は資格を受けた人(工事担任者)でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■接続するときは

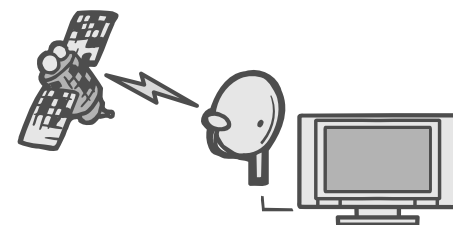
ご注意
●電話用のモジュラーケーブルを、10BASE-T端子に、誤挿入しないでください。故障の原因となります。

●Tナビをお使いになる場合は、「T navi・プリンター編」をご覧ください。

■接続上のお願い
●モジュラー分配器について
•本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
•1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
●モジュラーケーブルについて
•設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
•付属品(10m)で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。(☞ 92ページ)

かんたん設置設定

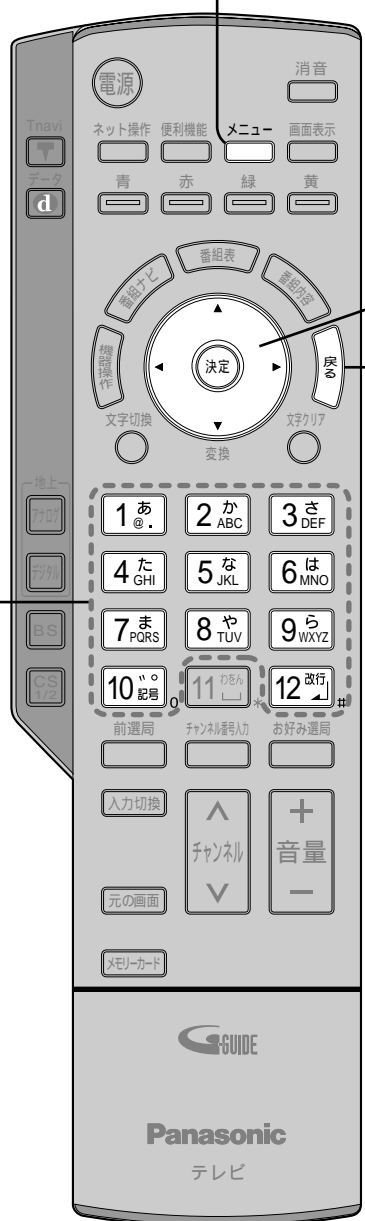
●最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

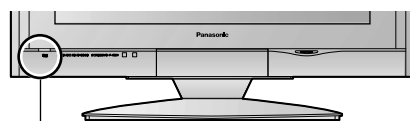
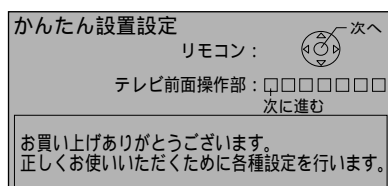
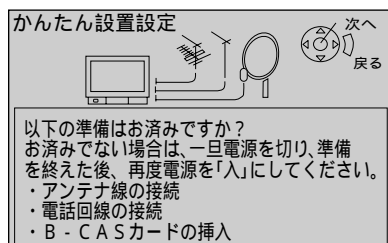
●引っ越しなどでやり直すときは（☞ 81ページ）

初めて設置するとき必ず行ってください

まず

- **アンテナの接続はお済みですか？**（☞ 72、73ページ）
- **B-CASカードは挿入されていますか？**（☞ 74ページ）
- **電話回線の接続はお済みですか？**（☞ 75ページ）
- **リモコンの電池は入っていますか？**（☞ 14ページ）

メニュー　選択／決定ボタン

市外局番や郵便番号の入力　　戻る

ご購入後初めて電源を入れたときは

画面の指示に従って、設置設定を行ってください

1 本体の電源を入れる

2 「決定ボタン」を押す

3 アンテナを接続済のときは「決定ボタン」を押す

■アンテナが接続されていないときは

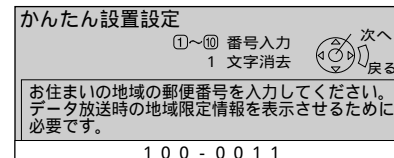
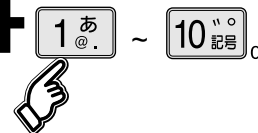
➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。（☞ 72、73ページ）

地域の情報を受信するために

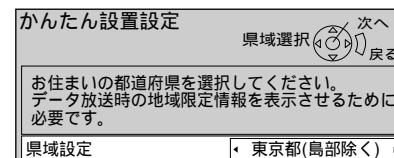
地域を登録する

地域設定

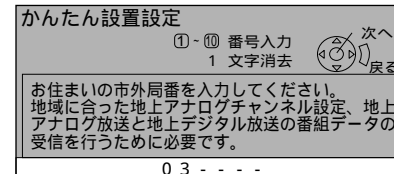
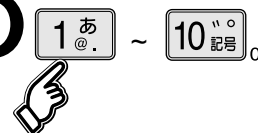
4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

かんたん設置設定　①〜⑩ 番号入力　# 1 文字消去　次へ　戻る
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100−0011

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

数字「0」は、10 を押します。
画面の「#」は、12 を示しています。

5 お住まいの都道府県を選び、決定する

●伊豆、小笠原諸島地域は →「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は →「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番（一覧表 ☞ 112、113ページ）を入力し、決定する

●間違えたときは ➡ 12 を押す。
●「1111」と入力すると工場出荷時のチャンネル設定に戻ります。

●ご購入後に始めて電源を入れられた場合は →表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。
●メニューから「かんたん設置」を実行された場合は →表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

地上アナログ放送のチャンネルを受信する

受信チャンネル設定

7 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

●オートサーチします

番組表で表示させるためには正しい放送局名が必要です。
●表示されていない場合は（☞ 下記）

■修正したいときは（共同受信などでチャンネルがずれているときなど）

（1）◀▶で「修正」を選び、決定ボタンを押す。

（2）▲▼で修正したい行を選ぶ。

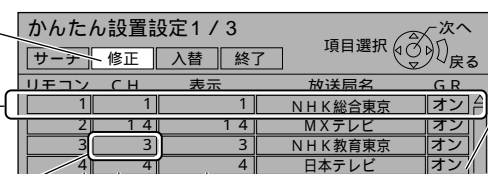
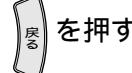
かんたん設置設定1／3　項目選択　次へ　戻る
サーチ　修正　入替　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン

（3）◀▶で修正したい項目を選び、右記の方法で修正する。

●リモコンの番号は固定。（修正できません）

（4）修正が終わったら

 を押す

●▲▼で、ゴーストリダクションオン／オフを切り換える。（☞ 82ページ）

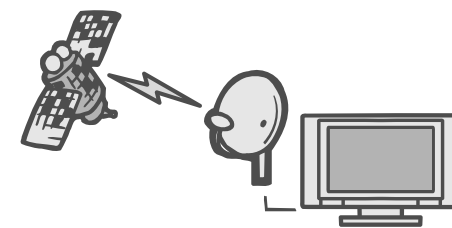
●▲▼で、放送局を選ぶ。または、決定ボタンを押し（コード入力画面が表示）、116ページを見て放送局コードを入力する。
- 例：NHK総合東京は「2128」
- ▲▼で数字を選び、◀▶で桁を移動させ、最後に決定ボタンを押す。（「放送局名」が表示される）

●▲▼で、選局時に表示される番号を選ぶ。
→スキップ0〈飛び越し〉→1〜99→C13〜C39→表示なし←BS-1〜BS-15←VTR1〜VTR9←VTR の順に変化。

●▲▼で、リモコンのボタンで選局するチャンネルを選ぶ。
→1〜62 → C13〜C39 → の順に変化。

●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が設定され、順送り選局時は飛び越し（スキップ）されます。

（次ページへ続く ☞）

かんたん設置設定（つづき）

初めて設置するとき必ず行ってください

■ 地上デジタル放送について

●**物理チャンネルについて**
地上デジタルの放送は、UHF帯の周波数（13ch～62ch）を使って行われます。
この放送局ごとの周波数を**物理チャンネル**と呼んでいます。

●**3桁チャンネル番号**
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、▲▲放送は、物理チャンネルの25chを使って、「101」～「103」の3つの放送を提供します。この「101」、「102」、「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。このうち、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。（この場合「101」）

●**リモコンのチャンネルボタン**
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁（上記の場合は「10」）はリモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。（本機はできる限り自動でこの割り当てを行います）すなわち、この場合であれば 10 を押すと、3桁チャンネル番号の「101」（その放送局の代表チャンネル）が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。チャンネル一覧表は（☞114、115ページ）

●**代表チャンネル以外の選局**
右の手順11の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。
また、お好み選局にない場合でも、チャンネル∧∨ やチャンネル番号入力により、選局ができます。

●**3桁チャンネル番号に枝番がつく場合**
将来、多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。
例：「011」、「011-1」、「011-2」

●放送メール（☞68ページ）で、「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」の通知がくることがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正（☞86ページ）の「再スキャン」を実施してください。実施後のチャンネル割り当てが、お使いにくいときなどは、「初期スキャン」を実行してください。

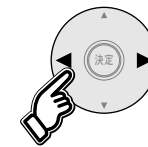
地上デジタル放送のチャンネルを受信する
受信チャンネル設定

8 「はい」を選び、決定する

●設定しないときは ➡「いいえ」を選び、決定ボタンを押し ☞80ページ手順13へ

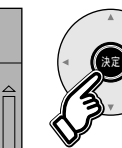
9 お住まいの地域を選び、決定する

地上デジタル放送のチャンネルを受信する
受信チャンネル設定

10 「UHF」または「全帯域」を選び、決定する

●通常は、「UHF」を選択してください。
●「全帯域」を選択すると、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
●お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。
●VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

11 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	ーーーー	
11	----	ーーーー	
12	----	ーーーー	

放送局名
放送サービスの種類（テレビ、データなど）
3桁チャンネル番号
リモコンの選局ボタン（13～36に設定されたチャンネルは、チャンネル∧∨ やお好み選局で選べます）

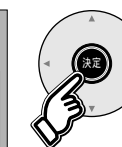
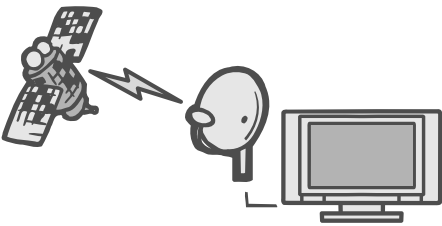
●受信エリア外の場合などは受信できません。（☞72ページ）

■修正したいときは

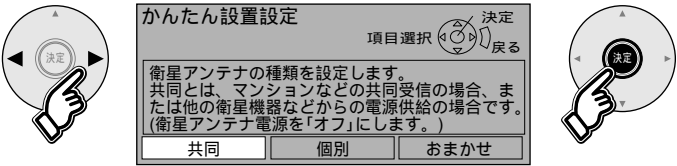
（1）「修正」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選び、
（3）◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正（変更）する。
（4）修正が終わったら 戻る を押す。
（5）「終了」を選び、決定ボタンを押す。

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	ーーーー	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	ーーーー	
11	----	ーーーー	
12	----	ーーーー	

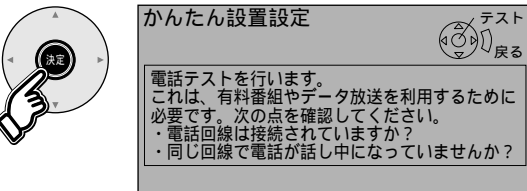
12 「はい」を選び、決定する

衛星アンテナの種類を設定する

衛星アンテナ設定

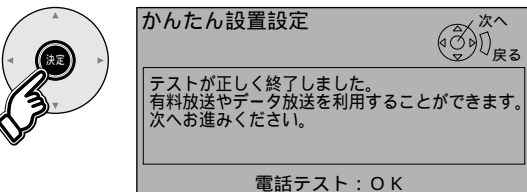
13 衛星アンテナの種類（共同または個別）を選び、決定する

- 「共同」「個別」については（☞73ページ）
- よくわからない場合は「おまかせ」に設定してください。（衛星アンテナ電源が「オン」になります）

電話回線を接続しているとき 電話回線が正しく接続されているか確認する

電話テスト

14 決定ボタンを押す（電話テストが開始される）

- 電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

15 「OK」の表示を確認し、決定する

かんたん設置設定
次へ
戻る
テストが正しく終了しました。
有料放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
電話テスト：OK

■「NG」が出たときは

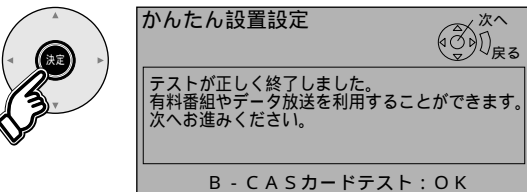
➡ そのまま手順16に進み、手順19終了後に電話設定を行う。（☞92ページ）

- 視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。この時は、「NG」が出ますが問題ありません。

デジタル放送を見るために B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

16 決定ボタンを押す（B-CASカードテストが開始される）

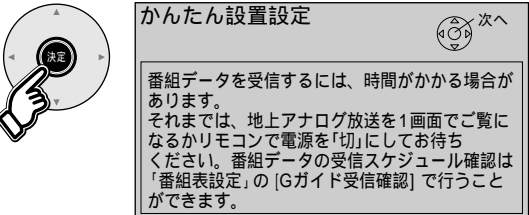
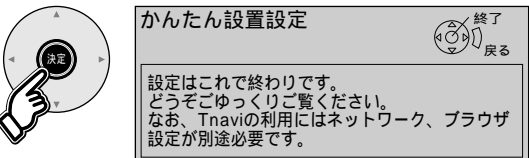
17 「OK」の表示を確認し、決定する

■「NG」が出たときは

➡ そのまま手順18に進み、手順19終了後にB-CASカードを正しく挿入（☞74ページ）し、再テストを行う。（☞94ページ）

- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

「かんたん設置設定」を終了する

18 番組表の注意事項を確認し、決定する

かんたん設置設定
次へ
番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
それまでは、地上アナログ放送を1画面でご覧になるかリモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の［Gガイド受信確認］で行うことができます。

19 決定ボタンを押して、終了する

- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

➡（1）メニューボタンを押す。
（2）「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
（3）「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
（4）77ページの手順4に続く。

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

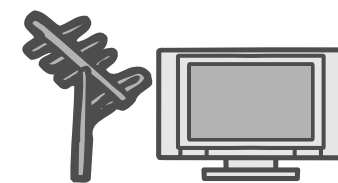
■メニューから一部の項目を設定する

➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞82〜95ページ）

■本機を工場出荷時の状態に戻す

➡（1）『■メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順（1）〜（4）を行う。
（2）77ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
（3）確認の画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
（4）本体の電源を「切」にし、再度「入」にする。（「かんたん設置設定」手順1の画面を表示）
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

リモコン	CH	表示	放送局名	GR	リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	----	オン	予備5	52	スキップ0	----	オン
2	2	2	----	オン	予備6	62	スキップ0	----	オン
3	3	3	----	オン	予備7	C16	スキップ0	----	オン
4	4	4	----	オン	予備8	C22	スキップ0	----	オン
5	5	5	----	オン	予備9	C24	スキップ0	----	オン
6	6	6	----	オン	予備10	C25	スキップ0	----	オン
7	7	7	----	オン	予備11	C35	スキップ0	----	オン
8	8	8	----	オン	予備12	C36	スキップ0	----	オン
9	9	9	----	オン	予備13	C37	スキップ0	----	オン
10	10	10	----	オン	予備14	C38	スキップ0	----	オン
11	11	11	----	オン	予備15	C39	スキップ0	----	オン
12	12	12	----	オン	予備16	55	スキップ0	----	オン
予備1	13	スキップ0	----	オン	予備17	56	スキップ0	----	オン
予備2	38	スキップ0	----	オン	≀	≀	≀	≀	≀
予備3	48	スキップ0	----	オン	予備23	62	スキップ0	----	オン
予備4	50	スキップ0	----	オン					

地上アナログ放送の チャンネル修正

地上アナログ放送の
受信状況が
変わったときに…

●**チャンネル一覧表**（☞ 112、113ページ）

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

戻る

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定▸

3 「設置設定」を選び、決定する

①

②

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

①

②

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

5 「地上アナログ」を選び、決定する

①

②

チャンネル設定
地上アナログ
地上デジタル
BS
CS1
CS2

（右ページの選択へ続く ☞）

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき

受信できる局を自動で探す

オート

①「オート」を選び、決定する

●チャンネルオートサーチ中の画面になり数分程度、乱れた映像になります。

●自動受信できた放送局を空きチャンネルに追加します。

② 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定 1/3
修正 入替 終了
リモコン CH 表示 放
1 1 1 NHK

■**修正したいときは**（☞ 下記）

●追加された放送局があった場合は、マニュアルで放送局名を設定してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき

マニュアル

微調整

ゴーストリダクション（GR）

①「マニュアル」を選び、決定する

②「修正」を選び、決定する

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン

③ 77ページの手順7の(2)(3)を行う

④「戻る」を押す

⑤「終了」を選び、決定する

■**リモコン番号ごとに設定した項目**（「CH」や「表示」など）**を全て入れ換えたいときは**

➡（1）「入替」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ換えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
（3）▲▼で、入れ換え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
（4）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

■**映りが悪いときは**（微調整）

➡（1）77ページの手順7の(2)で、微調整したいチャンネルを選び、メニューボタンを3秒以上押す。
（2）▲▼で見やすくなるように調整する。
（3）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

■**ゴースト**（映像が2重、3重に映る）**が気になるときは**

➡ ▶で「GR」の項目を選び、▼で「オン」にする。

お知らせ

●「オン」にすると選局して約3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後、残ったゴーストを順次軽減します。

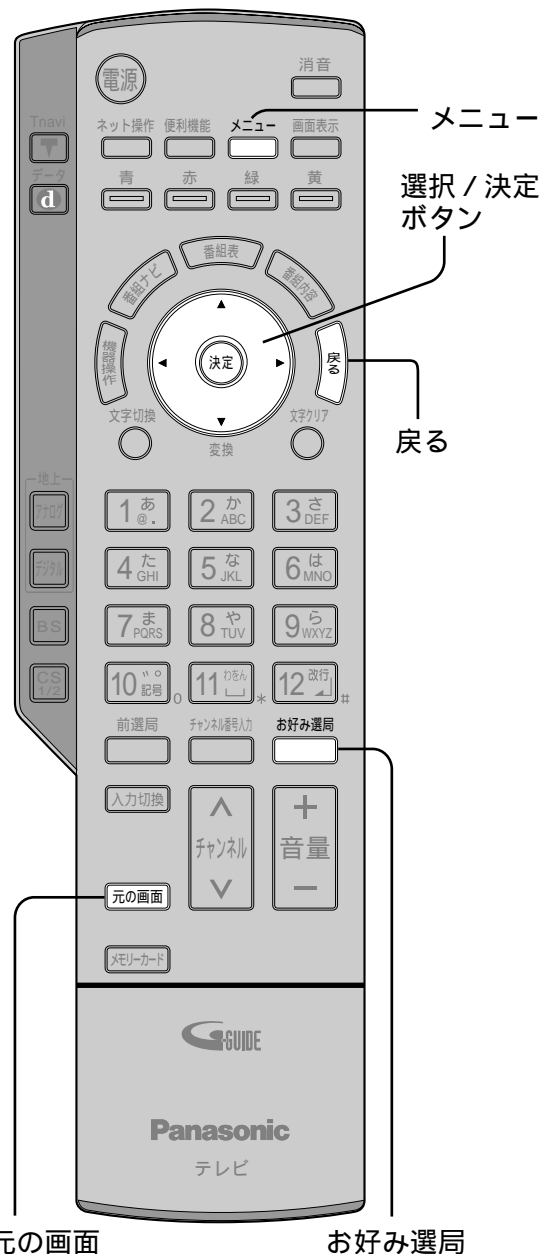
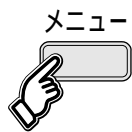
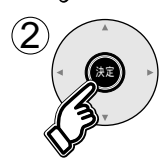
●以下の映像には働きません。
- ビデオなどの再生画像。
- 衛星デジタル放送の映像。
- 画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示されるとき。
- 2画面でどちらも地上アナログ放送のときの右画面。
- 予約録画中のモニター出力。

●以下の場合、「オフ」にしてください。
- アンテナの設置や調整時。
- アンテナが正確に設置や調整されていないとき（室内アンテナなど）。
- 多数（10波以上）または過大なゴーストのとき。
- 飛行機に反射しているなど、変化しているゴーストのとき。

衛星デジタル放送のチャンネル修正

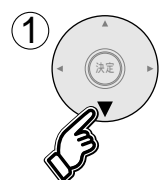
（デジタル放送のチャンネル設定）（お好み選局のチャンネル設定）

デジタル放送のチャンネル設定について

- BS、CS1、CS2は工場出荷時、地上デジタルは「かんたん設置設定」で、チャンネルが自動的に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。また、お好み選局の1ページ目に表示します。（同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します）

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定▸

3 「設置設定」を選び、決定する

①
② 3秒以上押す

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定▸
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

①
②

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞）

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える

BS
CS1
CS2

① 「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、決定する

例 BSを選ぶ

② 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHKBS1
2	102	テレビ	NHKBS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS–i テレビ

③ 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHKBS1
2	102	テレビ	NHKBS2
3	103	テレビ	NHK h
4	200	テレビ	スターチャンネル
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS–i テレビ

- リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- 選局対象（☞ 48ページ）を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの∧∨（チャンネルボタン）で順送り選局ができます。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

お好み選局 で チャンネルを設定するとき

お好み設定

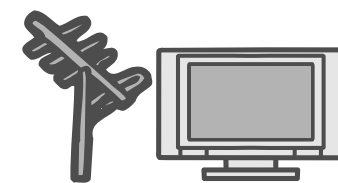
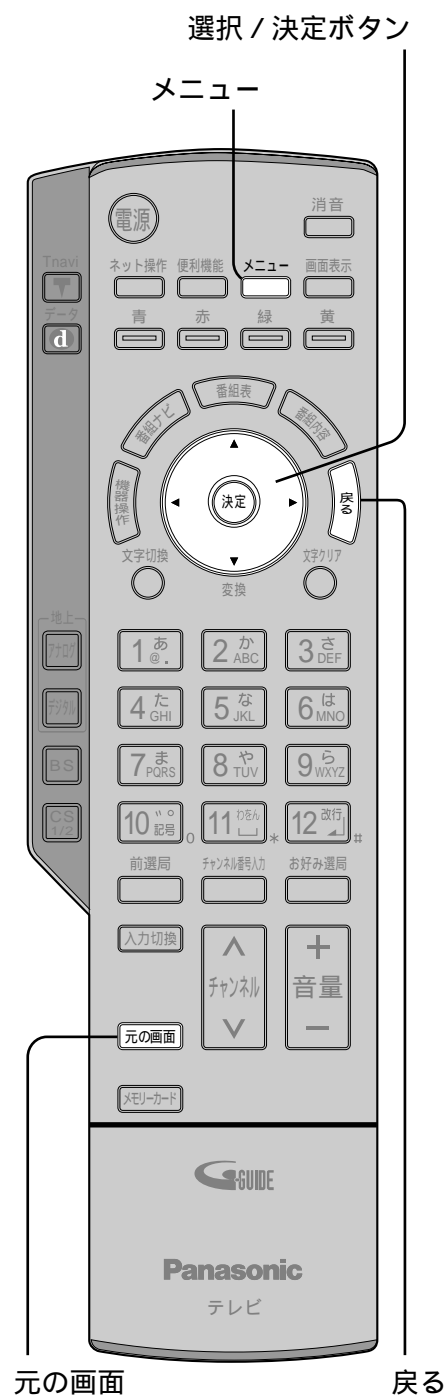
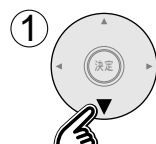
（BS・CS1・CS2 地上デジタル）

① 設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする

お好み設定画面

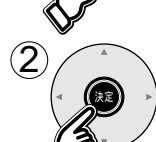
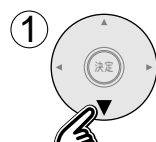
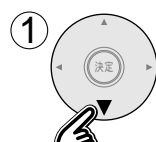
② ▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、決定ボタンを押す

- 受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
- 設定したチャンネルを削除するとき
  → ▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。
- 「表示範囲」や「探す範囲」などの指定で「お好み」を選んだときには、「お好み設定」画面に登録されている番組が対象になります。

地上デジタル放送の チャンネル修正

地上デジタル放送の受信状況が変わったときに…

選択／決定ボタン
メニュー
元の画面
戻る

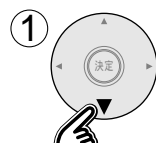
1 「メニュー」を押す
メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する
① ②
画質の調整 / 音声の調整 / 画面の設定 / システム設定 / 初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する
① ②
画質の調整 / 音声の調整 / 画面の設定 / システム設定 / 初期設定
かんたん設置設定 / 設置設定 / 省エネ設定 / 接続機器関連設定 / 自動更新設定 / 設定リセット
3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定する
① ②
設置設定1／2
チャンネル設定 / 番組表設定 / 地域設定 / アンテナ設定 / 電話設定 / B-CASカードテスト

5 「地上デジタル」を選び、決定する
① ②
チャンネル設定
地上アナログ / 地上デジタル / BS / CS1 / CS2

（右ページの選択へ続く ☞）

●チャンネル一覧表（☞ 114、115ページ）

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき
改めて自動で受信設定する
初期スキャン

① **「初期スキャン」を選び、決定する**

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン / 再スキャン / マニュアル

② **お住まいの地域を選び、決定する**

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が消去されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択 ◀ 東京 ▶

③ **「UHF」または「全帯域」を選び、決定する**

受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）
UHF / 全帯域

●通常は、「UHF」を選んでください。
●「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
●チャンネルスキャン画面を表示します。
受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。
（今までの設定はすべてリセットされます）
●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

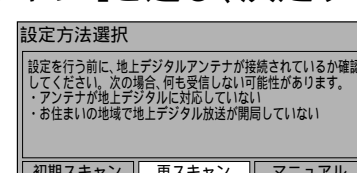
④ **正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する**

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順 ② へ）

⑤ **設定確認画面で、「はい」を選び決定する**

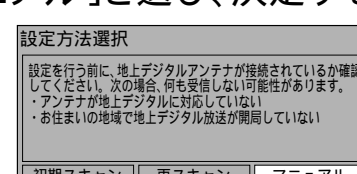
地上デジタル放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で追加
再スキャン

① **「再スキャン」を選び、決定する**

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン / 再スキャン / マニュアル

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加します。

② **正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する**

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順 ② へ）

③ **設定確認画面で「はい」を選び決定する**

自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき
修正したいとき
マニュアル

① **「マニュアル」を選び、決定する**

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン / 再スキャン / マニュアル

② **「修正」を選び、決定する**

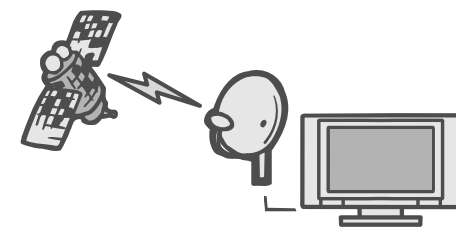
③ **79ページの手順11の(1)～(4)を行う**

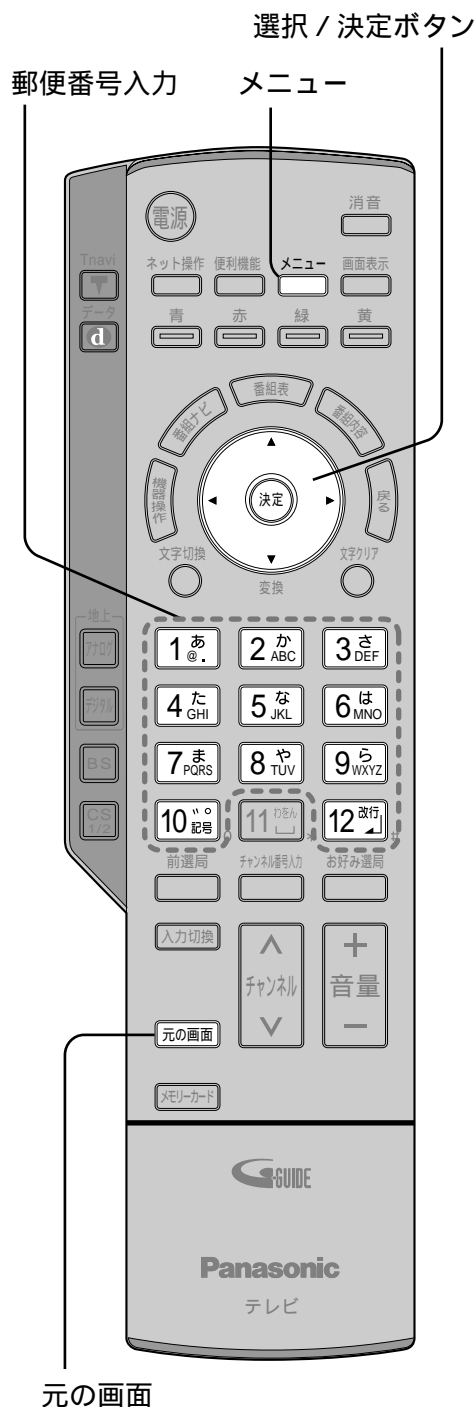
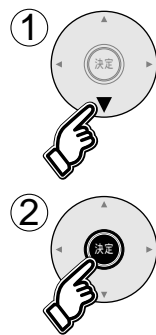
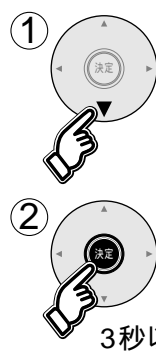
④ **「終了」を選び、決定する**

⑤ **設定確認画面で、「はい」を選び決定する**

■リモコン番号ごとに設定した項目（「放送局名」や「CH」など）**をすべて入れ換えたいときは**

➡ (1) 「入替」を選び、決定ボタンを押す。
(2) ▲▼で、入れ換えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
(3) ▲▼で、入れ換え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
(4) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表設定／地域設定

●Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。
変更が必要な場合のみ設定してください。

選択／決定ボタン
郵便番号入力　メニュー
元の画面

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

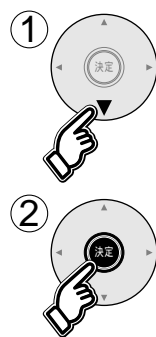
画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す

4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、決定する

①
②

番組表設定

お住まいの地域に合った放送局を番組表に表示させる　Gガイド地域設定

「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

番組表設定　戻る
Gガイド地域設定　東京23区
番組表受信設定　BS908
Gガイド受信確認

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。
（☞ 76～81ページ）

ご注意

●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表（☞ 117ページ）で必ずお確かめください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表を受信する放送局を変更するとき　番組表受信設定

「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ

●Gガイド番組表はBS908のメガポート放送より受信しています。（2004年6月現在）

お願い

●放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表のデータの受信スケジュールを確認する　Gガイド受信確認

「Gガイド受信確認」を選び、決定する

●地上デジタルのGガイド番組表は、将来受信可能になれば表示します。（2004年6月現在）

確認結果が表示される

Gガイド受信確認　戻る
Gガイド受信スケジュール
地上アナログ　xx：xx～xx：xx
地上デジタル　xx：xx～xx：xx
BS　xx：xx～xx：xx
CS1　xx：xx～xx：xx
CS2　xx：xx～xx：xx
テレビの視聴、または予約実行などによって、予定時刻に番組データが受信できないことがあります。

Gガイド受信確認　戻る
番組データの受信ができません。

●結果の表示は最大2分かかります。
●BSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

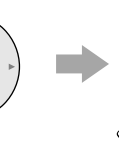
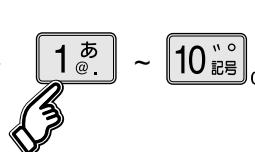
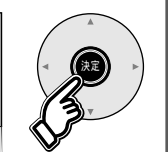
地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する　地域設定

① 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定　戻る
県域設定　東京都(島部を除く)
郵便番号　100−0011
地域設定取消し

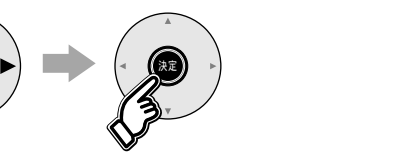
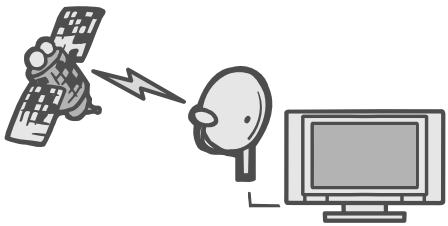
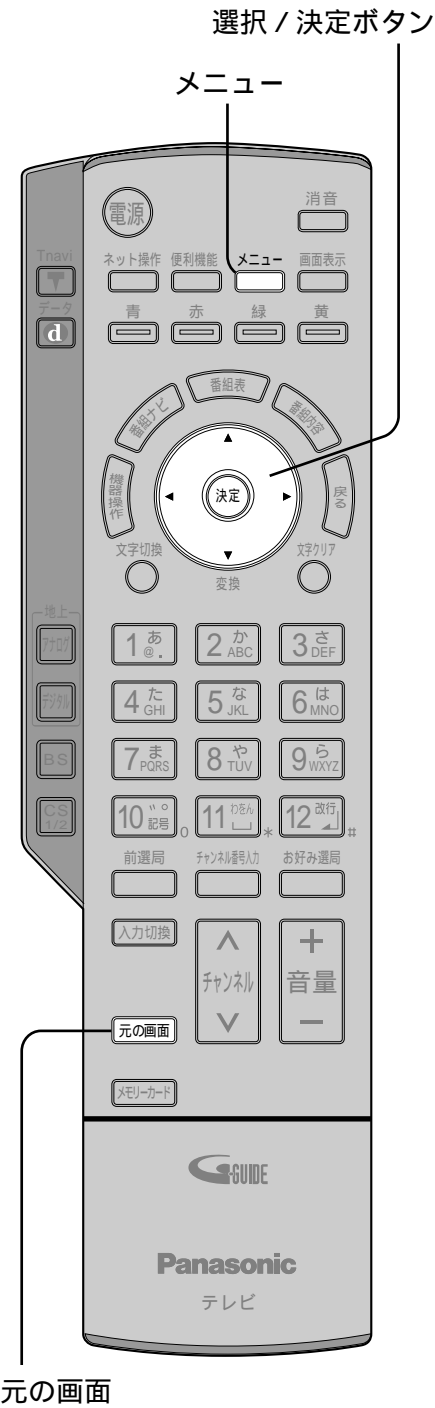
●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

② 「郵便番号」を選び、決定する

郵便番号を入力し、決定する

●間違えたときは 12 を押す。

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

■地域設定を工場出荷時に戻すには

（1）▼で「地域設定取消し」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

アンテナ設定

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

3 「設置設定」を選び、決定する

①

②

3秒以上押す

4 「アンテナ設定」を選び、決定する

①

②

設置設定1／2

チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

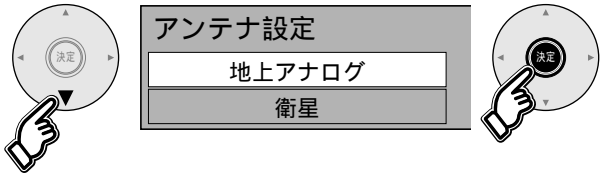
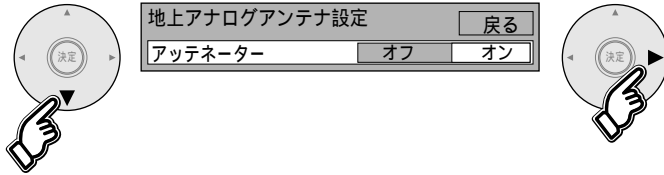
（右ページの選択へ続く ☞）

地上アナログ放送の電波が強過ぎて**映像が不安定になるとき**

アッテネーター

① 「地上アナログ」を選び、決定する

アンテナ設定

地上アナログ
衛星

② 「アッテネーター」を選び、「オン」を選ぶ

●強すぎる電波を弱めます。
●デジタル放送には働きません。

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタルの**アンテナ入力レベルを最大にする**

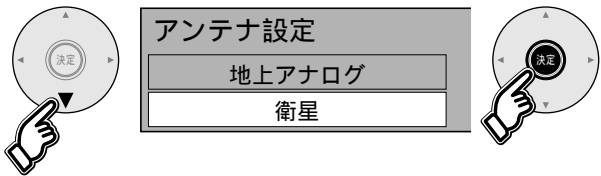
衛星（アンテナ設定）

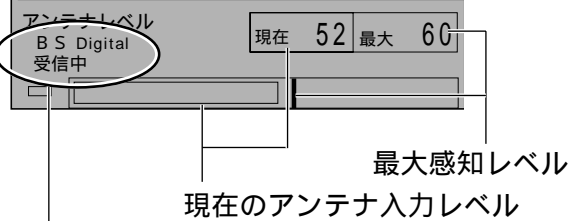
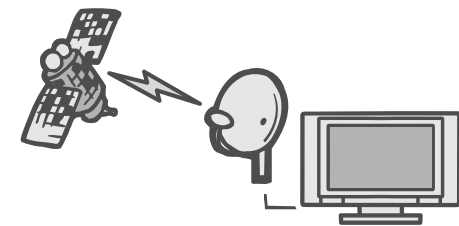
① 「衛星」を選び、決定する

アンテナ設定

地上アナログ
衛星

② 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

衛星アンテナ設定　戻る
アンテナ電源　オフ　オン
アンテナレベル BS Digital 受信中　現在 52 最大 60

●「オン」にすると衛星アンテナへ電源を供給します。
共同アンテナ時などは「オフ」にしてください。

③ アンテナの向きを調整し、アンテナ入力レベルを最大値にする

●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
●アンテナ入力レベルは50以上が目安です。
●アンテナ入力レベルは、天候、季節、地域などにより異なります。
●アンテナ入力レベルの表示が白色で映らないときは（☞ 121ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

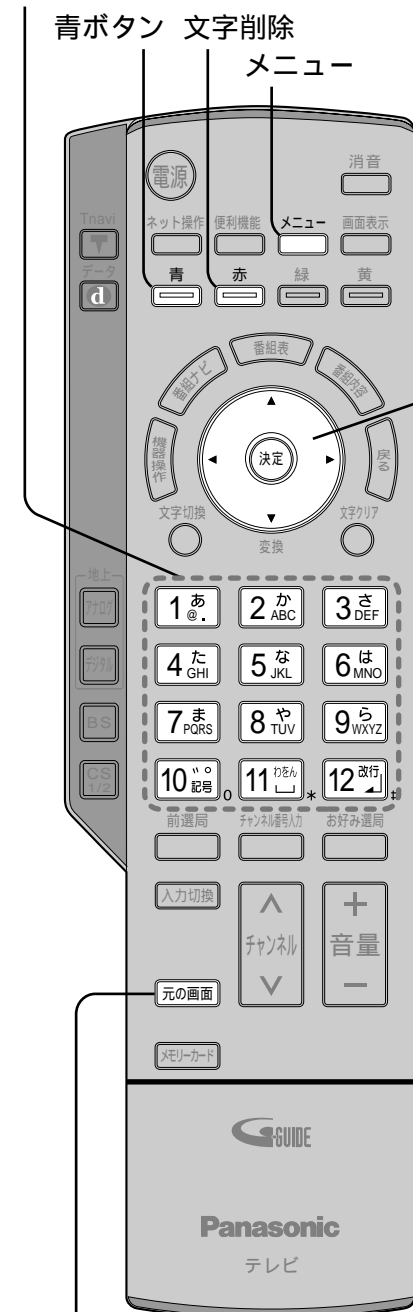
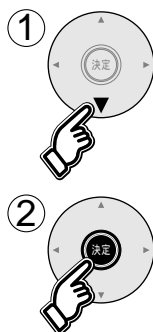
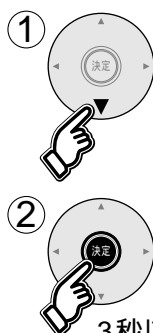
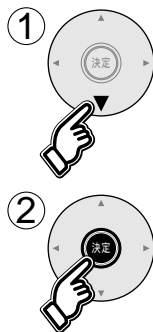
1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

3秒以上押す

4 「電話設定」を選び、決定する

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●「電話設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

電話回線を設定する　回線設定　トーン検出

「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

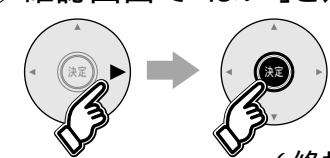
●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき→
●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
●出ない場合は「ダイヤル20（20pps）」か「ダイヤル10（10pps）」を選ぶ。

● 通常ご使用のとき→「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

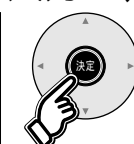
（終わったら 元の画面 を押す）

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき　内線設定

① **「内線設定」を選び、決定する**

③ **確認画面で「はい」を選び、決定する**

（終わったら 元の画面 を押す）

② 0発信の電話のときは **「0」を入力し、決定する**

（例）

●間違えたときは ➡ 赤 (赤ボタン)を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
➡ 青 (青ボタン)を押す。(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

電話設定が正しく設定されているか確認する　電話テスト

「電話テスト」を選び、決定する

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。（最大約3分間かかります）

（終わったら 元の画面 を押す）

相手に電話番号を通知するか決める　発信者番号通知

「発信者番号通知」を選び、設定する

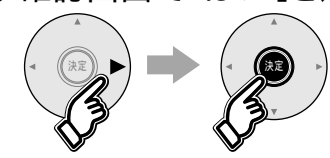
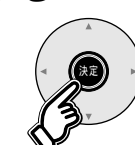
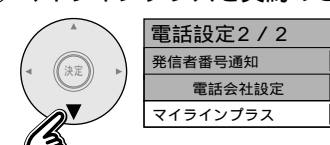
通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

（終わったら 元の画面 を押す）

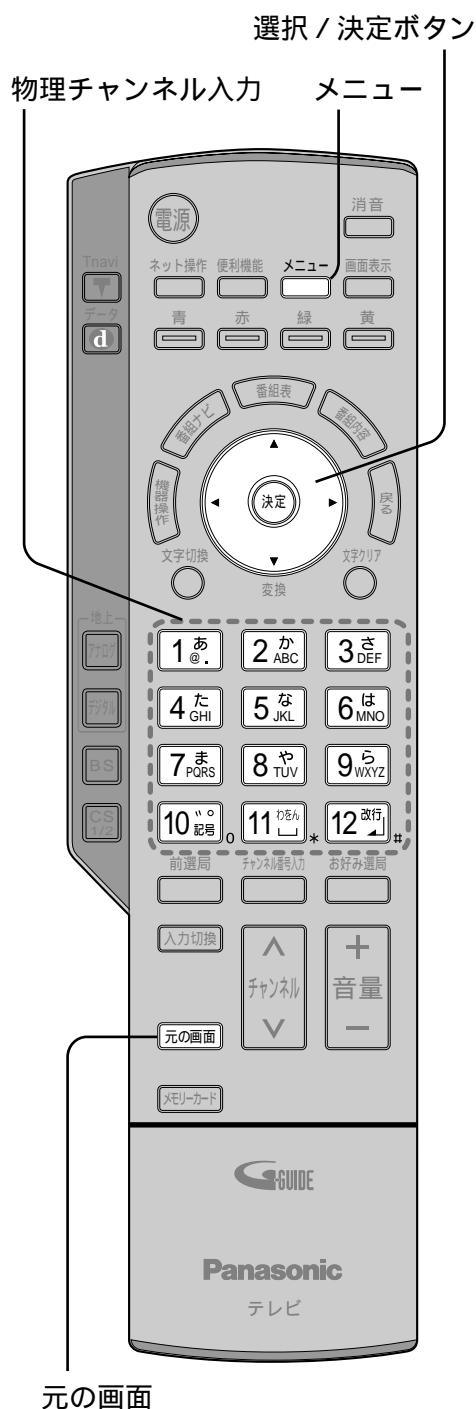
本機から電話をかけるときのみ 電話会社を変えたいとき　電話会社設定　マイラインプラス

●この設定が有効になる放送（サービス）は、2004年6月現在ありません。

① **「電話会社設定」を選び、決定する**

③ **確認画面で「はい」を選び、決定する**

② **電話会社の番号を入力し、決定する**

④ マイラインプラスを契約のとき、**「解除する」を選ぶ**

●間違えたときは ➡ 赤 (赤ボタン)を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

受信設定／B-CASカードテスト

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②
3秒以上押す

画質の調整	かんたん設置設定
音声の調整	設置設定
画面の設定	省エネ設定
システム設定	接続機器関連設定
初期設定	自動更新設定
	設定リセット

（右ページの選択へ続く ☞）

●「プリンター設定」については
→T navi・プリンター編をご覧ください。

お知らせ

●「設置設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

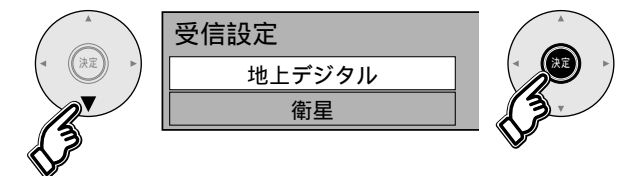
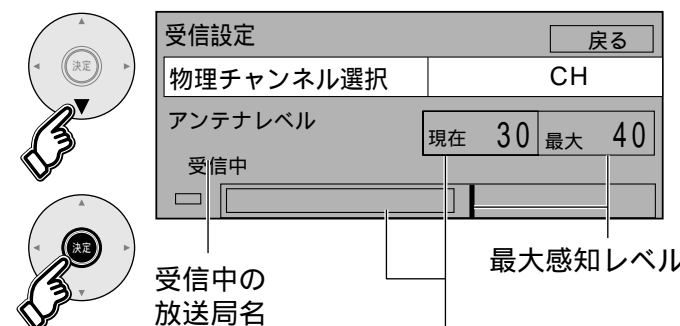
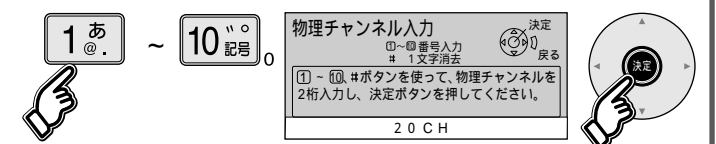
物理チャンネルを指定してアンテナ入力レベルを確認する

地上デジタル（受信設定）

① 「受信設定」を選び、決定する

② 「地上デジタル」を選び、決定する

③ 「物理チャンネル選択」を選び、決定する

●CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「＊」「2」「0」と入力します。（「C」の入力は、リモコンの 11 で行います）

④ 「物理チャンネル」を入力し、決定する

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

入力した物理チャンネルのアンテナ入力レベルを表示

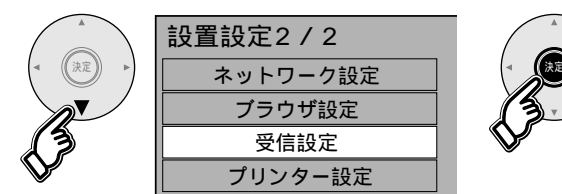
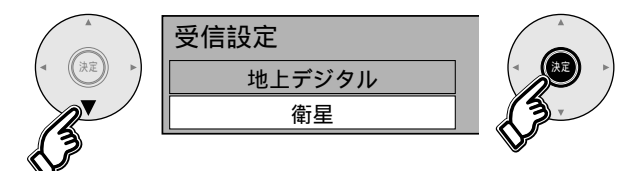
●アンテナ入力レベルは44以上が目安です。
●アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。また、アンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをおすすめします。
●地上デジタル放送チャンネル一覧表
（☞114、115ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

放送局から案内がある場合のみ 衛星周波数などを変える

衛星（受信設定）

① 「受信設定」を選び、決定する

設置設定2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
受信設定
プリンター設定

② 「衛星」を選び、決定する

受信設定
地上デジタル
衛星

●放送局からの案内に従って、操作してください。
●案内がない限り、変えないでください。視聴できなくなることがあります。

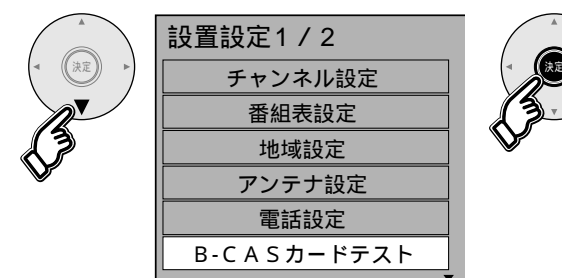
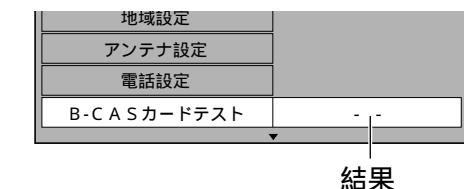
（終わったら 元の画面 を押す）

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

「B-CASカードテスト」を選び、決定する

設置設定1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

テスト結果が表示される

●「NG」がでたら、B-CASカードの挿入を確認してください。
（☞74ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

自動更新設定／設定リセット

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す
（「設定リセット」時の場合）

（右ページの選択へ続く ☞）

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の**ダウンロード方法を選ぶ**

ダウンロード予約

「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定 戻る
ダウンロード予約 自動 手動

ダウンロードについて
●衛星からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

自動	情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードする。（通常は「自動」）
手動	情報が届いた場合は、メールで知らせる。 ➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。 （☞ 68ページ、「放送メール」手順①～②）

（終わったら 元の画面 を押す）

設定リセット

アンテナ設定（衛星デジタル）、電話設定の設定値を**工場出荷状態に戻す**

設定項目リセット

①「設定項目リセット」を選び、決定する

設定リセット 戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

②「はい」を選び、決定する

設定項目リセット
「アンテナ設定（衛星デジタル）」「電話設定」の設定値を工場出荷の状態に戻しますか？
正常に受信できているときは実行しないでください。受信できなくなる場合があります。
いいえ はい

●「アンテナ設定（衛星デジタル）」「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機を廃棄されるときなどに、**情報をすべて消去する**

個人情報リセット

①「個人情報リセット」を選び、決定する

設定リセット 戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

3秒以上押す

②「はい」を選び、決定する

個人情報リセット
受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て消去しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。
いいえ はい

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて消去されます。
●操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

ご注意

●廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
●双方向データ放送やTナビサービスをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では消去されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の消去操作（退会手続きなど）を行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな機器との接続

地上デジタル放送用
UHFアンテナ
●接続時は
（☞72、73ページ）

電話回線

有料番組や視聴者参加番組を楽しみたいとき
●接続時は（☞75ページ）

モジュラー分配器
（付属）

ご家庭の
電話機または
ファクス

地上アナログ放送用
VHF/UHFアンテナ
●接続時は
（☞72、73ページ）

電源コンセント AC100V
●すべての接続完了後、
電源プラグを差し込む。

衛星アンテナ
（BS、110度CSアンテナ）
●接続時は
（☞72、73ページ）

背面端子部

コンポーネント（色差）ビデオ入力
D4映像
1
2
モニター出力
S2映像
S2映像（優先）
ビデオ入力
3
右 - 音声 - 左　映像　Irシステム
10BASE-T
S400（TS）
デジタル音声出力（光）
BS・110度CS－IF入力
地上デジタル入力
電話回線
アンテナ電源
VHF/UHF

D端子付機器の場合
●接続時は（☞106ページ）

外部機器

Tナビを使うとき
●接続時は
（☞「T navi・
プリンター編」）

デジタル音声入力付オーディオ機器
●接続時は（☞110ページ）

映像／音声出力
外部入力
映像／音声出力

その他の再生専用機器

DVDプレーヤーなど（D端子を接続しないとき）
●接続時は（☞108ページ）

D端子がない場合

Irシステム対応機器の場合（付属）
●接続時は
（☞101ページ）

i.LINK対応機器の場合
●接続時は（☞100ページ）

ブロードバンドルーター

録 画 機 器
（ビデオデッキ、DVDレコーダーなど）
本機からの録画機器用の「モニター出力」は、1組のみ。

前面端子部

ビデオ入力4
●接続時は（☞108ページ）

S2映像（優先）　映像　左－音声－右

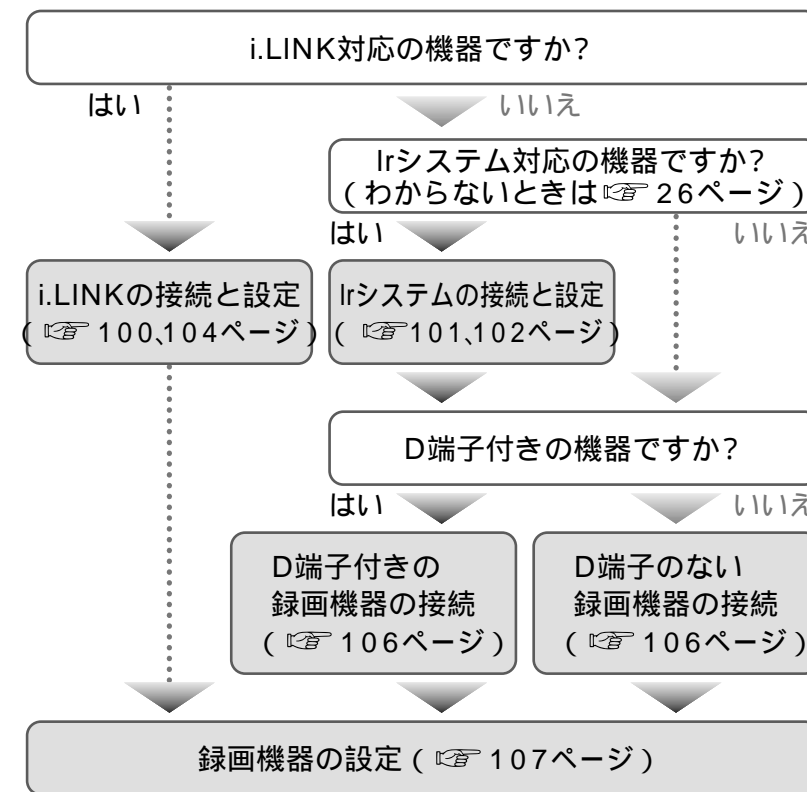
●どれか1台つなげます。
デジタルカメラ　ゲーム機　ビデオカメラ

録画・再生機器の接続の前に

外部機器の接続・設定の前にお読みください

録画機器の接続と設定

●VHSやD-VHSのビデオデッキ、DVDレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。
●地上アナログ放送を録画できる機器は1台のみです。（本機のモニター出力端子は1組です）

録画機器の設定（☞107ページ）

●録画時の信号の流れについては（☞28、29ページ）

再生専用機器の接続と設定

●DVDプレーヤーやビデオカメラ、デジタルカメラ、ゲーム機などの接続と設定は、下記の通り行ってください。
●前面に1台、背面に5台まで接続できます。（録画機器用を含みます）

前面に接続する機器を決める
（頻繁に取り外しをする機器）

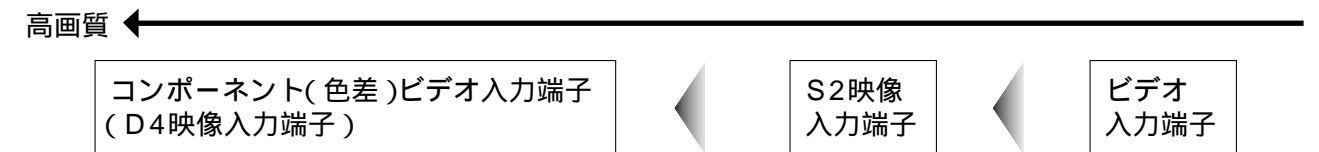
再生専用機器の接続
（☞108ページ）

再生専用機器の設定
（☞109ページ）

接続のご注意

●**本機への入力接続について**
アナログのビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記です。お使いの状況に合わせてお選びください。

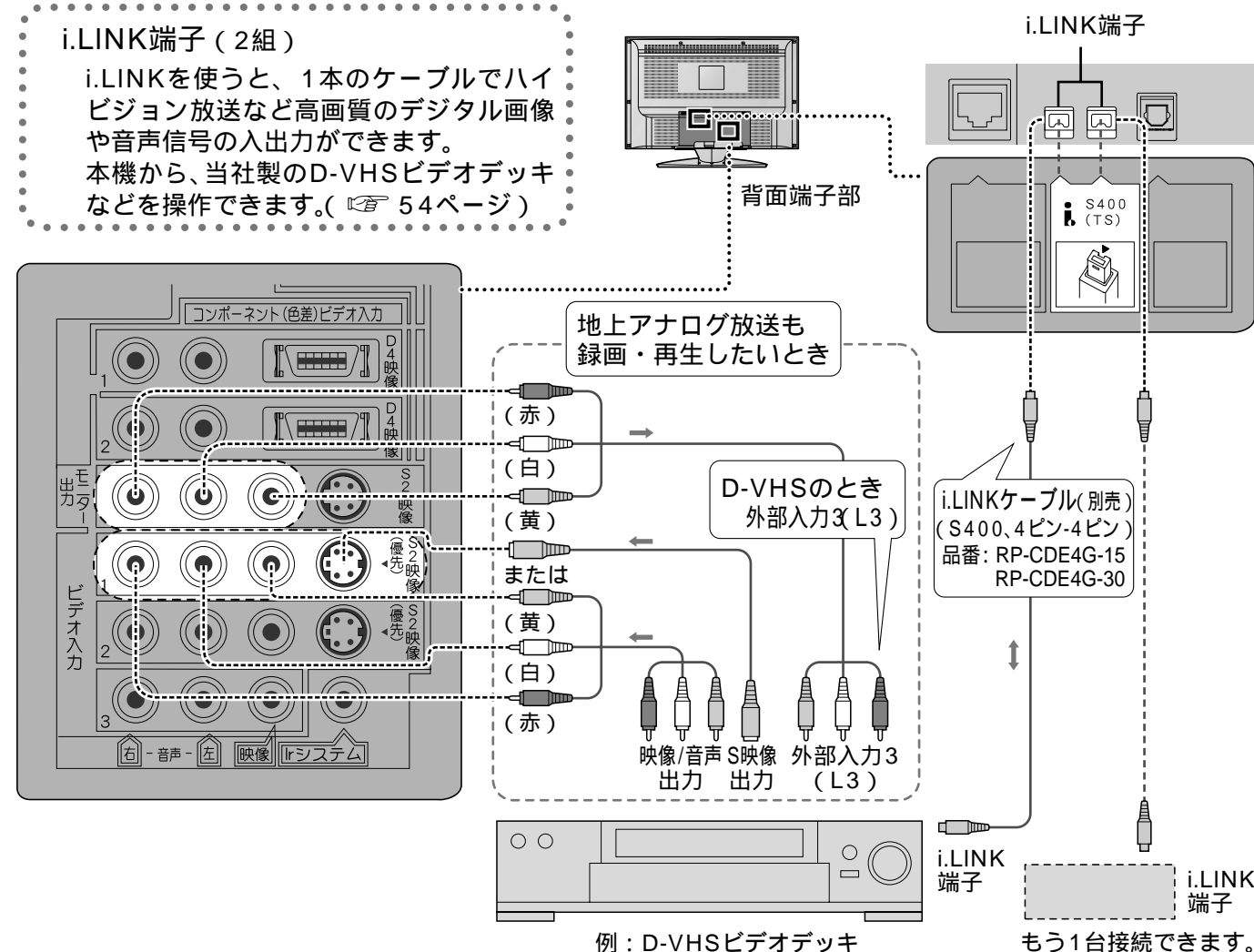
高画質 ←

コンポーネント（色差）ビデオ入力端子（D4映像入力端子） **S2映像入力端子** **ビデオ入力端子**

●**本機からのモニター出力について**
地上アナログ放送やビデオ入力は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。地上アナログ放送やビデオ入力を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。

●**ハイビジョン放送の録画について**
i.LINKをご使用時にのみハイビジョン画質で録画が可能になります。その他の場合は、地上アナログ放送と同等の画質になります。

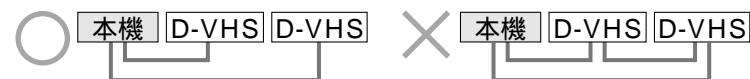
i.LINK対応 D-VHSなどの接続

●D-VHSなどの設定が必要です（☞ 104ページ）

■i.LINK端子（2組）
●i.LINKを使うと、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の入出力ができます。
●本機から、当社製のD-VHSビデオデッキなどを操作できます。（☞ 54ページ）

※機器により異なる場合があります。（録画機器の取扱説明書をご覧ください）
当社製NV-HDR1000などの場合は、外部入力2（L2）に接続します。

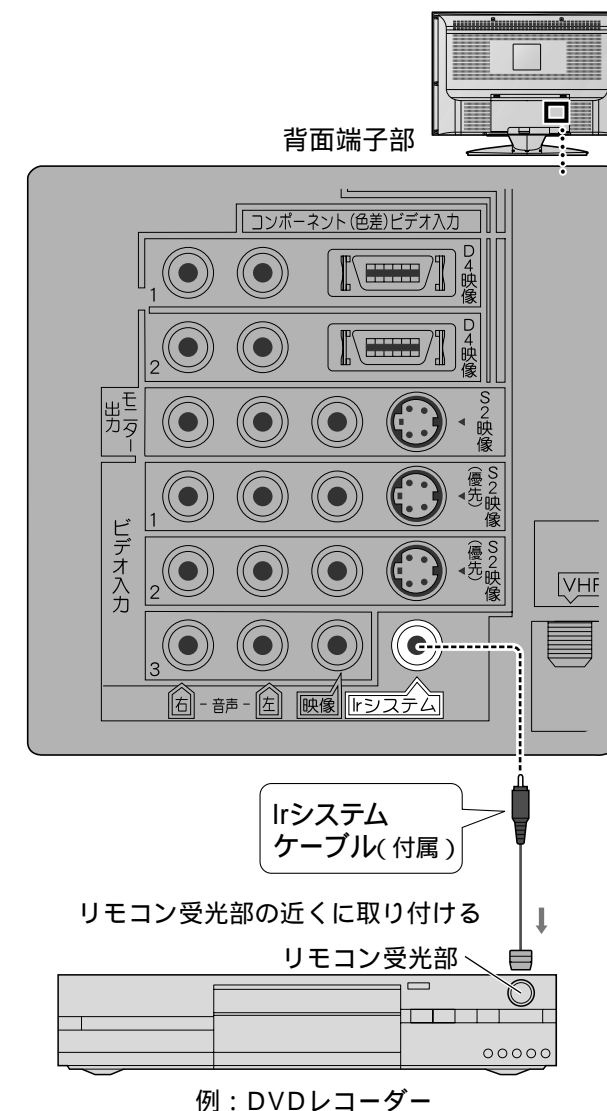
●接続コードは別売です。（☞ 101ページ）

■接続上のお願い

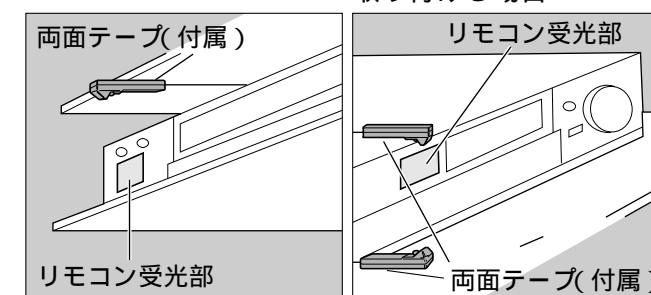
●D端子付きの機器の場合は、上図のビデオ入力端子の代わりに、D4映像端子に接続することをおすすめします。（☞ 106ページ）
●i.LINK端子はどちらも同じように使えます。
ただし、接続が輪（ループ）になったり、i.LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。

ご注意

●本機のi.LINK端子からは、地上アナログ放送は出力されません。
●地上アナログ放送時には、本機のモニター出力のS2映像出力端子から映像が出力されません。
地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
●本機では、2台までの当社製i.LINK機器を制御できます。録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。

Irシステムの接続

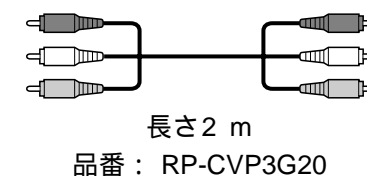
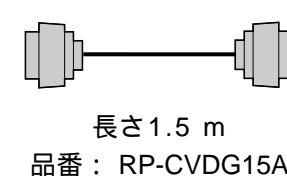
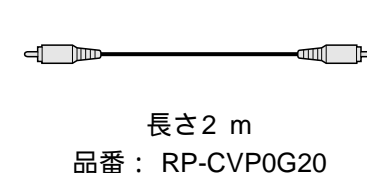
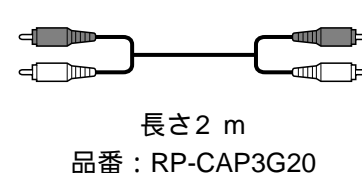
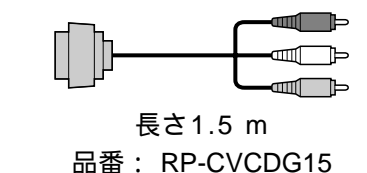
●Irシステムの設定が必要です（☞ 102ページ）

■Irシステム端子
●Irシステムは、ビデオデッキやDVDレコーダーなどのリモコンの赤外線信号（Infrared）を利用して、本機からビデオデッキなどの電源「入」「切」や録画の開始など、一部の操作ができる機能です。

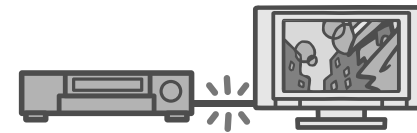
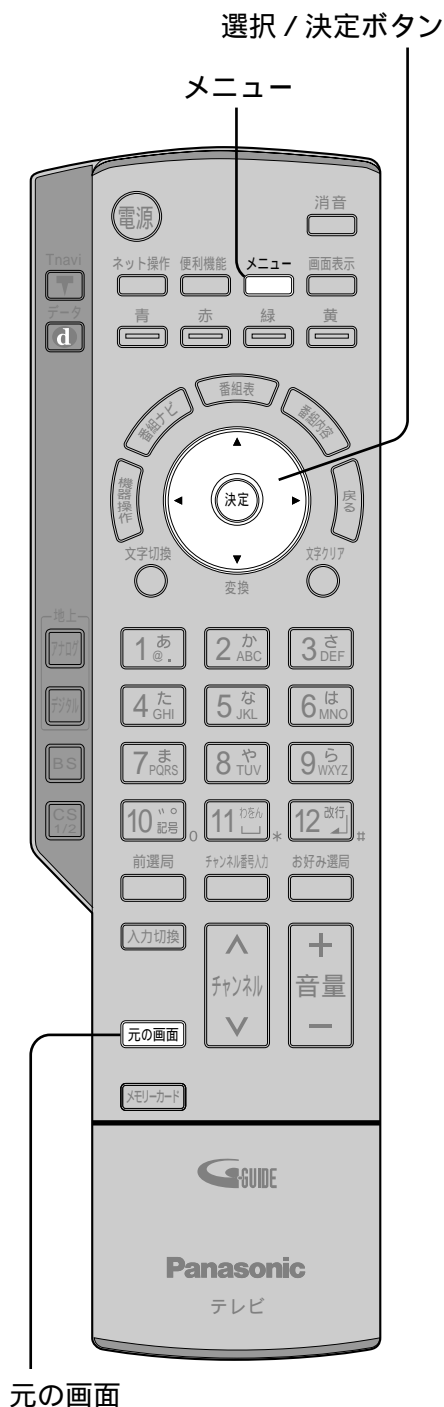
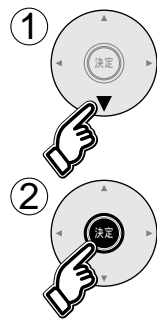
■Irシステムケーブルの取り付け例

天板に取り付ける場合 / 録画機器または棚に取り付ける場合

●両面テープは、貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
●Irシステムケーブルに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合があるので、ご注意ください。

■録画機器の接続、設定も必要です
（☞ 106ページ）

●録画機器により、リモコン受光部位置は異なります。
●リモコン受光部の位置を確認し、受光部の近くにIrシステムケーブルの発光部を取り付けてください。

接続コード（別売）

録画、予約に便利な Irシステムの設定

●Irシステムの接続が必要です（☞ 101ページ）

選択／決定ボタン

メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押す

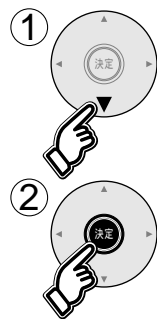
メニュー

2 「初期設定」を選び、決定する

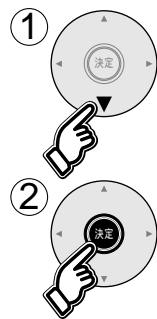
①
②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①
②

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「Irシステム設定」を選び、決定する

①
②

接続機器関連設定 1
i.LINK接続設定
Ｉｒシステム設定
ビデオ入力接続設定
ビデオ入力表示書換
i.LINK待機
デジタル音声出力
デジタル音声予約録画連動

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

Irシステムで接続した機器を使えるように設定する

Irシステム
メーカー
リモコン種別
外部入力

各項目ごとに、設定する

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ１
外部入力	外部入力１
テスト	－－

●「オン」にする。
●つないだ機器のメーカーを選ぶ。
●下記のテストで、うまく動作しないとき、切り換える。

●当社製のビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」をするときのみ、設定してください。
→本機に接続した、ビデオデッキ／DVDレコーダー側の外部入力端子の番号（1、2、3）に合わせる。（他メーカーの機器では設定できません）

●本機と録画機器のチャンネル設定は同一にしてください。同一でない場合、タイマー予約時に異なった番組が録画されることがあります。
●本機で設定できる録画機器は以下の通りです。
松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび松下、パイオニアのDVDレコーダー　※一部、使用できない製品もあります。
●「リモコン種別」について
メーカーにより、リモコン信号が複数あり、種別が異なります。
下記のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてください。
●リモコン種別を「DVDレコーダー1～3」に設定した場合は、録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。（番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません）
この情報を受信して表示できるDVDレコーダーは当社製のDMR-E50、DMR-E55、DMR-E60、DMR-E70V、DMR-E75V、DMR-E80H、DMR-E85H、DMR-E95H、DMR-E100H、DMR-E150V、DMR-E200Hの11機種です。（2004年6月現在）
番組タイトルが正しく表示されないときは（☞ 124ページ）

（終わったら下記のテストを行う）

Irシステムで接続した機器が正しく動作するか確認する

テスト

①「テスト」を選び、決定する

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ１
外部入力	外部入力１
テスト	－－

② 録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する

●「送信中」が表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。

③ 決定ボタンを押す

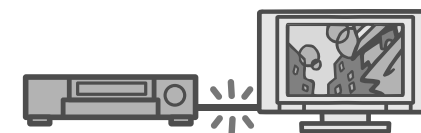
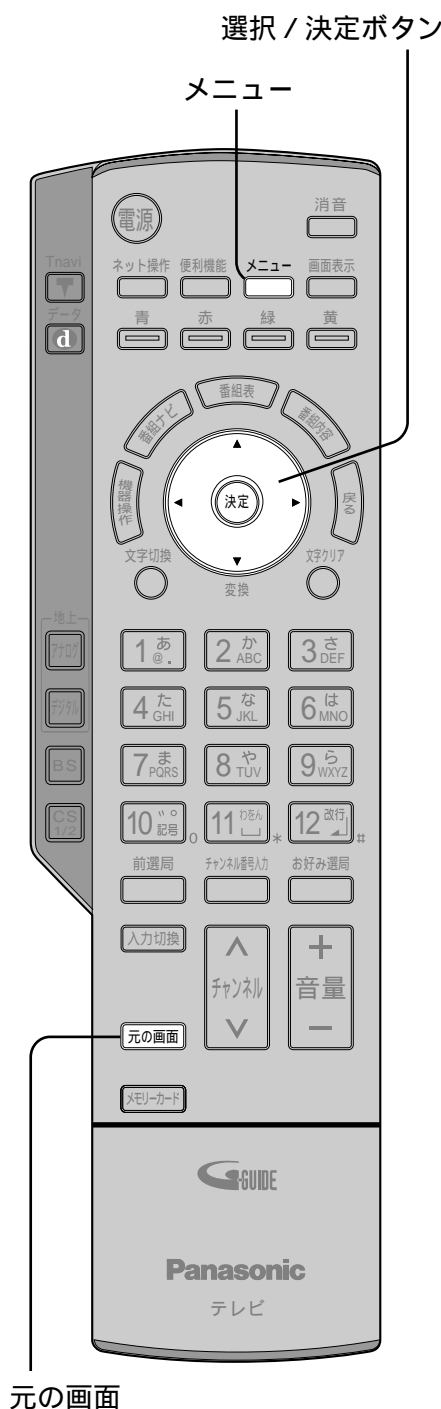
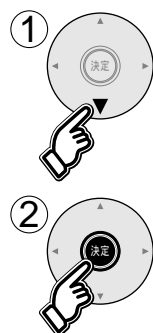
（くり返し送信が終了）

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは

➡ ●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（☞ 101ページ）
●リモコン種別を変える。（上記）

（終わったら 元の画面 を押す）

i.LINK対応 D-VHSなどの設定

●D-VHSなどの接続が必要です（☞ 100ページ）

1 「メニュー」を押す

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①

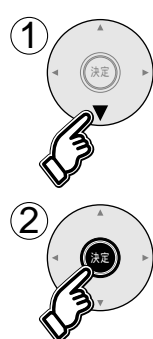
②

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右ページの選択へ続く ☞ ）

お知らせ

●「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

---

i.LINK接続した機器が使用できることと本機に登録された機器名を確認する
i.LINK接続設定

① 「i.LINK接続設定」を選び、決定する

接続機器関連設定 1/2 ◂ 戻る
- i.LINK接続設定
- Ｉｒシステム設定
- ビデオ入力接続設定
- ビデオ入力表示書換
- i.LINK待機　しない　する

② 使いたい機器（2台まで）の「使用」が「する」になっているか確認する

	機器	メーカー	機種	接続状態	使用
1	D-VHS1	Panasonic	AVC-123456	オン	する
2	D-VHS2	Panasonic	AVC-12345	未接続	しない
3					
4					

使用する機器→「する」
使用しない機器→「しない」
使用できない機器→「不可」
●「する」「しない」を変えるには
（1）▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
（2）「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。
●「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び、決定ボタンを押すと、登録を消すこができます。

接続機器のメーカー名と機種名

「オン」電源オン
「オフ」電源オフ　（本機で操作可能）
「未接続」一度接続したが現在はしていない状態。
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」になっている。

本機に登録された機器名（15台まで登録されます）

（終わったら 元の画面 を押す）

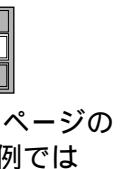
入力切換でi.LINK機器を選ぶだけでデジタルとアナログを自動切換して再生する
ビデオ入力接続設定

① 「ビデオ入力接続設定」を選び、決定する

接続機器関連設定 1/2
- i.LINK接続設定
- Ｉｒシステム設定
- ビデオ入力接続設定
- ビデオ入力表示書換
- i.LINK待機
- デジタル音声出力
- デジタル音声予約録画連動

② 接続しているビデオ入力端子名を選ぶ

ビデオ入力接続設定 ◂ 戻る

D-VHS1	◂ ビデオ1 ▸
HDR 2	色差ビデオ1

●「使用」を「する」にした機器名を表示。

●100ページの接続例では「ビデオ1」を選ぶ。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のリモコンで電源「切」時もi.LINK信号に応答したいとき
i.LINK待機

「i.LINK待機」を選び、「する」を選ぶ

接続機器関連設定 1/2 ◂ 戻る
- i.LINK接続設定
- Ｉｒシステム設定
- ビデオ入力接続設定
- ビデオ入力表示書換
- i.LINK待機　しない　する
- デジタル音声出力　PCM
- デジタル音声予約録画連動　しない　する

しない（工場出荷時）…リモコンで電源「切」時の消費電力を少なくする。

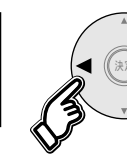
する……電源「切」時に、電源ランプ（☞ 15ページ）が橙色に点灯。（通常は「しない」をおすすめします）

（終わったら 元の画面 を押す）

---

i.LINK機器の再生時自動で行わない
i.LINK自動切換

「i.LINK自動切換」を選び、「しない」を選ぶ

接続機器関連設定 2/2 ◂ 戻る
- モニター出力停止設定　ビデオ1
- 入力スキップ　オフ　オン
- i.LINK自動切換　しない　する

しない…i.LINK機器の操作で本機の入力切換および再生画面の自動表示を行わない。

する（工場出荷時）……i.LINK機器の再生時に、入力切換を自動的に行い、その再生画面を自動で表示させる。またi.LINK待機が「する」時には、リモコンで電源「切」の場合、自動で電源「入」にして再生表示を行う。

（終わったら 元の画面 を押す）

録画機器の接続と設定

●**接続コードは別売です。**（☞ 101ページ）

D端子付きの録画機器の接続（例）

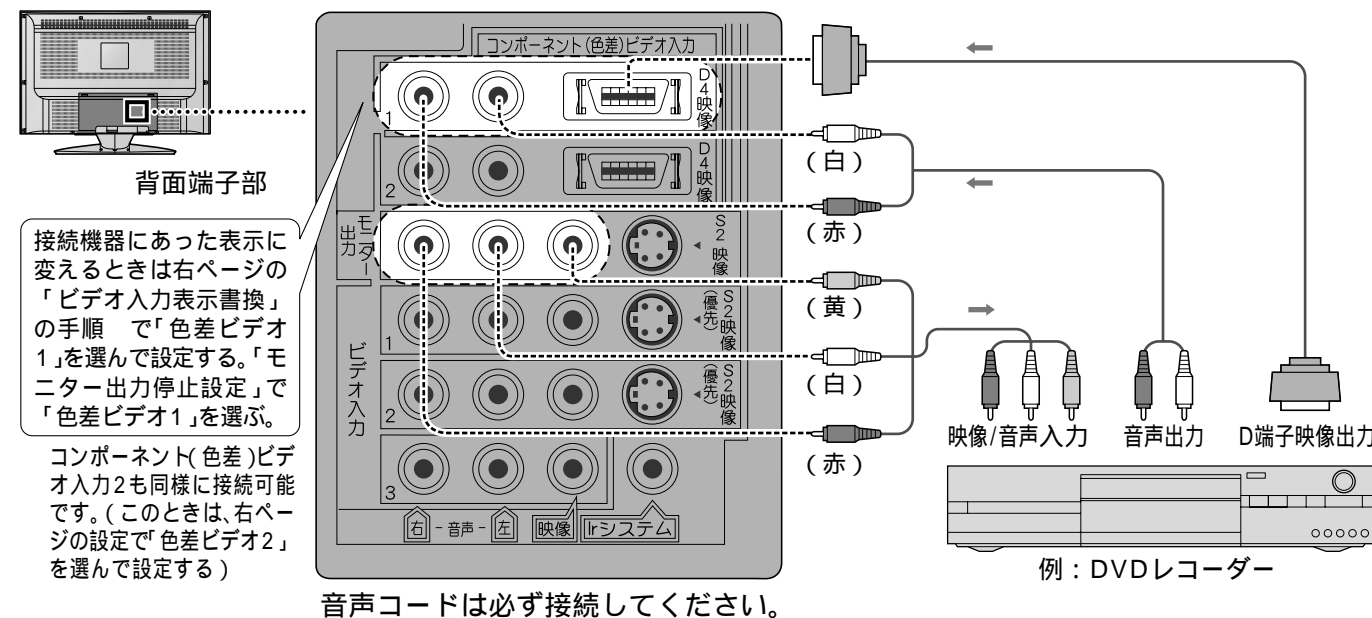
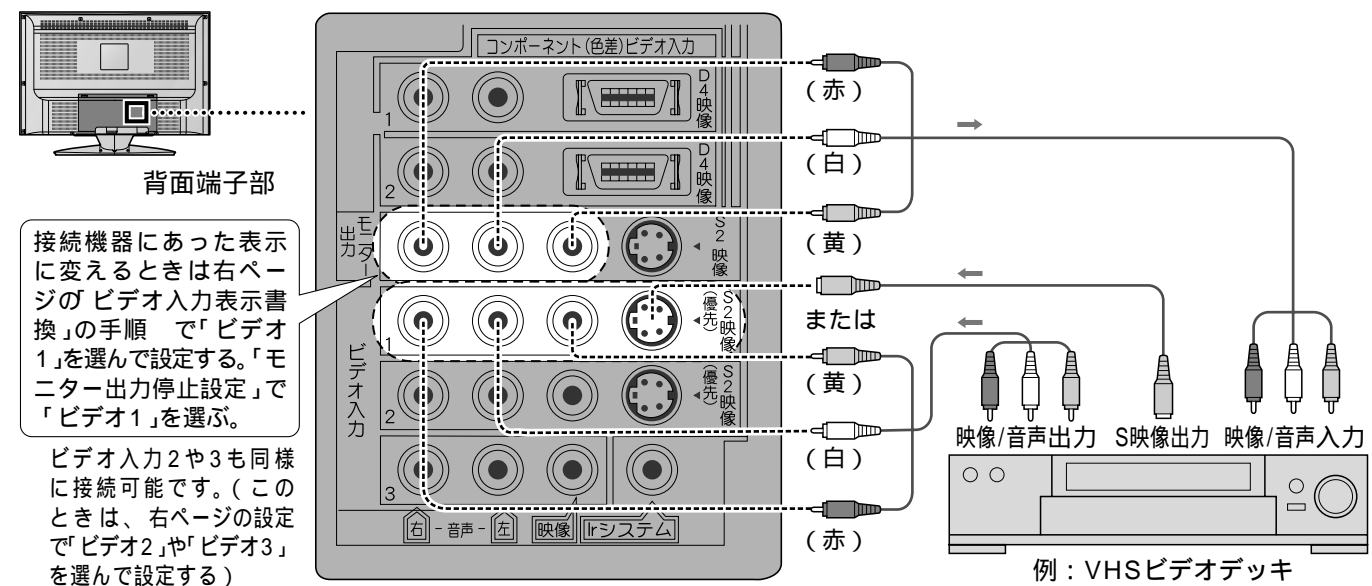
接続機器にあった表示に変えるときは右ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「色差ビデオ1」を選んで設定する。「モニター出力停止設定」で「色差ビデオ1」を選ぶ。

●コンポーネント（色差）ビデオ入力2も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「色差ビデオ2」を選んで設定する）

●音声コードは必ず接続してください。

D端子のない録画機器の接続（例）

接続機器にあった表示に変えるときは右ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「ビデオ1」を選んで設定する。「モニター出力停止設定」で「ビデオ1」を選ぶ。

●ビデオ入力2や3も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「ビデオ2」や「ビデオ3」を選んで設定する）

■モニター出力端子（1組）

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。

●予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

●以下の信号を出力します。
- ●本機で受信できるテレビ放送
- ●ビデオ入力1～4に接続した各機器の映像
- ●i.LINK端子に接続した各機器の映像
- ●コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2に接続した機器の音声（映像信号は出ません）

ご注意

●**S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。**

●メモリーカードの動画や静止画を見ているときは、映像信号は出力はされません。

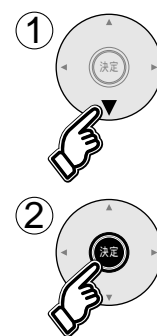
●地上アナログ放送の予約録画時は、GR（ゴーストリダクション）の機能は働きません。

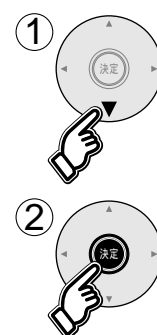
お知らせ

●ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。

●接続機器にD端子がなく、コンポーネント信号のみの場合は、別売の変換コード（☞ 101ページ）で接続できます。

1 「メニュー」を押す

画質の調整 / 音声の調整 / 画面の設定 / システム設定 / 初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

画質の調整 / 音声の調整 / 画面の設定 / システム設定 / 初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

かんたん設置設定 / 設置設定 / 省エネ設定 / 接続機器関連設定 / 自動更新設定 / 設定リセット

（右の選択へ続く ☞）

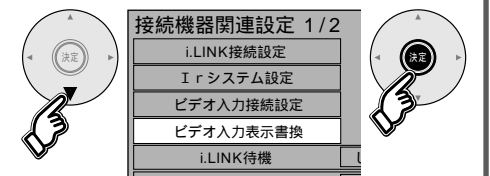
お知らせ

●「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

入力端子に接続した**機器に合わせて表示を変える**

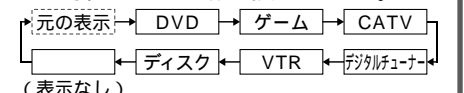
ビデオ入力表示書換

①**「ビデオ入力表示書換」を選び、決定する**

接続機器関連設定 1/2
- i.LINK接続設定
- Ｉｒシステム設定
- ビデオ入力接続設定
- ビデオ入力表示書換
- i.LINK待機

② 録画（再生）機器を接続した
ビデオ入力端子名を選び、機器に合わせて表示を選ぶ

ビデオ入力表示書換	◂ 戻る
ビデオ1	VTR
ビデオ2	ビデオ2
ビデオ3	ビデオ3
ビデオ4	ビデオ4
色差ビデオ1	DVD
色差ビデオ2	色差ビデオ2

●▶を押すたびに切り換わります。

元の表示 → DVD → ゲーム → CATV → デジタルチューナー → VTR → ディスク → （表示なし）

●ビデオ入力接続設定（☞ 104ページ）を行った場合は、その機器名の表示に固定されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

接続した録画機器（☞ 左ページ）の映像・音声の**モニター出力を停止する**

モニター出力停止設定

●**ハウリング（ブー音）や映像発振の防止のため。**

「モニター出力停止設定」を選び、録画機器と接続した入力端子名を選ぶ

接続機器関連設定 2/2		◂ 戻る
モニター出力停止設定	ビデオ1	
入力スキップ	オフ	オン
i.LINK自動切換	しない	する

ビデオ 1～4、**色差ビデオ1、2** から選ぶ。（i.LINK接続中は、i.LINK機器も選べます）

しない 停止させないとき。

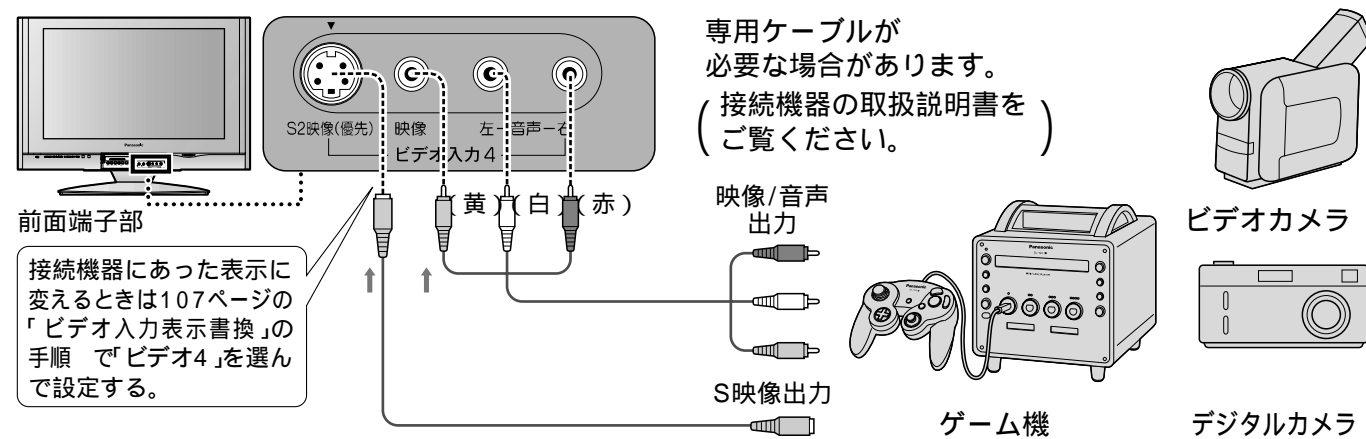
（終わったら 元の画面 を押す）

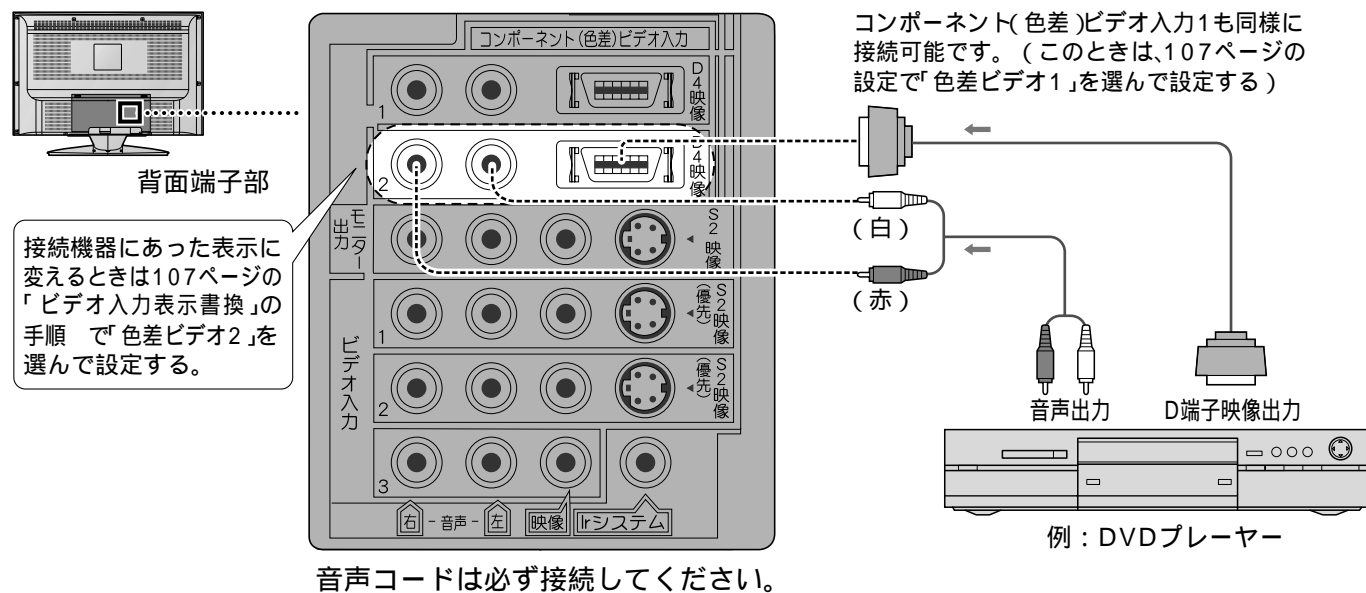
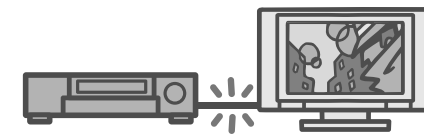
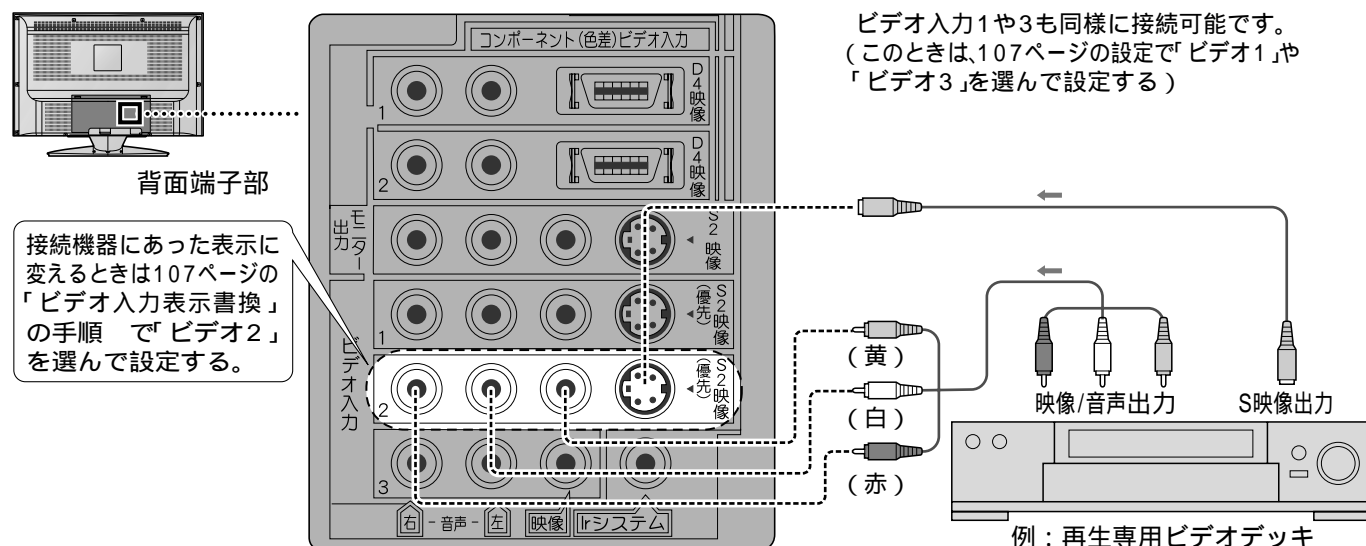
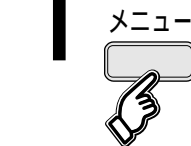
再生専用機器の接続と設定

●接続コードは別売です（☞ 101ページ）

ビデオカメラ、ゲーム機などの接続（例）（前面端子部）

接続機器にあった表示に変えるときは107ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「ビデオ4」を選んで設定する。

●専用ケーブルが必要な場合があります。
（接続機器の取扱説明書をご覧ください。）

DVDプレーヤーなどの接続（例）（背面端子部）

■D端子付きの再生専用機器の接続

接続機器にあった表示に変えるときは107ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「色差ビデオ2」を選んで設定する。

●コンポーネント（色差）ビデオ入力1も同様に接続可能です。（このときは、107ページの設定で「色差ビデオ1」を選んで設定する）

●音声コードは必ず接続してください。

■D端子のない再生専用機器の接続

接続機器にあった表示に変えるときは107ページの「ビデオ入力表示書換」の手順②で「ビデオ2」を選んで設定する。

●ビデオ入力1や3も同様に接続可能です。（このときは、107ページの設定で「ビデオ1」や「ビデオ3」を選んで設定する）

1 「メニュー」を選ぶ

メニュー

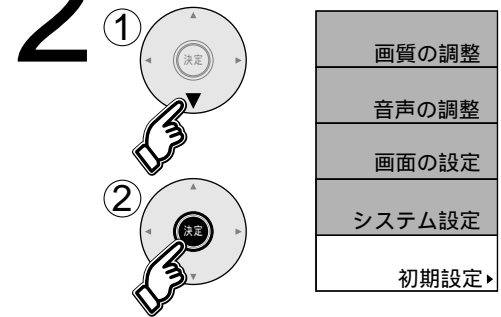
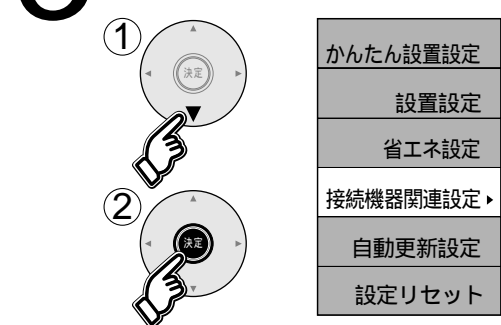
2 「初期設定」を選び、決定する

① ②

画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定▸

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

① ②

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定▸
自動更新設定
設定リセット

お知らせ

●「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらにを押すと次のページに変わります。

（右の選択へ続く☞）

入力切換ボタンを押したとき
接続のない外部入力を飛ばす
入力スキップ

「入力スキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定 2/2	◂ 戻る	
モニター出力停止設定	ビデオ1	
入力スキップ	◂ オフ	オン
i.LINK自動切換	しない	する

白抜きは工場出荷時の設定

（終わったら 元の画面 を押す）

●入力端子に接続した機器に合わせて表示を変える「ビデオ入力表示書換」を行うには（☞ 107ページ）

■コンポーネント（色差）ビデオ入力端子

（色差ビデオ1、2）

●ビデオデッキなどの「D1～D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

D4映像入力端子

●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。

●「D1～D4映像」のいずれかの端子と接続してください。

●ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とは、D端子ピンコード（別売☞ 101ページ）で接続できます。

●**対応している信号**
525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）

■ビデオ入力端子（背面：ビデオ1～3、前面：ビデオ4）

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の出力端子に接続します。

S2映像入力端子

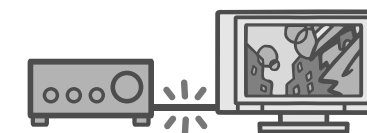
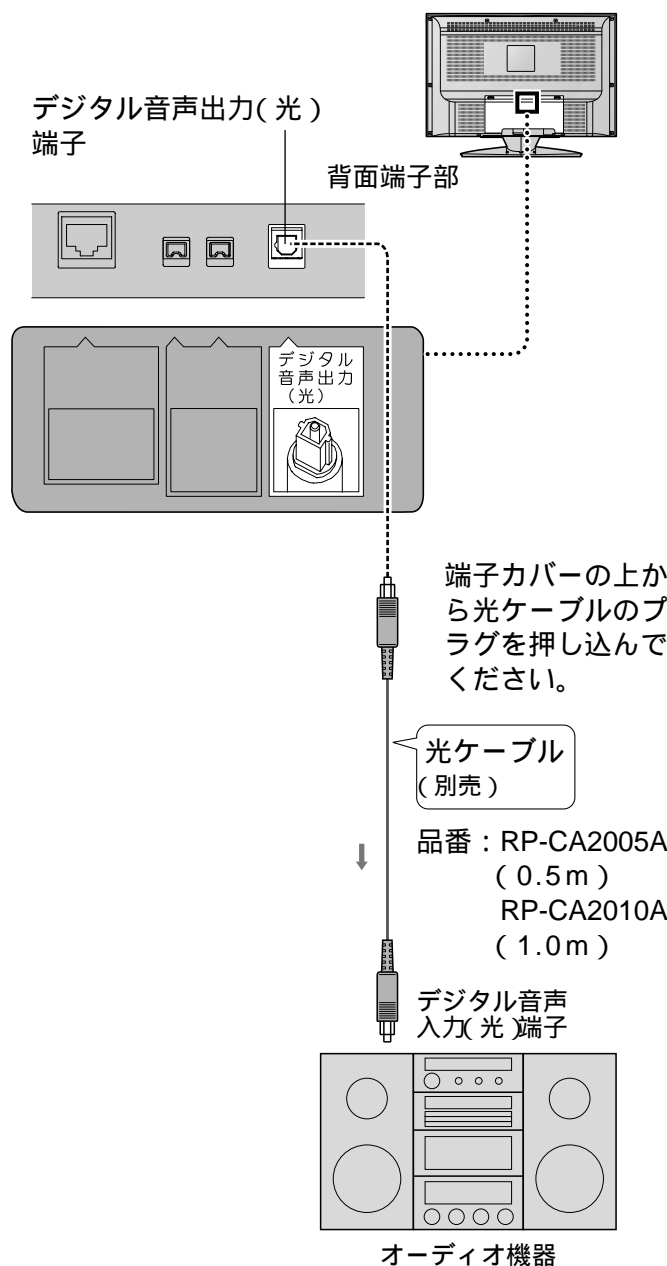
●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。

●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続してください。
- S端子　：色のにじみが少ない
- S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
- S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加

●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が映ります。

●ビデオ入力3には、「S2映像」入力端子はありません。

●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

光ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

接　続

■**接続できるオーディオ機器**

- ●デジタル音声入力（光）端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
- ●本機のデジタル音声出力（光）端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- ●AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並みの音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。
- ●オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

設　定

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①
②

お知らせ

- ●「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。

（右ページの選択へ続く ☞）

AAC対応の
オーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ

接続機器関連設定 1/2　◂ 戻る

項目	設定
i.LINK接続設定	
Irシステム設定	
ビデオ入力接続設定	
ビデオ入力表示書換	
i.LINK待機	しない　する
デジタル音声出力	PCM
デジタル音声予約録画連動	しない　する

設定	内容
PCM（工場出荷時）	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。
AAC	AACの番組時は常に「AAC」出力。
自動	サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

- ●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力（光）端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- ●地上アナログ放送や、ビデオ入力端子1～4、色差ビデオ入力端子1、2に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
- ●AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。

（終わったら 元の画面 を押す）

録画予約で
デジタル音声出力（光）
端子から録音中に
チャンネルを変えても確実に録音する
デジタル音声予約録画連動

「デジタル音声予約録画連動」を選び、「する」を選ぶ

接続機器関連設定 1/2　◂ 戻る

項目	設定
i.LINK接続設定	
Irシステム設定	
ビデオ入力接続設定	
ビデオ入力表示書換	
i.LINK待機	しない　する
デジタル音声出力	PCM
デジタル音声予約録画連動	しない　する

設定	内容
する	録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出力。 ●上記の「デジタル音声出力」を「PCM」にしてください。（「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります） ●地上アナログ放送の予約録画実行中は、現在選局中の音声を出力します。
しない	選局中の番組の音声を出力。

お知らせ

- ●デジタル放送の番組によっては、録音できない場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

地上アナログ放送チャンネル一覧表
（市外局番を用いた設定）

●チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下６６地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市（０７２）を入力すると、一覧表の大阪市（０６）の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。

受信チャンネル設定のご参考に…

■表の見かた

■リモコンボタン
リモコンのチャンネルボタンの番号

■表示チャンネル
テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

■受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

（２００４年６月現在）

都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名														
			1			2			3			4			5		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道			
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌			
青森	青森	0177	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島			
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	29	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	27	3	NHK教育東京	25	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	長野朝日放送			
	飯田	0265	44	44	長野朝日放送				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBCテレビ
滋賀	大津	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送			
京都	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
大阪	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	18	4	毎日放送	19	19	テレビ大坂
奈良	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	山陰放送
岡山	岡山	086	35	35	OHKテレビ	23	23	テレビせとうち	3	3	NHK教育岡山				5	5	NHK総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK総合広島	4	4	中国放送			
	福山	084	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK教育広島				5	5	NHK総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK教育山口	2	2	KBCテレビ	23	23	TVQ九州放送	28	28	山口朝日放送	5	5	大分放送
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK総合徳島	4	4	毎日放送	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	テレビせとうち				39	39	NHK教育高松	4	4	毎日放送	37	37	NHK総合高松
愛媛	松山	089	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBCテレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK総合福岡	4	4	RKB毎日放送	19	19	TVQ九州放送
	北九州	093				2	2	KBCテレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TVQ九州放送
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBCテレビ	40	40	NHK教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TVQ九州放送
長崎	長崎	095	1	1	NHK教育長崎	57	57	KBCテレビ	3	3	NHK総合長崎	4	4	RKB毎日放送	5	5	長崎放送
熊本	熊本	096	1	1	KBCテレビ	2	2	NHK教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKTテレビ	5	5	長崎放送
大分	大分	097	1	1	KBCテレビ				3	3	NHK総合大分	4	4	RKB毎日放送	5	5	大分放送
宮崎	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK教育宮崎				4	4	NHK総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK総合沖縄									

都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名																				
		6			7			8			9			10			11			12		
		受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
札幌	011							27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ				12	12	NHK教育札幌
旭川	0166				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
北見	0157				7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ			
帯広	0155	6	6	HBCテレビ				32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌
釧路	0154				7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
室蘭	0143				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
函館	0138	6	6	HBCテレビ										10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ
青森	0177							27	27	UHBテレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ
八戸	0178				7	7	NHK教育青森				9	9	NHK総合青森				11	11	青森放送	33	33	青森テレビ
盛岡	019	6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	018										9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ
大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田										57	57	秋田テレビ
山形	023	36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
鶴岡	0235	6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形										39	39	山形テレビ
福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送
水戸	029	40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	千葉テレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
宇都宮	028	23	6	TBSテレビ				21	8	フジテレビ				19	10	テレビ朝日				17	12	テレビ東京
前橋	027	56	6	TBSテレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ埼玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
さいたま	048	6	6	TBSテレビ	38	38	テレビ埼玉	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	043	6	6	TBSテレビ	42	42	TVKテレビ	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
東京	03	6	6	TBSテレビ	42	42	TVKテレビ	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
横浜	045	6	6	TBSテレビ	42	42	TVKテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	025							8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟
富山	0764	32	32	チューリップ										10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ
金沢	076	6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	0776	6	6	MROテレビ							9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ
甲府	055	37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
飯田	0265	6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
静岡	054	33	33	静岡朝日テレビ							9	9	NHK総合静岡				11	11	SBSテレビ	35	35	テレビ静岡
浜松	053	6	6	SBSテレビ	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	静岡朝日テレビ				34	34	テレビ静岡
名古屋	052	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	25	25	テレビ愛知
津	059	6	6	ABCテレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
大津	077	38	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK教育大阪
京都	075	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
大阪	06	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
神戸	078	20	6	ABCテレビ				22	8	関西テレビ				24	10	読売テレビ				26	12	NHK教育大阪
奈良	0742	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK教育大阪
和歌山	073	44	6	ABCテレビ				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				26	12	NHK教育大阪
鳥取	0857													22	22	山陰放送				24	24	山陰中央テレビ
松江	0852	6	6	NHK総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	山陰放送				12	12	NHK教育松江
浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK教育松江									
岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	山陽放送			
広島	082				7	7	NHK教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
福山	084				7	7	中国放送				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	083				38	38	テレビ山口	8	8	RKB毎日放送	9	9	NHK総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBSテレビ
徳島	088	6	6	ABCテレビ	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK教育徳島
高松	087	6	6	ABCテレビ	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	山陽放送	31	31	OHKテレビ
松山	089	6	6	NHK総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	あいテレビ	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	山陽放送	37	37	愛媛放送
新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	あいテレビ	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	山陽放送	36	36	愛媛放送
高知	0888	6	6	NHK教育高知				8	8	高知放送				38	38	テレビ高知	40	40	高知さんさん			
福岡	092	6	6	NHK教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	RKKテレビ	37	37	FBSテレビ
北九州	093	6	6	NHK総合福岡				8	8	RKB毎日放送				10	10	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育福岡
佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	長崎放送	48	48	RKB毎日放送	38	38	NHK総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎
長崎	095	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎	22	22	KKTテレビ
熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK総合熊本	19	19	TVQ九州放送	11	11	RKKテレビ	4	4	RKB毎日放送
大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBSテレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TVQ九州放送	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK教育大分
宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	宮崎放送				12	12	NHK教育宮崎
延岡	0982	6	6	宮崎放送				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	099	10	10	宮崎放送	32	32	鹿児島放送	22	22	KKTテレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKTテレビ	8	8	NHK総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	南日本放送	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育鹿児島
那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	琉球放送				12	12	NHK教育沖縄

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名を用いた設定）

●かんたん設置設定（☞ 78ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXテレビ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 TVKテレビ	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・香川	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・香川	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 西日本テレビ	4 西日本放送	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSテレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

■表の見方

（2003年6月25日現在）

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 静岡第一テレビ		6 チューリップテレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日テレビ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎	8 KTS鹿児島テレビ
	6 あいテレビ		8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際テレビ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSサガテレビ	3 RBCテレビ			
	3 UMKテレビ宮崎	4 TOSテレビ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄テレビ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表
●すでに放送が開始された地域の物理チャンネルを掲載しています。
（2004年6月現在）
●右記以外の地域については販売店にご相談ください。
●物理チャンネルについて
（☞ 78ページ）

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBS	15	6	ABCテレビ
21	8	フジテレビジョン	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりテレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXテレビ						
28	12	放送大学						

地上アナログ放送 放送局コード一覧表

●地上アナログ放送のチャンネル修正（☞ 77、83ページ）で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード（4桁の数字）を直接入力することもできます。

（2004年6月現在）

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレビ埼玉	0806
関東 千葉	千葉テレビ	0302
関東 神奈川	TVKテレビ	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0533
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	5153
	静岡第一テレビ	4895
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029
	メ～テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	岐阜テレビ	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビせとうち	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

受信チャンネル設定のご参考に…

●「Gガイド地域設定」（☞ 88ページ）で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。　（2004年6月現在）

札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼	秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板
HBC テレビ NHK 総合札幌 STV テレビ UHB テレビ HTB テレビ TV 北海道 NHK 教育札幌	UHB テレビ NHK 総合札幌 HBC テレビ HTB テレビ STV テレビ NHK 教育札幌	青森放送 NHK 総合青森 青森朝日放送 NHK 教育青森 青森テレビ	NHK 総合盛岡 IBC テレビ NHK 教育盛岡 テレビ岩手 IAT テレビ めんこいテレビ	東北放送 NHK 総合仙台 NHK 教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送	NHK 教育秋田 秋田朝日放送 NHK 総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育山形 テレビユー山形 NHK 総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK 教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK 総合福島 福島放送 福島テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ 千葉テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎテレビ MX テレビ

前橋 桐生	さいたま	熊谷 秩父	千葉	銚子	横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MX テレビ テレビ埼玉	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 TVK テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 TVK テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 TVK テレビ テレビ東京 MX テレビ	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ テレビ埼玉 フジテレビ TVK テレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK 総合新潟 新潟総合テレビ NHK 教育新潟	NHK 総合甲府 NHK 教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK 総合長野 長野朝日放送 テレビ信州 長野放送 NHK 教育長野 信越放送

富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝	津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根
北日本放送 NHK 総合富山 富山テレビ NHK 教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK 総合金沢 MRO テレビ NHK 教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK 教育福井 NHK 総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 岐阜テレビ メ～テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育静岡 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ テレビ静岡 NHK 総合静岡 SBS テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 三重テレビ メ～テレ テレビ愛知	NHK 総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 サンテレビ	NHK 総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 京都テレビ	NHK 総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育大阪	NHK 総合大阪 毎日放送 ABC テレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育大阪

和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉	山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島
NHK 総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪	日本海テレビ NHK 総合鳥取 NHK 教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送	日本海テレビ NHK 総合松江 NHK 教育松江 山陰中央テレビ 山陰放送	テレビせとうち NHK 教育岡山 NHK 総合岡山 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK 総合広島 中国放送 NHK 教育広島 広島ホーム 広島テレビ	NHK 教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK 総合山口 山口放送	四国放送 NHK 総合徳島 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ NHK 教育徳島	テレビせとうち NHK 教育高松 NHK 総合高松 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	NHK 総合高知 NHK 教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK 教育松山 あいテレビ NHK 総合松山 愛媛放送 愛媛朝日テレビ 南海放送

福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀1	佐賀2	熊本	大分 中津	長崎 佐世保 諫早	鹿児島 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄
KBC テレビ NHK 総合福岡 RKB 毎日放送 NHK 教育福岡 テレビ西日本 TVQ 九州放送 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ RKB 毎日放送 TVQ 九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ TVQ 九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ RKK テレビ	NHK 教育熊本 熊本朝日放送 KKT テレビ テレビ熊本 NHK 総合熊本 RKK テレビ	NHK 総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK 教育大分	NHK 教育長崎 NHK 総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK 総合鹿児島 NHK 教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 NHK 総合宮崎 宮崎放送 NHK 教育宮崎	NHK 総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK 教育沖縄

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	内容	アイコン	内容
テレビ	デジタルテレビ放送(映像＋音声)の番組。	ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
＋d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	16:9 1125i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
モノラル	モノラル音声の番組。	主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
デジタル XCOPY	著作権が保護されているため「録画禁止」の番組	有料	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)	無料	無料の番組。
デジタル 1COPY	「1回だけ録画可能」な番組。(☞ 128 ページ)(録画後、ダビングできません)	マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組。(録画できません)	字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)	20 才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	内容	アイコン	内容
見るだけ	見るだけ予約した番組。	変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
録画 i.LINK / 録画 D-VHS / 録画 HDR / 録画 Ir / 録画 SD	録画予約した番組。(下：録画機器、方式)	検索中	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。	済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
月～土 / 月～金 / 毎日 / 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。	済 警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない。録画機器が正しく動作していない場合などに表示。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。	警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
済	予約時間が終了した予約。	PPV	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
実行中	実行中の予約。	リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の予約。(☞ 32ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 24ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	内容	アイコン	内容
4 才～	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。	有料	一番組限度額の設定より高い金額の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に表示。
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)		メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
予	番組表で予約された番組		

故障かな!?

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	–
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	– 16
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	14 14 14 –
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	–
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	–
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 （本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。）	–
テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。 排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。（TH-32LX300のみ）	–

テレビ放送のとき

症状	原因と処置	ページ
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像がないと消えません。	19
チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	–

テレビ放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキを接続し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	– 72 –
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →手動で画面モードを設定してください。	– 38
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●外部（自動車や電車、高圧線、ネオン、モーターなど）からの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？ →一度、電源を切り、設置場所を変えてみてください。	–
ビデオなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	–
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	–
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	40
地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GR（ゴーストリダクション）は「オン」になっていますか？	– – 82
あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	–

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像も音も出ない	●「アンテナ設定」は、正しく設定されていますか？ ●「衛星アンテナ設定」で、アンテナ入力レベルの表示が白色で映らないときは、位相雑音の多いことが考えられます。アンテナの取り換えにより改善される場合がありますので販売店にご相談ください。	90 –
110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（別売）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースタ、ケーブルなどが必要です。	– –
特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHSデジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。 販売店にご相談ください。	– –

故障かな!?（つづき）

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）映像が静止する（または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「衛星アンテナ設定」でアンテナ入力レベルが受信可能レベル（50以上が目安）に達しているかご確認ください。また、「衛星アンテナ設定」でアンテナ入力レベルが最大になる角度にアンテナを調整してしてください。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	90 – –
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	–
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 ●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	75 92 74
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	74 – 75 92

地上デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）映像が静止する（または、ときどき静止する）	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「地上デジタルアンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。また、アンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕をとることをおすすめします）	–
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	– – –

デジタル放送（共通）のとき

症状	原因と処置	ページ
電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →別売の自動転換器（パソコン対応用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–
IP電話回線を使用時につながらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。切り換えの方法については、電話回線業者にお問い合わせください。	–
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	– 48 118
画面モードボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか？ →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	32 33

番組表について

症状	原因と処置	ページ
番組表がでない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は、使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 →リモコンで電源「切」または地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。（2004年6月現在） ※次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。（本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、i.LINK機器での録画・再生中のとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき）	72 22
地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●「受信チャンネル設定」で、放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。 ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になり、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	76 88

故障かな!?（つづき）

録画、予約のとき

症状	原因と処置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	101 102 98 28
i.LINKで録画機器の録画予約ができない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか？ →本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキなど2台までです。 ●「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていますか？（「しない」に設定していると操作できません）	100 104
予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	–
地上アナログ放送の番組が録画できない	●モニター出力のS2映像端子にS映像コードを接続していませんか？ →S映像コードをはずして、映像端子に映像コードを接続してください。本機のモニター出力のS2映像端子からは、地上アナログ放送は出力されません。	98
番組タイトルが正しくDVDレコーダーで表示されない	●対応機種は103ページをご覧ください。 ●番組タイトルに 🄽、🈔、🈖 などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●プログラム予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	103 – – –

Tナビのとき

症状	原因と処置	ページ
Tナビが動かない、つながらない	●ADSLなどのブローバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書T navi・プリンター編をご覧ください。 Tナビの最新情報は、当社ホームページでも紹介しております。 http://panasonic.jp/support/tnavi/index.html（2004年6月現在）	–

SD録画再生

症状	原因と処置	ページ
録画できない	●SDメモリーカードが入っていますか？ ●SDメモリーカードが書き込み禁止（LOCK）になっていませんか？ ●SDメモリーカードの残量はありますか？不要な番組（ファイル）を消去するか、新しいメモリーカードを使ってください。 ●地上アナログ放送以外は録画できません。 ●録画制限のある番組を録画しようとしていませんか？	– 56 62 58 –
録画した番組が消えた	●録画中に、本体電源スイッチを切ったり、停電か電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか？番組（ファイル）が消えたり、メモリーカードが使えなくなることがあります。	–
音声が切り換わらない	●SD動画（MPEG4）の音声はモノラルです。	–
音声が出ない	●対応していない音声形式の可能性があります。 対応していない音声形式の場合、動画一覧の「表示中の画像情報」の中に ☒ マークが表示されます。	61
フォーマットしても使えない	●本機、またはカードの故障と思われます。 お買い上げの販売店にご相談ください。	–

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞ 75、92ページ）
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。 再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。

（次ページにつづく）

メッセージ表示一覧（つづき）

メッセージ	内容
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 74ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、衛星アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞ 72、90ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。 **番組データ受信待ちです。**	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表の受信の条件を確認してください。（☞ 22、125ページ）
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。 衛星デジタル放送を録画予約する場合は、衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（☞ 77、82ページ）
ダウンロードが中断されましたこのメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード直後の起動処理中に、電源「切」などが発生し、中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。電源を入れなおしてください。	リモコンが利かない、表示が乱れるなどの際に表示されます。一度、本体あるいはリモコンで電源を「切」にして、約5秒以上後に再度、電源を「入」にしてください。
ピクチャーリフレッシュモード動作中設定をリセットします	本機は、販売展示用に「ピクチャーリフレッシュ設定」機能を備えています。万一、画面に「ピクチャーリフレッシュモード動作中 設定をリセットします」が表示したらこの設定に入ったためで、次の手順により抜けられます。 ①一旦、テレビ本体の電源を切ってください。 ②本体の「設置設定」ボタンを押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。

メッセージ	内容
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く）ハイビジョン放送の高画質映像ではありません。チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送が750p（720p）、1125i（1080i）のときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができますが、ハイビジョンの高画質映像では、なくなりますので、ご注意ください。（☞ 38ページ）
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。（データ放送時を除く）	750p（720p）、1125i（1080i）のデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞ 32ページ）

ご使用上の留意点

●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
●メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
●商標などについて
　•i.LINKとi.LINKロゴ “i” は商標です。　•D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
　•SDロゴは商標です。　•CP8 PATENT　•T naviロゴは登録商標です。
　なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
●Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
●米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド（EPG）が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド（EPG）の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

ご使用上の留意点（つづき）

■デジタル放送のコピー制御について

●デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上・BSデジタルテレビ放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。
コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。

●本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
- ●デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
- ●挿入されないと、BS・地上の全てのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
- ●もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

●原則として「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。
- ●CPRM（*）という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器および記録メディア（ディスクなど）の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。*Content Protection for Recordable Media DVD-RやCPRMに対応していないDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
- ●この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
- ●VHSなどアナログ録画機器での録画や、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。
- ●「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
- ●「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
- ●詳細は録画機器の取扱証明書やカタログなどをご覧ください

●コピー制御の仕組みに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください
- ●社団法人　地上デジタル放送推進協会　http：//www.d-pa.org/
- ●社団法人　BSデジタル放送推進協会　http：//www.bpa.or.jp/

■本製品はMPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

（i）画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4 ビデオ」）エンコードすること。
（ii）個人使用として記録されたMPEG-4ビデオ及び/又はライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。
詳細については http：//www.mpegla.com.をご参照下さい。

端子カバーの着脱

①上部のロックを2カ所同時に下へ押し外す。
②上部を手前に引き、上方向に引き抜く。

①下部のつめ（3カ所）を差し込む。
②上部を押し込む。

仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
（This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）

品番	TH-32LX300（32V型）※	TH-26LX300（26V型）※
テレビ本体 種類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ	
使用電源	AC100 V　50／60 Hz	
消費電力	195 W	135 W
	本体電源「切」時　約0.04 W、リモコンで電源「切」時　約0.08 W（電源ランプ橙色または回線使用中／データ取得中ランプが橙色時　約22 W）	
年間消費電力量	225 kWh／年	154 kWh／年
受信チャンネル	VHF　ch1〜12／UHF　ch13〜62／CATV　c13〜c38／BSデジタル　000〜999 110度CSデジタル　000〜999／地上デジタル000〜999	
音声実用最大出力	20 W(左：10W + 右：10 W)JEITA	
スピーカー	ウーハー：φ8 cm丸型2コ、スコーカー：1.6 cm×7.3 cm角型4コ	
液晶ディスプレイ（アスペクト比15:9）	32V型※	26V型※
	画素数：水平1280×垂直768	
画面寸法	幅 68.7 cm　高さ 41.2 cm　対角 80.2 cm	幅 56.6 cm　高さ 34.0 cm　対角 66.1 cm
接続端子 NTSC関連	●ビデオ入力1〜4（ビデオ入力3はS2映像なし）〔S2映像：輝度・色信号分離（75Ω）　映像：1 V［p-p］（75Ω）　音声：左・右　0.5 V［rms］〕 ●モニター出力〔S2映像：輝度・色信号分離（75Ω）　映像：1 V［p-p］（75Ω）　音声：左・右　0.5 V［rms］〕	
	お知らせ ●モニター出力のS2映像…「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2 Vを重畳	
接続端子 コンポーネント（色差）ビデオ関連	D4映像1、2〔Y：1V［p-p］（75Ω）、P_B/C_B：0.7V［p-p］（75Ω）、P_R/C_R：0.7V［p-p］（75Ω）〕 音声1、2　：左・右　0.5V［rms］ ※ 入力（525i［480i］、525p［480p］、1125i［1080i］、750p［720p］）自動切換式	
接続端子 衛星関連	●BS・110度CS-IF入力（75Ω）兼 衛星アンテナ用電源（DC15V）出力	
接続端子 その他	●光デジタル音声出力端子：−18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 ●モジュラー端子（電話回線）：2400bps、MNP4（着呼機能なし） ●i.LINK端子 S400：IEEE1394準拠　2系統 ●Irシステム（Irシステムケーブル［付属品］用） ●ヘッドホン／イヤホン（16〜32Ω推奨）2系統 ●LAN端子（10BASE-T）	
外形寸法 テレビスタンド含む	幅　89.7 cm　高さ 67.6 cm　奥行 30.1 cm	幅　76.3 cm　高さ 60.0 cm　奥行 30.1 cm
外形寸法 本体のみ	幅　89.7 cm　高さ 57.8 cm 奥行 10.8 cm（下部最大14.2 cm）	幅　76.3 cm　高さ 50.2 cm 奥行 10.8 cm（下部最大14.2 cm）
質量	約23 kg（テレビスタンド含む）	約21 kg（テレビスタンド含む）
キャビネット材質	スチロール樹脂	
角度調整範囲（テレビスタンド）	約20 °（左右） 上下方向回転不可	
SD／PCカード部 スロット	SDメモリーカード／PCカード（TYPE Ⅱ）	
SD／PCカード部 対応メモリーカード	SDメモリーカード、mini SD™ カード PCカードアダプター（SDメモリーカード、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、メモリースティックプロ、xDピクチャーカード）	

※テレビのV型（32V型、26V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
●年間消費電力量は省エネルギー法に準拠して、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間／1日）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
●本機の信号方式はNTSCです。他の方式は使用できません。
●本製品は「JIS C 61000-3-2適合品」です。

リモコン（品番：EUR7629Z50）	使用電源	DC3V（単3形乾電池2コ）	操作距離	約7m以内（テレビ正面距離）
	質量	約160g（乾電池含）	操作範囲	左右 各約30 °以内　上下 各約20 °以内

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■**キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください**

●ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
水滴が内部に入ると、故障の原因になる場合があります。

■**前面アクリル板のお手入れ**

●こまめに、中性洗剤をぬるま湯に1%濃度に薄めたものを布にぬらして、よく絞ってふき取ってください。

■**スプレー洗剤などを直接かけない**

●水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■**殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない**

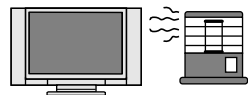
●キャビネットが変質したり塗装がはがれます。

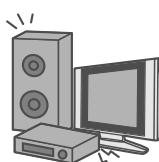
■**ゴムやビニール製品などを長時間接触させない**

●キャビネットが変質する原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

■**直射日光を避け、熱器具から離す**

●キャビネットの変形や故障の原因になります。

■**機器相互のかんしょうに、ご注意を**

●電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。

■**接続は電源を「切」にしてから**

●各機器の説明書に従って接続してください。
（オーディオ機器、録画機器、ゲーム機器、オーディオアンプなど）

■**アンテナは定期的な点検を**

●風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。

■**良好な画面で見るために**

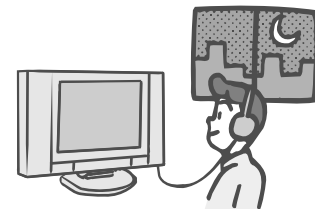
●アンテナ線の接続には必ずF型接栓をお使いください。

長時間使用しないときは

■**電源プラグをコンセントから抜いておいてください**

●リモコンで電源を切った場合は約0.08W、本体の電源を切った場合は約0.04Wの電力を消費しております。

ご使用になるとき

■**適度な音量で、隣り近所への配慮を**

●特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。
●音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

■**見る距離と部屋の明るさは**

●画面の縦の長さの3倍程度、また、新聞が楽に読める明るさで。

液晶パネルについて

■**画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません**

●液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

■**液晶パネルの表面は特殊な加工をしています**

●固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

■**残像が発生する場合があります**

●静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

How to Use

Basic Operations

●For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

Panasonic

電源

■First, push the Power to turn on.
➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.
(Within about 7meters in front of the TV set.)

■If the remote control is not usable,operate the television with the controls on the TV set.

TV, CATV, BS & CS Channel selectors

Sound Volume controllers

Input signal & Broadcast selector

Mode of Picture conversion

Turn ON/OFF

Select a broadcast

EPG button
Brings up the Electronic Program Guide(EPG) screen "番組表" of currently tuned channel.

Select a channel

Control the Sound Volume

Original screen button
Lets you change from the EPG and menu screens back to the broadcast screen for the selected channel.

Audio Selector

音声切換

3 — Channel number
red : bilingual

主 (Japanese-language)
↓
副 (Original-language)
↓
主+副 (Japanese-language+ Original-language)

さくいん

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
●使いかた・お買い物などのお問い合せは、「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

●120～125ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●**保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●**修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ご連絡いただきたい内容	
品　名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
品　番	TH-32LX300 TH-26LX300
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　Osaka (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **茨城** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104